

周南市橋梁長寿命化修繕計画



令和2年5月
(令和5年3月一部改定)



周 南 市

表紙の橋梁

松室大橋（まつむろおおはし）

所在地：周南市大字金峰地内

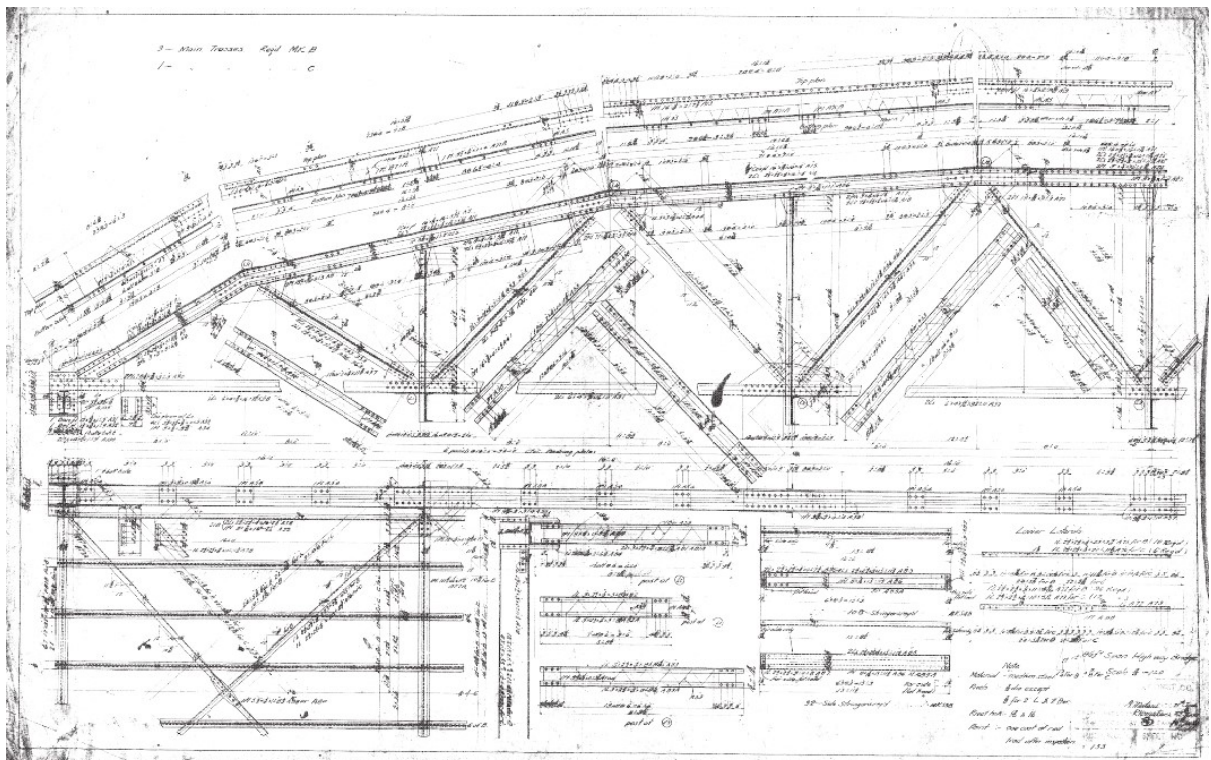
路線名：市道松室1号線

完成年：1920年（大正9年）

橋梁形式：鋼単純トラス橋（ボウストリング形式の下路式ポニーワーレントラス橋）

原位置に架設されてから移設されることなく現存する鋼単純トラスの車道橋としては日本最古であり、松室地域の市民生活を現役で支える橋梁です。2018年度に有形文化財（文化庁）として登録され、2020年に供用100年を迎えます。

建設当時の製作図面



※メートル法ではなく、インチ・フィートで作図されています

目 次

1 はじめに

1-1 背景	1
1-2 目的	3
1-3 基本方針	4

2 対象橋梁の現状と維持管理の課題

2-1 周南市の特性	6
2-2 橋梁点検	13
2-3 維持管理の課題と課題解決に向けた取組み	14

3 計画策定の考え方

3-1 健全度評価	22
3-2 保全区分と管理水準の設定	24
3-3 対策内容と実施時期	28
3-4 劣化予測の方法	31
3-5 橋梁の総合重要度の評価	32

4 長寿命化修繕計画

4-1 事業費の算出	36
4-2 耐震補強対策費	40
4-3 対策費用	40

5 効果

5-1 早期予防保全転換型維持管理による費用縮減	41
5-2 新技術等の活用による費用縮減	42
5-3 集約化・撤去による費用縮減	42

6 意見聴取した学識経験者

	43
--	----

添付資料

個別施設計画

- 1 診断結果および点検計画
- 2 個別の補修計画（履歴）

1 はじめに

1-1 背景

社会資本は、人々が安全で快適な生活を営み、産業が生産活動を行うのに必要不可欠な基盤であり、周南市では、これまで橋梁などの施設整備を計画的に進めてきたところです。

周南市が管理する橋梁は、高度経済成長期に集中的に整備された橋梁を多く有するため、建設後 50 年を経過する高齢化橋梁は 2019 年度末現在で約半数を占め、これらの橋梁の補修費や老朽化による更新費用が一時的に集中することが予測され、大きな財政負担が懸念されています。

一方で、日本の人口は既にピークを過ぎ、人口減少社会となっています。周南市の人口も同様に少子高齢社会が益々進行することによる生産人口の減少と扶助費の増大が見込まれており、インフラに対する安定した投資を確保することが難しくなることが予想されます。

このような状況を踏まえ、橋梁の適切な維持管理を推進するためには、既設橋梁の長寿命化並びにコスト縮減・平準化を図ることが急務となっており、従来の事後保全的管理から予防保全的管理へと転換する必要があります。

周南市が管理する橋梁は多岐に渡ります。市道に架かる橋（以下、市道橋）は809橋（2020年3月末現在）あり、管理移管される等で毎年見直されます。更に、道路法上の道路に架からない橋梁（法定外道路橋）もあることから、それらも含めて計画的に維持管理する必要があります。橋梁は昭和30年代からの高度成長期に集中的に建設されたことから、建設後50年を経過する高齢化した橋梁は市道橋で49%を占め、今後20年間で87%にまで達します。（図1-1）

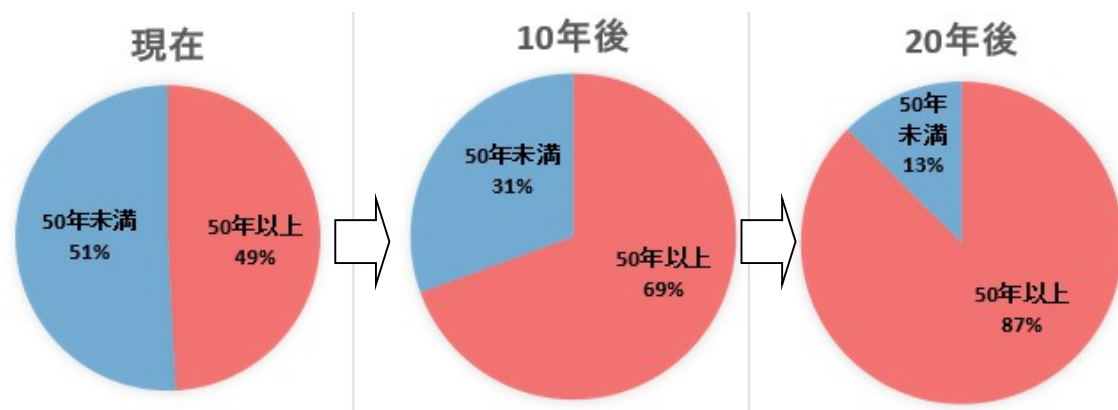


図1-1 今後の管理橋梁数全体に占める高齢化橋梁数の割合

一方、全国の地方自治体で共通の課題とされる人口減少は周南市においても同じ傾向にあります。(図1-2)

少子高齢社会が進むことで、税収の減少と扶助費（社会保障制度の一環で、社会福祉・児童福祉・生活保護等の支援に要する経費）の増大（図1-3）は回避できません。

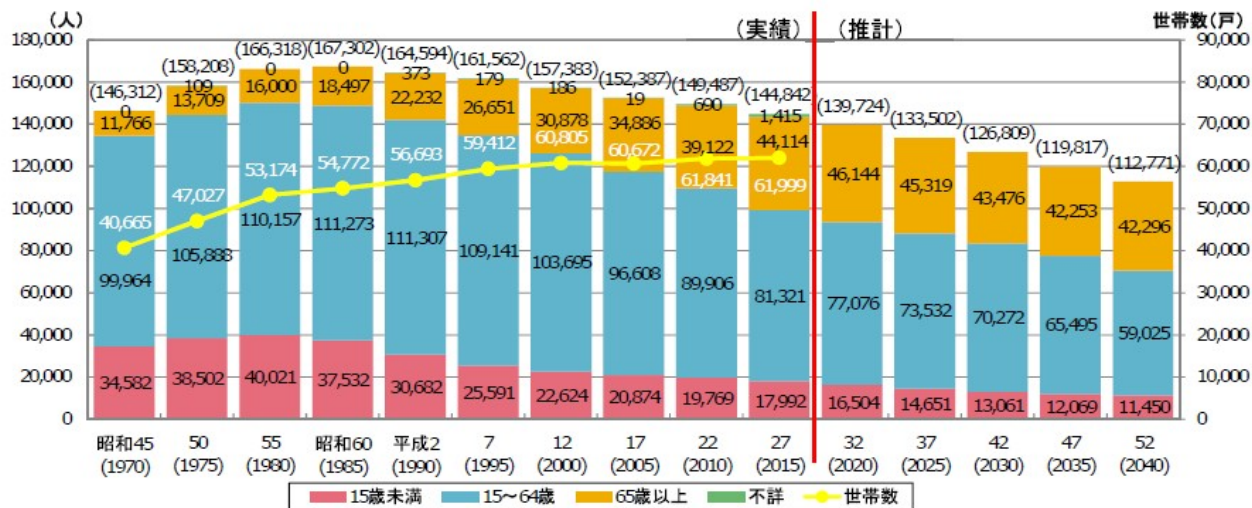


図1-2 年齢3区分別人口と将来推計人口の推移
(周南市立地適正化計画 H29.3より)

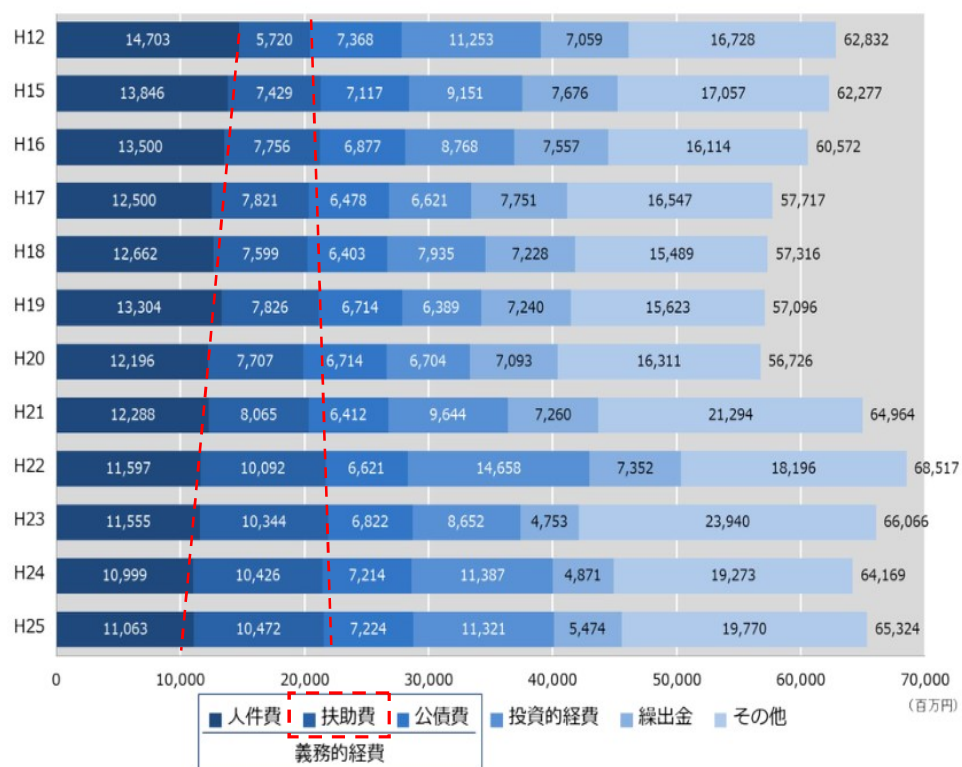


図1-3 歳出推移-普通会計(扶助費の増大)
(公共施設再配置計画 H27.8より)

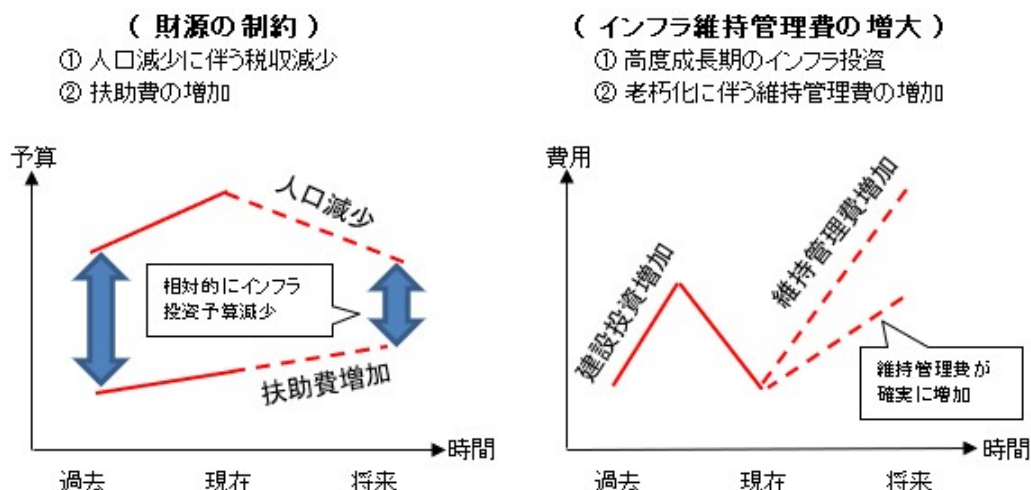


図1-4 財政状況とインフラ維持管理費の関係

以上の背景から、図1-4に示す通り相対的にインフラへの投資削減が避けられないことは明らかなです。次世代に適切な状態を保ちながら維持管理費を少しでも抑制していくために、例えば、以下のような身の丈に合った合理的な維持管理が求められることになります。

- ① 用途変更や重要度に応じた管理等、全体数量を維持しながらサービス水準を調整する手法
- ② 統廃合や集約化等、サービス水準を変えずに数量を減らす手法

1-2 目的

周南市では、橋梁長寿命化修繕計画を策定し、適切な維持管理を行うことで以下の効果を得ることを目的としています。

- ① 橋梁の安全性を確保する。
- ② コストの縮減と平準化を図る。

① 橋梁の安全性確保

近接目視点検により早期措置が必要な橋梁が顕在化しています。市民が安心・安全に道路を通行するために、適切な措置を講じることで橋梁の機能を確実に維持します。

② コスト縮減と平準化

今後増大が見込まれる橋梁の修繕・更新にかかる費用に対し、合理的に維持管理することでコストの縮減を図ります。

また厳しい財政状況を踏まえ、計画的に維持管理をすることで、財政負担が特定の時期に集中しないように維持管理に係るコストの平準化を図ります。

1-3 基本方針

目的を達成するために、以下の基本方針を基に計画を策定します。

- ① 事後保全から脱却し、早期に予防保全型維持管理へ転換する。
- ② 実効性のあるアセットマネジメントサイクルを確立・運用する。
- ③ 対象施設は周南市が管理する橋梁・溝橋全てとする。
- ④ 計画期間を 10 年とする。

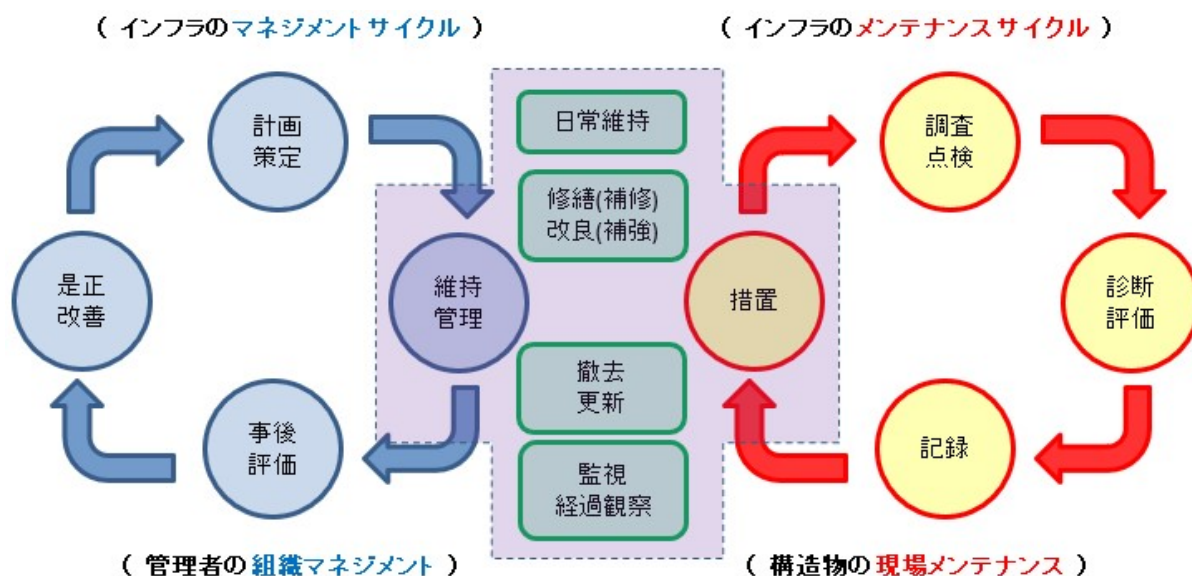
① 事後保全から脱却し、早期に予防保全型維持管理へ転換する。

老朽化が進む橋梁をこれまでの事後的な管理（事後保全型管理）から損傷が深刻化する前に修繕を行う管理（予防保全型管理）へ転換していくことが必要となります。

具体的には、短期的に事後保全と予防保全の併用により集中投資することで早期に健全化を図ります。

② 実効性のあるアセットマネジメントサイクルを確立・運用する。

計画策定後は、定期点検の結果や事業効果を定期的に検証し、計画全体を見直すなど、継続的かつ実効性のある計画とします。橋梁の維持管理においては、管理者の組織マネジメントと構造物の現場メンテナンスの両サイクルを継続的に円滑に回す仕組みを確立・運用させます。（図 1-5）



周南市アセットマネジメントシステムの体系

図 1-5 アセットマネジメントサイクルのイメージ

【組織マネジメント】

計画策定（Plan）、点検・措置といった維持管理の実施（Do）、維持管理の事後評価

(Check)、是正改善 (Action) のマネジメントサイクルを回します。

【現場メンテナンス】

調査・点検結果から診断・評価を行い、それを記録として保存します。策定された計画と実構造物の状況を総合的に判断し、優先順位をつけながら措置を講じます。

③ 対象施設は周南市が管理する橋梁・溝橋全てとする。

周南市が市道橋として管理する橋長2m以上の橋梁と外寸2m（側壁厚不明で外縁が把握できない場合、内空1.4m）以上（図1-6）で土被り1m未満（図1-7）の溝橋（2020年3月末現在、計809橋）とその他の橋梁（道路法上の道路に架からない橋）を対象とした計画を策定します。※施設数は毎年見直します。

■橋長2m以上の考え方

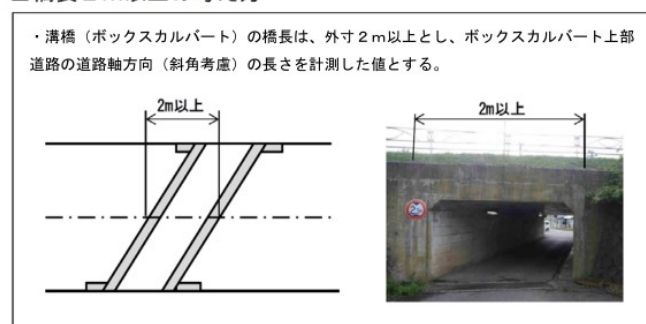


図1-6 溝橋の定義(橋長2m以上の考え方)

■土被り1m未満の考え方

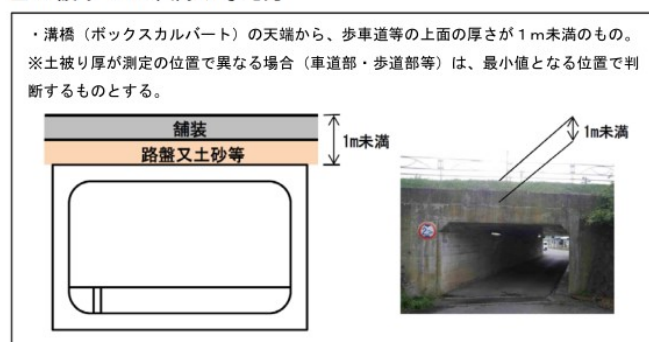


図1-7 溝橋の定義(土被り1m未満の考え方)

④ 計画期間を10年とする。

計画期間は、定期点検サイクル(5年に1回)と経年変化する橋梁の状態をPDCAサイクルに反映しながら計画更新することを目的に、10年計画で策定します。

さらに、知見やノウハウの蓄積を進め、中長期的な橋梁の健全性や維持管理コストの精度を向上させていきます。本計画では、過去5年の点検や措置実績等を基に50年先までのコストを試算することで、中長期的なビジョンを描きます。

2 対象橋梁の現状と維持管理の課題

2-1 周南市の特性

(1) 橋梁の概要

周南市が管理する橋梁には、以下の特徴があります。

- ① RC橋（鉄筋コンクリート橋）が全体の約58%
- ② 橋長5m未満の小規模橋梁が全体の約40%
- ③ 建設後50年を経過した橋梁が全体の約49%
- ④ 多様な架橋条件

(2) 橋梁の健全度

周南市が管理する橋梁では、外力による損傷よりも経年劣化による損傷が相対的に多く、特に桁端部や地覆外側からの漏水・伝い水を中心とする損傷が多いことから、水に配慮した措置・維持管理が重要となります。

(1) 橋梁の概要

① 橋種別の橋梁数

橋種（上部構造の使用材料による区分）別の橋梁数は、図2-1に示すとおりRC橋（鉄筋コンクリート橋）が471橋で全体の58%（内、構造が簡易な床版橋が43%）、PC橋（プレストレストコンクリート橋）が183橋で全体の23%、鋼橋が64橋で全体の8%、溝橋が63橋で全体の8%となっています。また、その他の橋梁として異構造で拡幅した構造が複雑な橋等も2%含まれます。

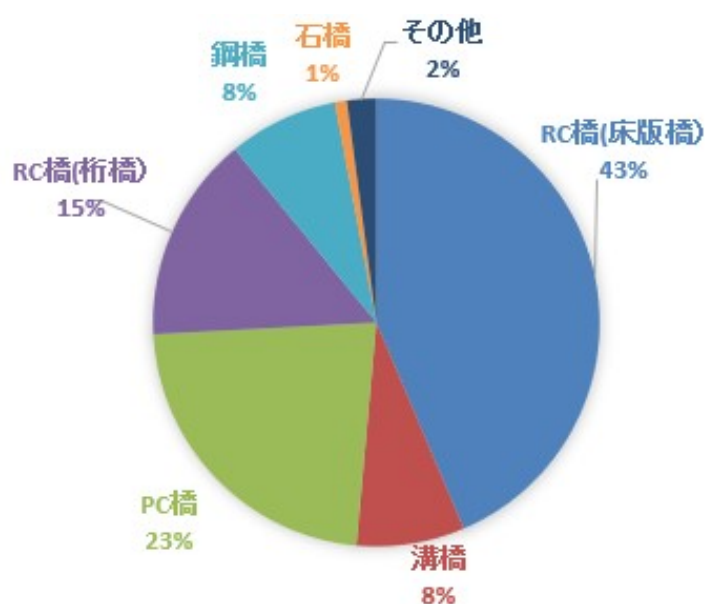


図2-1 橋種別橋梁数の割合

② 橋長別の橋梁

橋長別の橋梁数は、図2-2に示すとおり橋長15m以上の橋梁が170橋で全体の約21%、橋長15m未満の橋梁が635橋で全体の約79%の割合です。さらに、橋長が5m未満の橋梁は、324橋と全体の約40%を占めています。

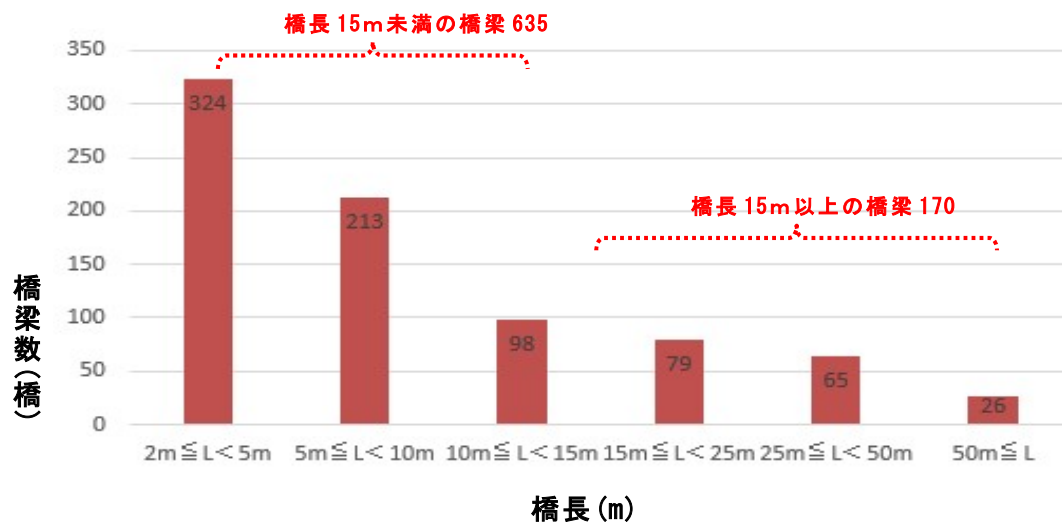


図2-2 橋長別橋梁数の割合

③ 建設年次別の橋梁数

周南市の橋梁は、図2-3に示すとおり戦後に多く建設されました。また高度経済成長期においては、全体の約48%の橋梁が建設されており、現時点で建設後50年を経過した高齢橋は、全体の約49%を占めています。この割合は、図2-4に示すとおり10年後には全体の約69%、20年後には全体の約87%（内、建設後70年以上が49%）にまで達し、急速に高齢化する橋梁の割合が増大することになります。

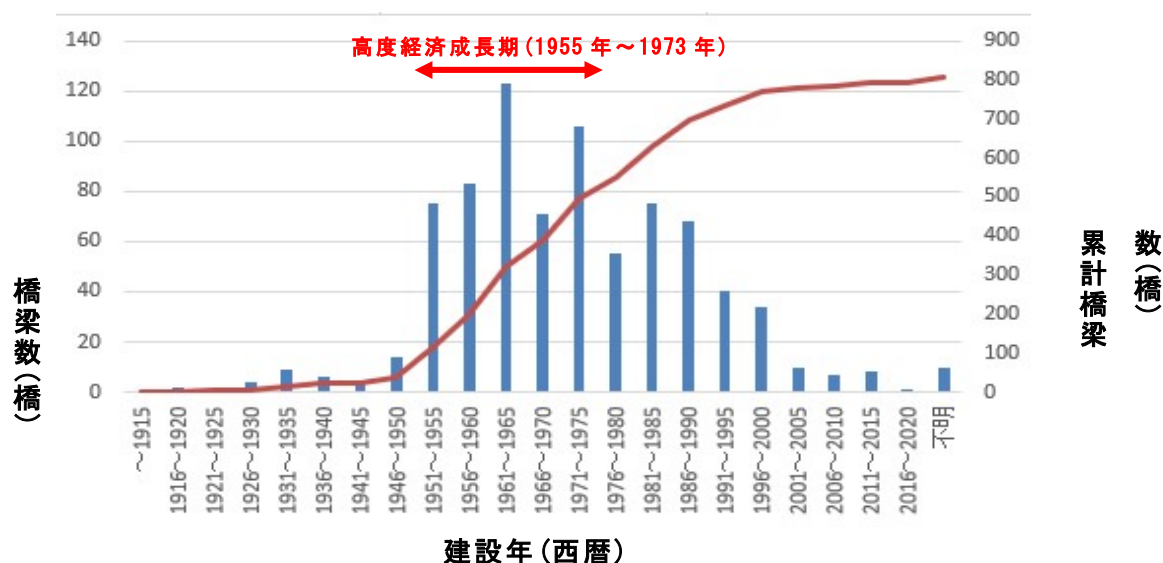


図2-3 建設年別の橋梁数

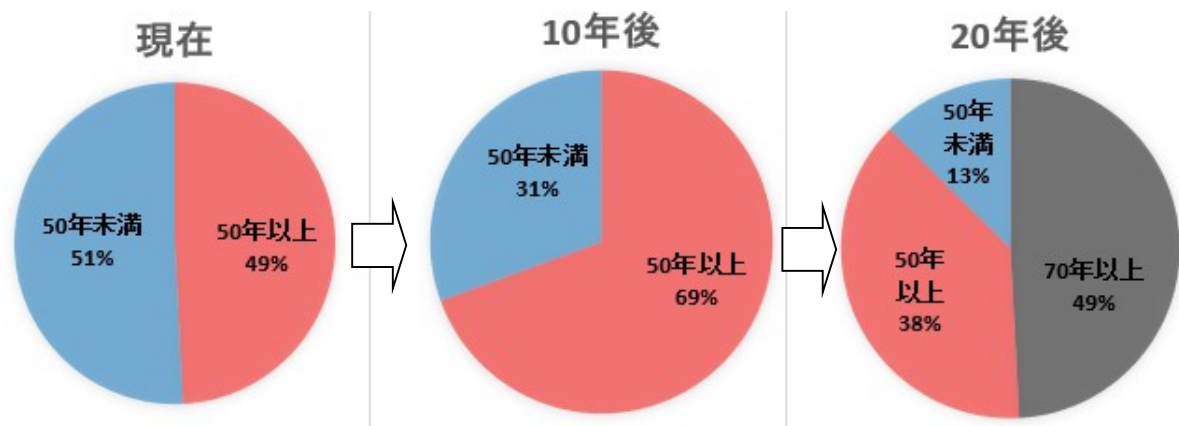


図2-4 今後の管理橋梁数全体に占める高齢化橋梁の割合

④ 多様な架橋条件

周南市は山口県の東南部に位置し、北に中国山地、南に瀬戸内海を望みます。またその海岸線に沿って大規模な工業地帯が立地し、それに接して東西に比較的幅の狭い市街地が続いています。このような多様な架橋条件のもとに大小様々な橋梁を管理しており、それぞれの条件に応じた維持管理が必要となります。(写真2-1)

	
舟本橋 (1953年完成 46m)	黒川橋 (1981年完成 109m)
	
政所跨道橋 (1988年完成 63m)	古市大橋 (2001年完成 196m)

写真2-1 周南市の代表的な橋梁

特に、広大な面積を誇る周南市には、北に中国自動車道、南に山陽自動車道や国道2号等の緊急輸送道路網を構成する道路やJR西日本・JR貨物が運行する山陽本線、岩徳線、新幹線等の鉄道が多いことから、それらを跨ぐ跨道橋・跨線橋を多く管理しています。

(図2-5)

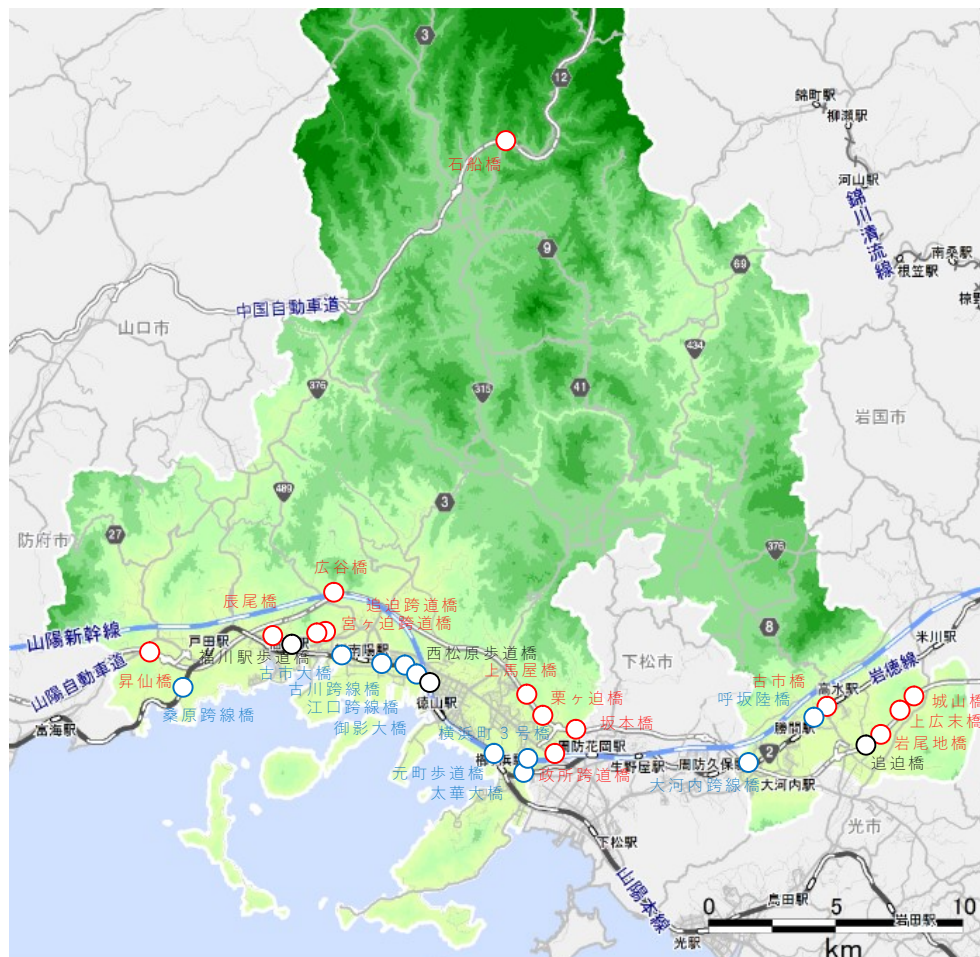


図2-5 位置図（市内の第1次緊急輸送道路を跨ぐ跨道橋と鉄道を跨ぐ跨線橋）

(2) 橋梁の健全度

橋梁定期点検は、平成26年7月に道路法施行規則の一部を改正する省令（平成26年国土交通省令第39号）が施行され、点検を適正に行うために必要な知識および技能を有する者が5年に1回の頻度で近接目視による点検を行うことを基本とし、健全度の診断を行うと共に点検、診断の結果を記録・保存することが義務付けられました。

平成26年度からの5年間で1巡点検した結果、健全な橋梁（区分Ⅰ）が1割、予防保全段階の橋梁（区分Ⅱ）が7割、早期措置段階の橋梁（区分Ⅲ）が2割となり、緊急措置が必要な橋梁（区分Ⅳ）はありませんでした。（図2-6）

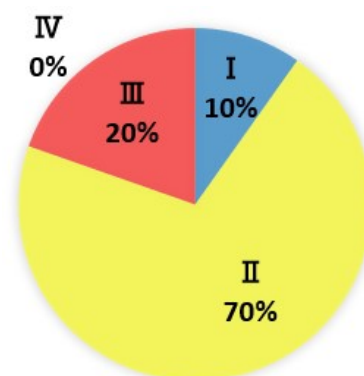


図2-6 近接目視点検結果

【橋種類別の健全度】（図2-7）

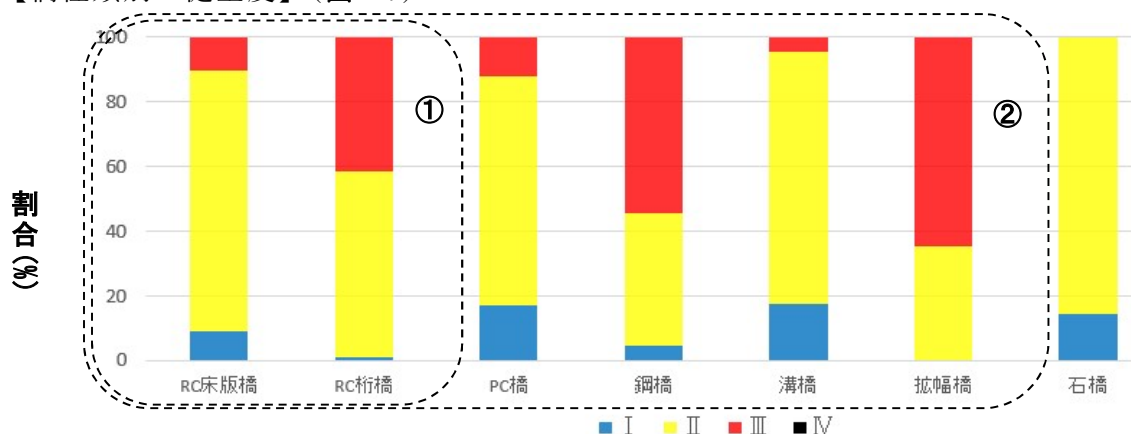


図2-7 橋種類別の健全度

① RC橋の健全度（RC床版橋とRC桁橋）（写真2-2）

構造の単純なRC床版橋は相対的に健全度が高い一方、RC桁橋の健全度が低い傾向にあります。これは、建設年の古い橋梁が多いことや建設から維持管理に至るまでの品質管理が不足していたものと考えられます。



写真2-2 RC床版橋とRC桁橋の剥離・鉄筋露出 ※補修済

② 構造が健全度に及ぼす影響（写真2-3,写真2-4）

鋼橋は、コンクリート橋（RC橋、PC橋）と比較して健全度が低い傾向にあります。これは、コンクリート橋より複雑な構造であることや塗装による防食機能が失われた後の劣化速度が速いことから、相対的に健全性が低くなっていると考えられます。



写真2-3 鋼桁の防食機能の劣化と桁端部の孔食 ※補修済

構造が単純な溝橋の健全度は比較的高く、供用中に橋の幅員を拡げるため等で異なった橋種を継ぎ足しているような拡幅橋は、構造が複雑となるため健全度は低い傾向にあります。



写真2-4 拡幅橋(奥：RC桁橋 手前：RC床版橋) ※補修済

③ 環境が健全度に及ぼす影響 (図2-8)

海上や海岸線から近い環境である塩害地域に架かる橋梁は健全度が低い傾向にあります。

④ 健全度に及ぼす外的要因 (図2-9)

橋梁毎の部位別の健全度は、上部工では床版より主桁の健全度が低い傾向にあります。これは、生活道路である市道の性質上、重交通が比較的少ないことから、活荷重のような外力による損傷はほとんどなく、経年変化や桁端部・地覆からの漏水による影響が大きいことが考えられます。

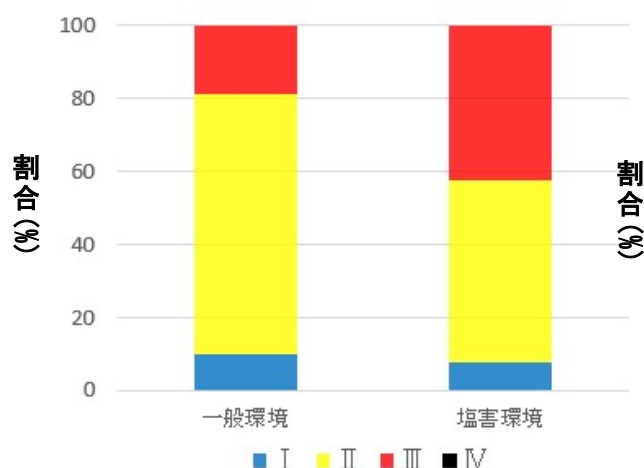


図2-8 環境の違いによる健全度

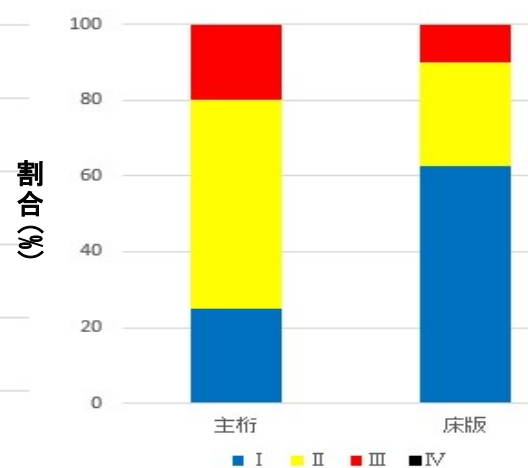


図2-9 主桁と床版の健全度

漏水は、上部工だけでなく、下部工や支承周りが劣化する原因の1つともなるため、橋面防水工や伸縮装置の取替、排水装置や水切り設置等の対策は、長寿命化の観点から重要となります。(写真2-5,写真2-6)



写真2-5 伸縮装置の損傷



写真2-6 排水対策工

2-2 橋梁点検

橋梁点検（定期点検）は以下の方法で行い、橋梁の健全度を4段階で評価します。

- ① 委託点検
- ② 職員点検

平成26年7月に道路法施行規則の一部を改正する省令（平成26年国土交通省令第39号）が施行され、点検を適正に行うために必要な知識および技能を有する者が5年に1回の頻度で近接目視による点検を行うことを基本とし、健全度の診断を行うことおよび点検、診断の結果を記録・保存することが義務付けられました。

橋梁点検（定期点検）は委託点検と職員点検を併用（表 2-1）します。跨線橋や跨道橋については、各々の交差施設の管理者と協議の上、点検計画を策定します。

表 2-1 点検方法

点検方法	対象橋梁
委託点検	職員点検以外の橋梁
職員点検	橋梁点検車・高所作業車・小型船舶等特殊な機材を用いない橋梁 床版橋や溝橋等の構造が単純な小規模橋梁

点検の結果、早期措置や経過観察が必要と判断された橋梁については、必要に応じて補間点検を実施し、災害や事故等の発生時には、緊急点検も実施します。

・補間点検

早期措置が必要と判断された橋梁のうち、補修・補強・更新等を実施するまでの経過観察として、ポイントを絞った点検（損傷進展の確認を行う簡易点検）や橋梁全体の安全性に異状がないか遠望目視点検を実施します。

・緊急点検

災害時には周南市の地域防災計画（最新版）に準じて緊急点検を実施します。

事故等により突発的に損傷した場合や類似構造に問題を及ぼす損傷が発現した場合は、同様に緊急点検を実施します。

2-3 維持管理の課題と課題解決に向けた取組

(1) 維持管理の課題

現在、周南市のインフラ維持管理では、全国の地方自治体で共通の課題に例外なく「①財政力不足」・「②人員不足」・「③技術力不足」に加え、「④情報管理」の課題を抱えています。

(2) 課題解決に向けた取組

このように、予算・体制・技術が不足する与条件の中、補助・交付金制度の活用や官学連携により予算・技術を補うと共に周南市の橋梁長寿命化修繕計画の推進に必要な体制を構築するために、以下の取り組みを推進します。

- ① 橋梁長寿命化を専門に取り扱う部署の新設
- ② 技術者・技能者の育成（技術職員、設計業者・施工業者）
- ③ 新技術の活用
- ④ 情報の使用性向上と可視化
- ⑤ 産・官・学・民の連携による協働インフラメンテナンスの推進
- ⑥ 集約化・撤去の検討

(1) 維持管理の課題

① 財政力不足

前回の長寿命化修繕計画では、策定後の近接目視点検の結果、想定以上に損傷が進行している橋梁の数が多いことが判明し、早期措置としての事後保全に迫られるため、計画通りに予防保全による長寿命化が進捗しない状況が続いています。また、跨線橋や跨道橋等にかかる事業費も想定より大きく、これらが財源を圧迫する一因ともなっています。

② 人員不足

現在の職員配置では、点検や軽微な補修すら直営で対応することは不可能であり、点検診断から補修まで全て外部委託に依存せざるを得ない状況が続きました。

技術伝承や次世代の担い手確保の観点からも点検や軽微な補修を直営で実施できる最低限の人員配置が急務です。

③ 技術力不足

橋梁補修工事・新設工事は特殊であり、事例も少ないことから経験を有した技術系職員が少なく、点検診断・設計監理・工事監理全ての分野で技術伝承が困難となっています。

④ 情報管理

これまでの周南市の橋梁における竣工・維持管理に関する図面や調査設計資料は紙媒体が多く、維持管理の基礎資料として使用しづらい状況となっています。更に維持管理履歴が不明な場合は、過去の維持管理を推察・仮定しながら調査設計する必要があり、大きなロスとなることがあります。

また、事業進捗等、インフラ維持管理の現状を情報発信できていないため、インフラメンテナンスへの投資や重要性が市民に伝わらず、メンテナンスサイクルが良好に回らない現状にあります。

このような諸課題の改善のために、今後、周南市では以下の取り組みを行っていきます。

(2) 課題解決に向けた取組

① 橋梁長寿命化を専門に取り扱う部署の新設

【橋りょう長寿命化推進室の新設】

橋梁に特化した組織を新設することで、人員確保と技術伝承を図ります。

【職員点検の導入】（図 2-10）

推進室や土木技術系職員単位で職員点検を推進することで、コストの縮減と職員の技術力向上を図ります。

やってみよう橋梁定期点検 (RC床版橋編)

国土交通省中国地方整備局

2わかる！ 2かえる！ 講習を めざします！



図2-10 定期点検の参考資料（国土交通省中国地方整備局）

② 技術者・技能者の育成（職員、設計業者・施工業者）

【講習会の活用】

職員自らが国や県が主催する橋梁点検や補修に関する講習会に参加することで技術力向上を図ると共に地元業者にも同様の講習会等への積極的な参加を促し、設計・施工品質の向上を図ります。

【資格取得の推進】（図2-11）

山口県では、産官学が協働してインフラ再生技術者を育成する場として、橋梁・トンネルの維持管理についての学び直しの機会として、実務に必要な知識と技術の習得を目指した「社会基盤メンテナンスエキスパート養成講座」が 2015 年から開催されており、講座の受講と修了認定試験に合格することで国土交通省登録資格が得られる仕組みとなっています。周南市では、インフラメンテナンスに携わる職員はこのような資格取得による技術研鑽に努めます。（2019 年度末、4 名取得）

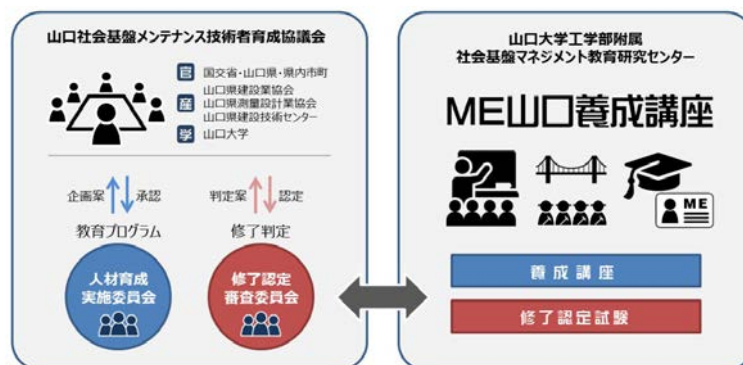


図 2-11 メンテナンスエキスパート山口の仕組み

【点検診断審査会の実施】（写真2-7）

毎年の点検診断結果は管理者と点検者で実施する審査会の中で確定させます。審査会を通じて技術的知見・ノウハウ、視点の共有を行うことで、暗黙知（主観的・個人的、経験・勘、場当たりの）を形式知（客観的・組織的、マニュアル化・論理的）へ転換させます。



写真 2-7 点検診断審査会

【構造物の品質確保】（表2-2）

新設構造物における初期品質の確保は維持管理に大きく影響します。このため、コンクリート構造物の設計・施工時には、山口県が提唱する「コンクリート構造物品質ガイド」等の考え方を積極的に取り入れます。（以下は施工における一例である「施工状況把握チェックシート」）

表2-2 施工状況把握チェックシートと活用状況

様式4 施工状況把握チェックシート記載例

H28.4版

【施工状況把握チェックシート（コンクリート打込み時）】

地区	徳山	工事名	市道●●線〇〇橋補修工事	工区	1
構造物名	〇〇橋 A1橋台	部位	たて壁	リフト	2
受注者	〇〇建設（株）	確認者	監督員 〇〇〇〇		
配合	27-8-20BB	確認日時	2020/4/1（水） 7:30～13:30		
打込み開始時刻	予定 8:00 実績 8:10	打込み開始時気温	22.0℃	天候	曇のち晴
打込み終了時刻	予定 12:00 実績 12:20	打込み量(m³)	80	リフト高(m)	3.0
施工段階	チェック項目				メモ 記述 確認
準備	運搬装置・打込み設備は汚れていないか。				— ○
	型枠面は濡らせているか。				— ○
	型枠内部に、木屑や結束線等の異物はないか。				— ※1
	かぶり内に結束線はないか。				— ○
	硬化したコンクリートの表面のレイタンス等を取り除き、ぬらしているか。				— ○
	コンクリート打込み作業人員 ^(※) に余裕を持たせているか。				8人 ○
	予備のバイブレータを準備しているか。				使用4台 予備1台 ○
	発電機のトラブルがないよう、事前にチェックをしているか。				— ○
運搬	練り混ぜてから打ち終わるまでの時間は適切であるか。				50～60分 ○
打込み	ポンプや配管内面の潤滑性を確保するため、先送りモルタルの圧送等の処置を施しているか。				— ○
	鉄筋や型枠は乱れていないか。				— ○
	横移動が不要となる適切な位置に、コンクリートを垂直に降ろしているか。				— ○
	コンクリートは、打込みが完了するまで連続して打ち込んでいるか。				— ○
	コンクリートの表面が水平になるように打ち込んでいるか。				— ○
	一層の高さは、50cm以下としているか。				50cm×6層 50cm ○
	2層以上に分けて打ち込む場合は、上層のコンクリートの打込みは、下層のコンクリートが固まり始める前に行っているか。				— ○
	ポンプ配管等の吐出口から打込み面までの高さは、1.5m以下としているか。				約2m→1m以下 ※2 ○
締固め	表面にブリーディング水がある場合には、これを取り除いてからコンクリートを打ち込んでいるか。				— ○
	パイプレータを下層のコンクリートに10cm程度挿入しているか。				50cm, 60cm 位置にナブ — ○
	パイプレータを鉛直に挿入し、挿入間隔は50cm以下としているか。				型枠に50cm 間隔でナブ — ○
	パイプレータの振動時間は5～15秒としているか。				目安8秒 6秒～10秒 ○
	締固め作業中に、パイプレータを鉄筋等に接触させていないか。				— ○
	パイプレータでコンクリートを横移動させていないか。				— ○
	パイプレータは、穴が残らないように徐々に引き抜いているか。				— ○
	養生については、後日記入をする。				— ○
養生	硬化を始めるまでに乾燥するおそれがある場合は、シートなどで日よけや風よけを設けているか。				— ○
	コンクリートの露出面を湿潤状態に保っているか。				表面養生剤 塗布 — ○
	湿潤状態を保つ期間は適切であるか。				10日間 10日間以上 ○
	型枠および支保工の取外しは、コンクリートが必要な強度に達した後であるか。				5.0N/mm² 5N/mm²以上 ○
要改善事項等	※1 型枠内部に結束線（3本）が落ちていたため、打込み前に取り除かせた。 ※2 排出口から打込み面までの高さが、明らかに1.5mを超えていたため、口頭で注意したところ、是正された。 上記※1、※2については是正を確認するため、次回打込み時施工状況把握を行うことを工事打合せ簿に通知する。				



様式3 施工状況把握チェックシート（コンクリート打込み時） H28.4版

事務所名	川島市役所	工事名	市道湯野中央線延伸工事	工区	2
構造物名	原橋 A1橋台	部位	たて壁	リフト	2
受注者	川島建設（株）	確認者	監督員		
配合	27-12-20BB	確認日時	2020/4/1（水） 8:30～		
打込み開始時刻	予定 8:00 実績 8:10	打込み開始時気温	22.0℃	天候	曇
打込み終了時刻	予定 12:00 実績 12:20	打込み量(m³)	約20	リフト高(m)	2.25
施工段階	チェック項目				メモ 記述 確認
準備	運搬装置・打込み設備は汚れていないか。				— ○
	型枠面は濡らせているか。				— ○
	型枠内部に、木屑や結束線等の異物はないか。				— ○
	かぶり内に結束線はないか。				— ○
	硬化したコンクリートの表面のレイタンス等を取り除き、ぬらしているか。				— ○
	コンクリート打込み作業人員 ^(※) に余裕を持たせているか。				6人 8人 9人 ○
	予備のバイブレータを準備しているか。				— ○
	発電機のトラブルがないよう、事前にチェックをしているか。				— ○
運搬	練り混ぜてから打ち終わるまでの時間は適切であるか。				— ○
	ポンプや配管内面の潤滑性を確保するため、先送りモルタルの圧送等の処置を施しているか。				— ○
	鉄筋や型枠は乱れていないか。				— ○
	横移動が不要となる適切な位置に、コンクリートを垂直に降ろしているか。				— ○
	コンクリートは、打込みが完了するまで連続して打ち込んでいるか。				— ○
	コンクリートの表面が水平になるように打ち込んでいるか。				— ○
	一層の高さは、50cm以下としているか。				50cm 50cm 50cm ○
	2層以上に分けて打ち込む場合は、上層のコンクリートの打込みは、下層のコンクリートが固まり始める前に行っているか。				— ○
打込み	ポンプ配管等の吐出口から打込み面までの高さは、1.5m以下としているか。				1.5m以下 1.5m以下 1.5m以下 ○
	表面にブリーディング水がある場合には、これを取り除いてからコンクリートを打ち込んでいるか。				ブリーディング水 取り除く ○
	パイプレータを下層のコンクリートに10cm程度挿入しているか。				50cm, 60cm 位置にナブ — ○
	パイプレータを鉛直に挿入し、挿入間隔は50cm以下としているか。				型枠に50cm 間隔でナブ — ○
	パイプレータの振動時間は5～15秒としているか。				目安8秒 6秒～10秒 ○
	締固め作業中に、パイプレータを鉄筋等に接触させていないか。				— ○
	パイプレータでコンクリートを横移動させていないか。				— ○
	パイプレータは、穴が残らないように徐々に引き抜いているか。				— ○
養生	硬化を始めるまでに乾燥するおそれがある場合は、シートなどで日よけや風よけを設けているか。				— ○
	コンクリートの露出面を湿潤状態に保っているか。				表面養生剤 塗布 — ○
	湿潤状態を保つ期間は適切であるか。				10日間 10日間以上 ○
	型枠および支保工の取外しは、コンクリートが必要な強度に達した後であるか。				5.0N/mm² 5N/mm²以上 ○

※コンクリート打込み作業人員・・・コンクリートの打込み・締固め作業時の人員のうち、直接作業に携わらない者（監理・主任技術者やポンプ車運転手等）を除いた人員

様式3-1

※コンクリート打込み作業人員・・・コンクリートの打込み・締固め作業時の人員のうち、直接作業に携わらない者（監理・主任技術者やポンプ車運転手等）を除いた人員

様式4-1

③ 新技術の活用

インフラ長寿命化の需要拡大に伴い、日進月歩で新技術が開発されています。

【調査点検における新技術の導入】（写真2-8）

周南市では、タブレット端末を用いた点検やドローンを活用した点検等の新技術を導入することで直営点検の合理化を図ります。

委託点検においても、コストダウンや効率化が見込まれる点検支援技術の導入を検討し、点検作業の効率化や費用縮減に努めます。



写真2-8 新技術の導入

【施工における新技術・新工法の導入】

周南市では、コストダウンや効率化が見込まれる新技術・新工法に係る試験施工のフィールド提供を行う等で、積極的活用を検討するとともに、職員の技術的知見の拡大に努めます。

④ 情報の使用性向上と可視化

【データベースの活用】（図2-12）

周南市では、点検結果や措置履歴を記録・整理するデータベースを構築してきました。今後はさらに各種紙媒体のデータを電子化することで、維持管理データの使用性を向上させ、そのデータを現場で活用できる仕組みを構築していきます。

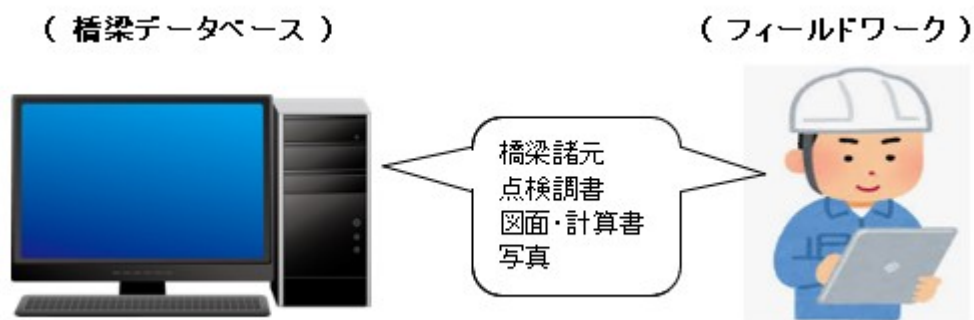


図 2-12 データベースの構築

【補修履歴板の設置】（写真2-9）

橋長15m以上の橋梁補修工事において、補修履歴板の設置を行うことで補修情報を可視化し、現地調査・設計の効率化を図ります。

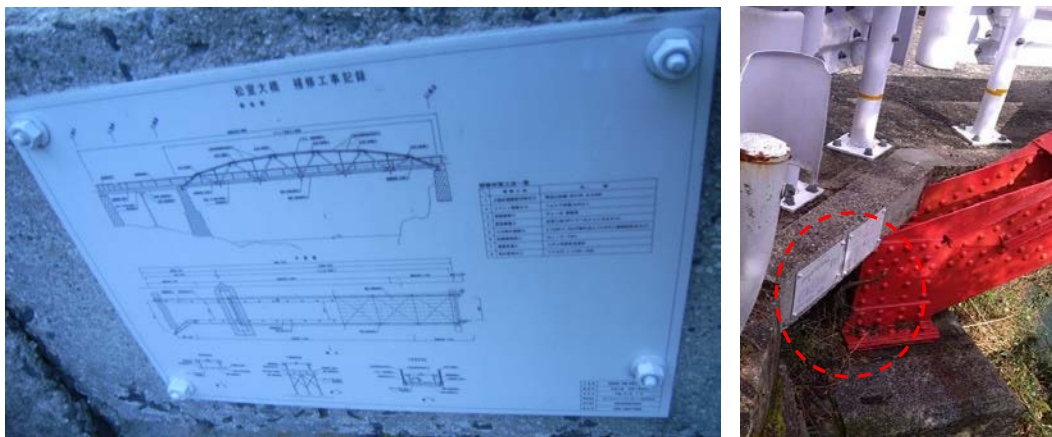


写真2-9 補修履歴板と設置例

【点検・措置の可視化】（別紙参照）

定期点検結果や措置状況等をホームページ上に公表することで、事業の理解促進を図ります。

⑤ 産・官・学・民の連携による協働インフラメンテナンスの推進

【しゅうなん通報アプリ】（図2-13）

周南市では、平成30年度より住民による道路の異状通報システム「しゅうなん通報アプリ」を導入しています。今後もこれらのPRや橋梁メンテナンスへの活用の有意性を市民に発信していき、アプリ活用を推進することで維持管理の効率化を図ります。



図2-13 しゅうなん通報アプリの仕組み

【橋守活動】

周南市には、産・官・学・民の有志が連携し、簡易な点検や清掃といった「いつでも」・「どこでも」・「誰でも」・「簡単に」日常生活の延長線上で取り組めるインフラメンテナンス活動に取り組む任意団体（通称：橋守隊）があります。コンセプトは図2-14に示す通りであり、行政コストを抑制しながら劣化要因の早期発見・除去や延命化を図る活動です。（写真2-10）

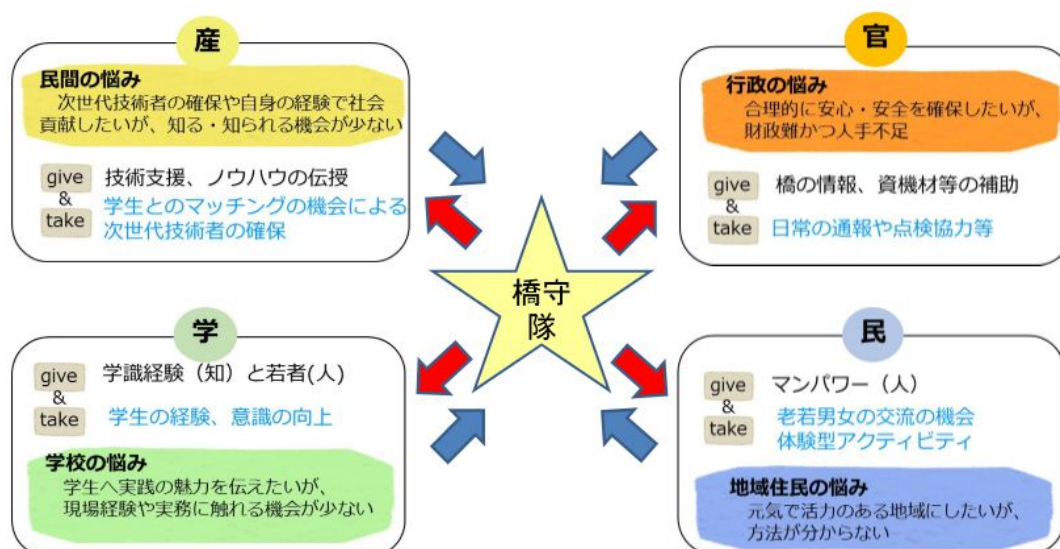


図2-14 橋守隊のコンセプト



写真2-10 産・官・学・民が連携した清掃活動、点検活動

周南市は、こういった団体・組織と連携し、施設管理者としてフィールドや資機材を提供・支援することにより、協働によるインフラメンテナンスを推進し、活動の拡がりにも期待します。

更に事業に対する市民の理解促進を図るため、見学会や体験イベントにより維持管理の重要性の啓発に取り組んでいきます。（写真2-11）



写真2-11 市民向け現場見学会、補修体験

⑥ 集約化・撤去の検討

供用開始当時に比べ利用状況が著しく減少している橋梁もあることから、長期的な維持管理にかかるコストの縮減を図るため、現在の利用実態や迂回路等の状況を考慮しながら、橋の集約化・撤去について検討します。

3 計画策定の考え方

3-1 健全度評価

健全度とは橋梁の各部材の健全度を表す指標のことで、現状の健全度は定期点検により得られた損傷区分に応じて4段階で評価します。

現状の健全度は、定期点検により得られた区分に応じて、表3-1に示す4段階で評価します。

表3-1 道路橋毎の健全性の診断（道路橋定期点検要領H31.2）

判定区分		判定内容
I	健全	道路橋の機能に支障が生じていない状態。
II	予防保全段階	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III	早期措置段階	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	緊急措置段階	道路橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

「部材単位の健全性」における措置の基本的な考え方は表3-2の通りとし、部材毎の健全性の診断結果を踏まえて道路橋毎の健全性を総合的に診断します。

表3-2 措置の基本的な考え方（道路橋定期点検要領H31.2）

判定区分	基本的な考え方
I	監視や対策を行う必要のない状態
II	状況に応じて、監視や対策を行うことが望ましい状態
III	早期に監視や対策を行う必要がある状態
IV	緊急に対策を行う必要がある状態

評価に基づく「措置」には、補修や補強などの道路橋の機能や耐久性等を維持又は回復するための対策のほか、撤去、定期的あるいは常時の監視、緊急に措置を講じることができない場合などの対応として通行規制・通行止めも含まれ、最適な方法を管理者が総合的に判断することとなります。

ここで、措置の1つとされる「監視」とは、対策を実施するまでの期間、その適切性を確認した上で、変状の挙動を追跡的に把握し、以て道路橋の管理に反映するために行うものと位置付けられています。したがって、優先順位をつけて措置していく中で、経過観察する橋梁も補間点検等で監視の頻度を密にすることにより、措置を推進していきます。

健全度を評価する損傷の種類は、部材区分ごとの複数の損傷の種類のうち、次頁（表3-3）に示す損傷が進行することで構造の安全性に影響を及ぼすと考えます。

表3-3 部材の健全度を評価する損傷の種類

部材区分			損傷の種類
上部工	鋼	主桁	腐食、塗装劣化、防食機能の劣化
			亀裂、破断、変形
			ボルトの腐食、ゆるみ、脱落
		床組・鋼床版	腐食、塗装劣化、防食機能の劣化
			亀裂、破断、変形
			ボルトの腐食、ゆるみ、脱落
	コンクリート	主桁・横桁	ひびわれ
			うき、剥離、欠損、鉄筋露出
			遊離石灰、漏水(錆汁)
			異常な音、振動、たわみ
			補強・補修材(鋼板接着部等)の損傷
		床版・間詰め	床版のひびわれ
			うき、剥離、欠損、鉄筋露出
			遊離石灰、漏水(錆汁)
			抜け落ち
			補強・補修材(鋼板接着部等)の損傷
下部工	橋台・橋脚		ひびわれ
			うき、剥離、欠損、鉄筋露出
			漏水、滞水、堆砂
	基礎		洗掘、沈下、傾斜
支承部	支承部		腐食、亀裂、破断、変形
			ボルトの腐食、ゆるみ、脱落
			沓座モルタルのひびわれ、欠損
その他	舗装		ひびわれ、ポットホール
			路面の凸凹(伸縮装置部の段差など)
	伸縮装置		変形、破損、遊間異常
	地覆		ひびわれ、欠損
	防護柵（高欄）		防護柵(高欄)の腐食、変形、欠損、ボルトの腐食、ゆるみ、脱落
	排水装置		腐食、変形、つまり
	落橋防止システム		腐食、変形、欠損

3-2 保全区分と管理水準の設定

(1) リスクマネジメント

本計画は、短期的には「健全度優先型」の維持管理を行い、予防保全へ移行した段階で、「重要度優先型」に切り替えます。

(2) 保全区分と管理水準の設定

橋梁を5つの保全区分を設定し、保全区分に応じた管理水準を設定することで合理的な維持管理を行います。

グループ①	重要施設を跨ぐ橋梁（24 橋）	⇒ 保全区分 1
グループ②	第三者影響度の大きい橋梁（6 橋）	⇒ 保全区分 2
グループ③	防災・安全上重要な橋梁（97 橋） まちづくり計画上重要な橋梁(78 橋)	⇒ 保全区分 3
グループ④	一般的な橋梁（403 橋）	⇒ 保全区分 4
グループ⑤	経過観察する橋梁(197 橋)	⇒ 保全区分 5

管理水準は、保全区分ごとに以下のように設定し、現在、早期措置が必要と判断される橋梁の措置が完了後、劣化予測による将来の健全度が管理水準に達した時点、もしくは達する前に措置を実施します。

管理水準は保全区分 1～4 は早期措置段階の橋梁を発生させないことを目標とし、保全区分 5 は安全性を確認しながら、使い切ることを目標とします。

【保全区分 1】 予防保全型：関係機関との協議・調整完了後、順次措置

【保全区分 2】 予防保全型：第三者に影響を及ぼす損傷の対策を最優先に措置

【保全区分 3】 予防保全型：損傷程度が軽微な段階で措置

【保全区分 4】 予防保全型：損傷程度が軽微な段階で措置

【保全区分 5】 事後保全型：監視強化し、使用性や安全性が確保できなくなる前に措置

(1) リスクマネジメント

リスクマネジメントの考え方を橋梁維持管理に当てはめた時、そのリスク（落橋や通行規制等）は、その事象が発生した時の被害規模（重要度）と発生確率（健全度）により表現でき、そのマネジメントは、リスクの捉え方により「健全度優先型」か「重要度優先型」に大別できます。周南市では1巡目点検の結果、早期措置が必要と判断された橋梁が多いことから、短期的（概ね15年）には事後保全が主体となる「健全度優先型」とし、管理する橋梁の健全度を高めることを最優先とします。それらの必要な措置を終えた段階で予防保全が主体となる「重要度優先型」に転換していきます。（図3-1）

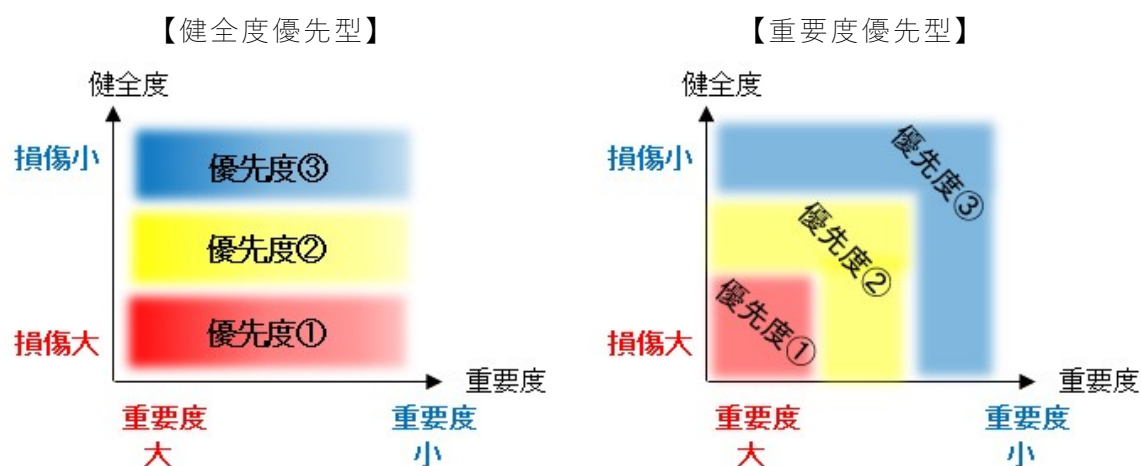


図3-1 健全度優先型と重要度優先型のイメージ

(2) 保全区分と管理水準の設定

周南市では、小規模な橋梁から大規模な橋梁まで多様な橋梁を管理しています。これらの橋梁をすべて同水準で維持管理することは合理的ではありません。例えば、舗装点検要領（H28.10 国土交通省道路局）（図3-2）によれば、道路をA～Dの4分類で区分しています。

特性	分類	主な道路 (イメージ)
・高規格幹線道路 等 (高速走行など求められる サービス水準が高い道路)	A	高速道路
・損傷の進行が早い道路 等 (例えば、大型車の交通量が多い道路)	B	直轄国道
・損傷の進行が緩やかな道路 等 (例えば、大型車の交通量が少ない道路)	C	補助国道・県道
・生活道路 等 (損傷の進行が極めて遅く 占用工事等の影響が無ければ長寿命)	D	政令市一般市道、市町村道

図3-2 舗装点検要領の区分

ここで、周南市の橋梁も個々の特性や役割により5つの保全区分に分類し、保全区分に応じた管理水準を設定することで合理的な維持管理を行います。（表3-4、図3-3）

表3-4 橋梁の保全区分と維持管理手法

保全区分	特性	内容	維持管理手法	修繕計画
1	重要施設を跨ぐ橋梁（24 橋）	J R、緊急輸送道路（1 次）を跨ぐ橋梁	予防保全型	対外調整に基づく個別計画
2	第三者影響度の大きい橋梁（6 橋）	緊急輸送道路（2 次）を構成する橋梁、市道を跨ぐ跨道橋		第三者に影響を及ぼす損傷の対策を最優先
3	防災・安全上重要な橋梁（97 橋）	迂回路が無い（遠い）橋（区分 1,2 を除く）		早期措置が必要な橋梁を対策後、速やかに予防保全へ移行
	まちづくり上重要な橋梁（78 橋）	「都市計画道路に指定されている路線地域」or「居住促進区域、都市機能誘導区域の範囲」（区分 1,2 を除く）		
4	一般的な橋梁（403 橋）	一般的な橋梁（区分 1,2,3,5 を除く）		
5	経過観察橋梁（197 橋）	小規模な橋梁や経過観察する方針とした橋梁	事後保全型	更新 用途変更・廃止等

※保全区分5に分類される橋梁について、経過観察を基本とするが、延命化が優位な場合は適切に措置します。また、事後保全型維持管理が優位となる場合があるため、予防保全型の維持管理へ移行した後も、比較検討の上、維持管理手法を決定します。

※措置のレベルは、ライフサイクルコストの観点と損傷の種類や程度に応じ、安全性を確保できるように適切に決定します。

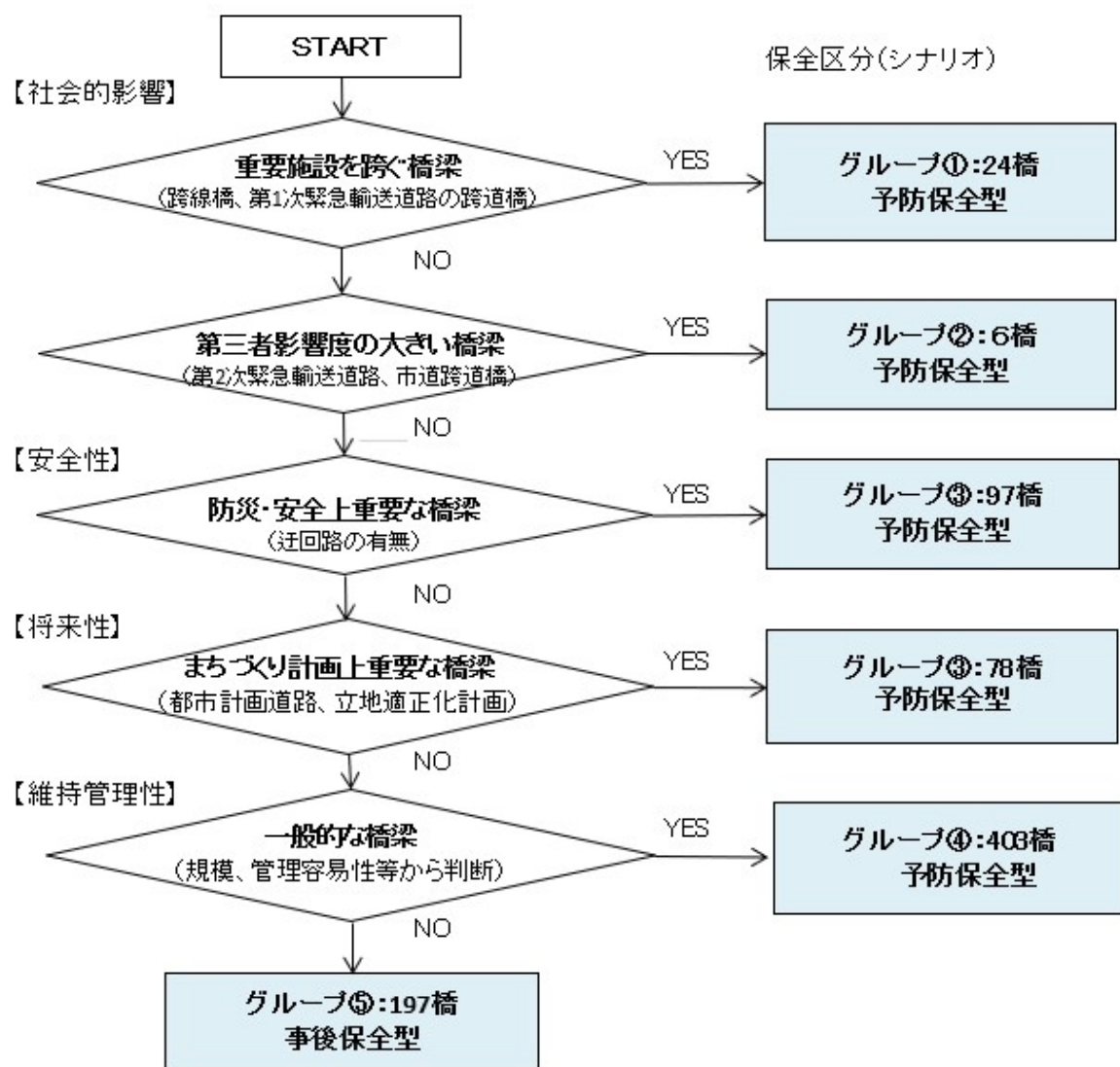


図3-3 橋梁の保全区分の決定フロー

3-3 対策内容と実施時期

(1) 対策内容

① 判定区分Ⅳの橋梁

把握した段階で緊急的に応急措置を講じます。

② 判定区分Ⅲの橋梁

事後保全措置を講じることで健全性をⅠまたはⅡに改善します。

③ 判定区分Ⅱの橋梁

予防保全措置を講じることで健全性をⅠに改善します。

④ 判定区分Ⅰの橋梁

健全性を維持するために経過観察します。

(2) 実施時期

管理水準と総合重要度を基に、優先順位を考慮しながら実施時期を計画します。

(1) 対策内容

① 判定区分Ⅳ

緊急措置段階と判断された橋梁であるため、速やかに最低限の安全性を確保するために応急措置を講じた後、恒久対策を講じます。

② 判定区分Ⅲ

早期措置段階と判断された橋梁であるため、安全性を確保するための物理的措置を講じます。

③ 判定区分Ⅱ

予防保全段階と判断された橋梁であるため、きめ細やかな措置を講じることで、健全性を維持・改善します。

④ 判定区分Ⅰ

健全と判断された橋梁であるため、経過観察を行い、健全性を維持します。

但し、橋梁維持管理の厳しい状況を踏まえると、優先順位を付けながら対策していかなければなりません。

物理的な対策を講じるまでの間、必要に応じて、監視強化（点検頻度の向上）等の措置も講じていきます。

また、用途変更（荷重制限等）、用途廃止（統廃合・集約化等）する事例も全国的に増えてきており、周南市でも必要に応じて地域との合意形成を図りながら用途変更（荷重制限等）、用途廃止（統廃合・集約化等）する維持管理手法も検討していきます。

(2) 実施時期

図 3-4 に示す優先順位を基本に実施時期を別紙（添付資料：個別施設計画）のとおり計画します。

保全区分 1 の橋梁は、周南市が管理しない重要施設を跨ぐ橋梁であるため、対外調整が必要となります。したがって、個別に協議を行い、対外調整が完了次第、適切に対策を実施します。保全区分 2～5 の橋梁については、重要度を評価し、優先順位に従って順次対策を実施します。

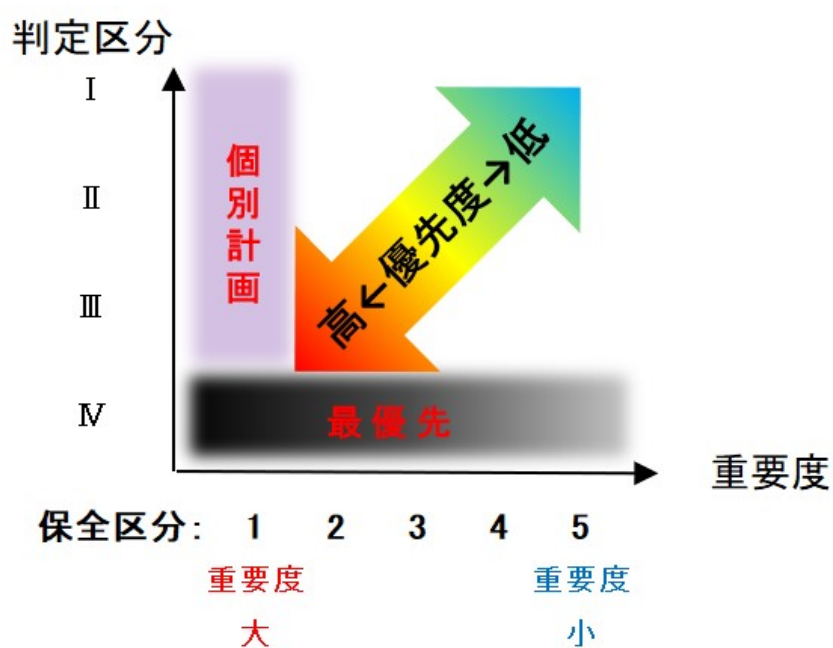


図3-4 本計画におけるグルーピング

具体的な対策事例を写真3-1～3-4に示します。



写真3-1 補修(予防保全)の事例 ～ 左：水切り設置工、右：剥落対策工



写真3-2 補修(事後保全)の事例 ～ 塗装塗替工



写真3-3 更新(事後保全)の事例 ～ 撤去・更新工



写真3-4 日常の維持管理

3-4 劣化予測の方法

(1) 劣化予測の方法

劣化予測式は、建設年と健全度の関係式とし、「寿命設定」（二次関数：曲線）による手法で表現します。

(2) 個別の橋梁の劣化予測

個別の橋梁の健全度は、劣化予測式を補正することで推定します。

(1) 劣化予測の方法

劣化予測式は、「寿命設定」「劣化予測式（理論式）」「点検結果の統計分析」「遷移確率」等による方法がありますが、1巡目の点検結果しかないことから、高度な予測式や統計分析手法を用いても高い精度が期待できないと考えられます。したがって、本計画では、寿命設定による手法（前計画と同様）で表現します。なお、劣化現象は時間と共に加速する（線形的に低下しない）ものと仮定し、二次関数：曲線で表現します。（前計画は一次関数：直線）

今後、個別の橋梁毎にデータが蓄積されれば、他の劣化予測式の採用も検討します。

(2) 個別の橋梁の劣化予測

様々な特性を有する個々の橋梁に応じた劣化予測を必要があります。点検時の健全度に劣化予測式を反映させるため、劣化予測式が点検時の健全度を通るように基準式の傾きを保ったまま平行移動させて補正します。

措置のタイミングは点検結果が管理水準に到達した段階とし、措置後の健全度は補正分だけ劣化しているものとして評価します。

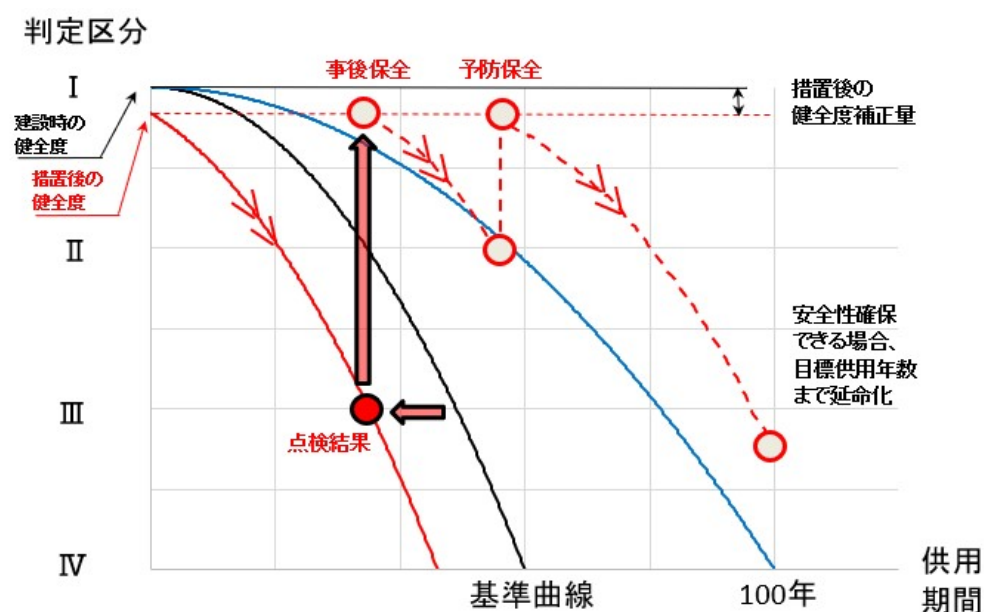


図3-5 補正方法の劣化予測のイメージ

3-5 橋梁の総合重要度の評価

措置が必要な橋梁の優先度は以下の指標により、総合的に評価します。

① 橋梁の重要度

橋梁の重要度は、路線そのものの重要度を評価指標とし、項目毎に重みを考慮して評価します。

② 損傷の深刻度

損傷の深刻度は、部材の健全度と損傷部位の重要度、経年変化の状況の評価指標とし、項目毎に重みを考慮して評価します。

長寿命化修繕計画に基づいて将来に生じる事業費を算定すると、計画の初期段階において損傷・劣化が進行している橋梁の措置が集中するため、事業費の増大が予測されます。このため、毎年度一定額の予算を設定し、その予算の範囲内に収まるように計画することで、年度ごとの事業費を平準化する必要があります。平準化にあたっては、措置が必要な橋梁の優先度の評価をします。なお、優先度については橋梁の重要度と損傷の深刻度に重み係数を考慮した総合重要度で評価します。(図3-6)

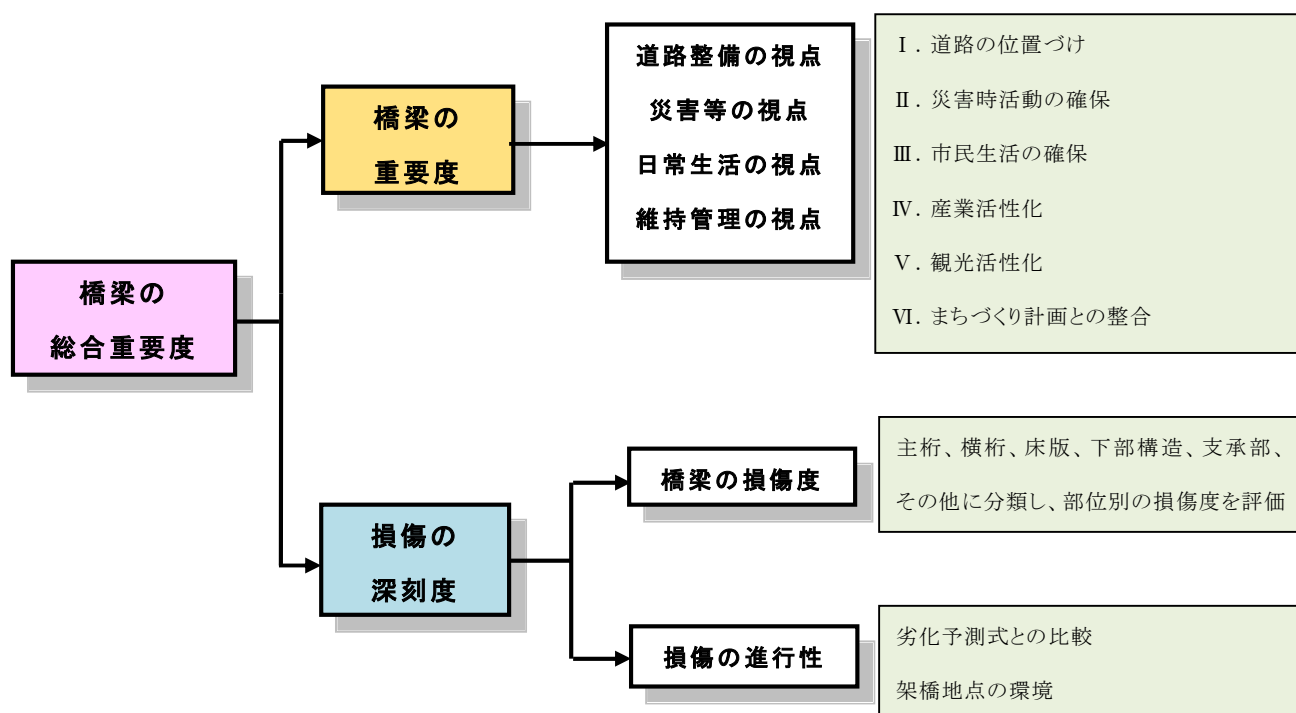


図3-6 総合重要度の評価

① 橋梁の重要度

橋梁の重要度は、「道路整備の視点」「災害等の視点」「日常生活の視点」「維持管理の視点」から抽出した評価項目を点数化・重みを設定することにより評価します。(表3-5)

表3-5 橋梁の重要度の評価項目

評価項目		
上位項目	中位項目	下位項目
Ⅰ. 道路の位置づけ	1. 道路種類	-
	2. 接続道路	-
	3. 道利用者数	-
Ⅱ. 災害時活動の確保	1. 緊急輸送道路の指定	-
	2. 防災面への影響	① 災害時における通行経路の確保
		② 災害時における迂回経路の確保
		③ ライフラインの確保
	3. 重要構造物への影響	① 橋梁、トンネルの通行機能確保
Ⅲ. 市民生活の確保	1. 公共サービスへの影響	① 公共施設へのアクセス性の確保
		② 教育施設へのアクセス性及び安全性の確保
		③ 緊急施設へのアクセス性の確保
		④ バス路線の確保
	2. 生活機会、地域交流への影響	① 地域コミュニティの確保
		② 地域拠点・生活拠点へのアクセス性の確保
	3. 歩行者への影響	① 歩行者の安全確保
Ⅳ. 産業活性化	1. 物流活動への影響	① 企業活動の確保
		② 大型車のすれ違い通行の確保
Ⅴ. 観光活性化	1. 観光拠点への影響	① 観光施設へのアクセス性の確保
Ⅵ. まちづくり計画との整合	1. 都市計画道路の指定	① 都市計画整備への確保
	2. 立地適正化計画との整合	② コンパクトシティへのまちづくり確保

(周南市道路ストックマネジメント基礎データ作成業務委託 H30.10)

② 損傷の深刻度

損傷の深刻度は、橋梁の損傷度と損傷の進行性を点数化・重みを設定することにより評価します。

【橋梁の損傷度】

定期点検より得られる橋梁全体の健全度は四段階で評価するため、有意な差が表現しづらいことから、損傷部位により深刻度が異なると考え、部位毎に重み付けを設定して評価します。具体的には、「主桁」・「横桁」・「床版」・「下部構造」・「支承」・「その他」の項目で重み付けします。

【損傷の進行性】（表3-6,図3-7,図3-8）

想定する橋種毎の劣化予測式と比較して評価します。具体的には、健全度が劣化予測式を下回る場合は損傷の進行性があると判断します。

進行性を判断するための基準となる設計供用期間は、道路橋示方書（H29）では、適切な維持管理が行われることを前提として100年が標準とされていますが、過年度に建設された橋梁は現在要求される維持管理レベルとは異なることから、「減価償却資産の耐用年数等に関する大蔵省令（S43）」の考え方も踏まえて進行性を判断します。

また、塩害地域の橋梁の健全度は低い傾向にあることから、「道路橋示方書（H29）」を参考に海岸線から200m以内に位置する橋梁も進行性があると判断します。

表3-6 進行性の評価

項目	概要
劣化している橋梁	コンクリート橋は60年、それ以外の橋梁を45年の耐用年数と考え、それを寿命と置き換えて劣化予測式を設定し、この予測式より早く劣化している橋梁 ※根拠：減価償却資産の耐用年数等に関する大蔵省令（S43）
標準的な橋梁	上の予測式よりは劣化していないが、設計供用期間100年の劣化予測式に対して早く劣化している橋梁
健全な橋梁	設計供用期間100年の劣化予測式より劣化していない橋梁
塩害の影響を受ける橋梁	2-1 周南市の特性（2）塩害地域の橋梁の健全度を踏まえ、海岸線から200m以内に位置する橋梁 ※根拠：道路橋示方書（H29）

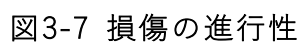
[illegible]

図3-8 塩害の影響地域（道路橋示方書）

4 長寿命化修繕計画

4-1 事業費の算出

(1) 維持管理シナリオの設定

維持管理に要する将来の事業費は、3章『計画策定の考え方』に基づいて、令和2年度（2020年度）から50年間で算出します。

① 事後保全的な維持管理

事後保全型維持管理を継続した場合の事業費と健全度推移

② 前計画による維持管理

H26年度に策定した長寿命化修繕計画に基づく事業費と健全度推移

（前計画で想定した予防保全型維持管理による事業費）

③ 早期予防保全転換型の維持管理

早期に予防保全へ転換するために短期的に事業集中させた場合の事業費と健全度推移

(1) 維持管理シナリオの設定

維持管理に要する将来の事業費は、次の条件で算出します。事業費の算出期間は、令和2年度（2020年度）から50年間とします。

ここで、措置を全く行わない場合は約20年後には4割が通行止め（健全度Ⅳ）となります。（図4-1）

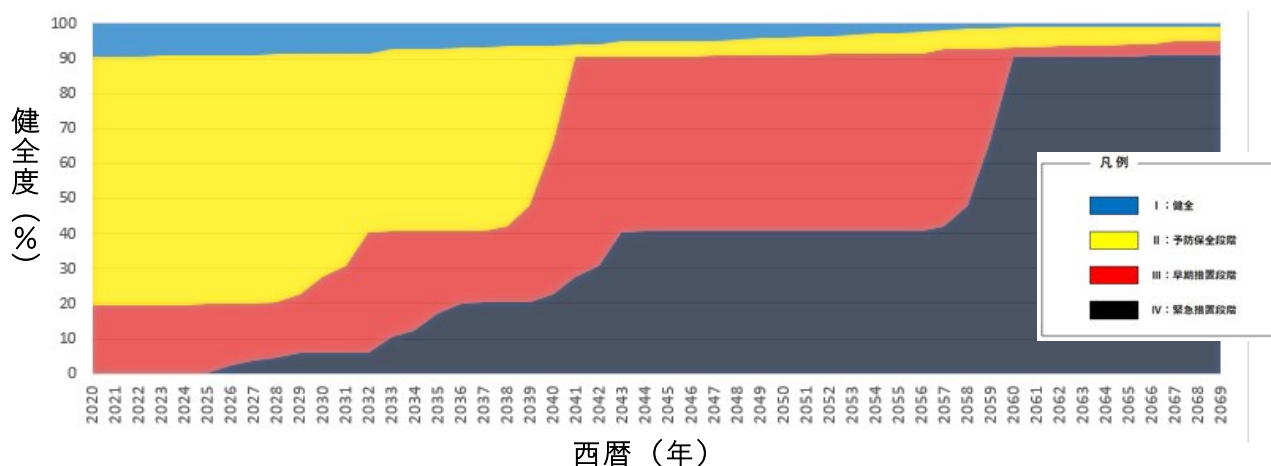


図4-1 措置を行わない場合の50年間の健全度推移

なお、点検費については、職員点検を併用することで 約4割のコスト削減が図られます。各シナリオには「職員点検を併用する計画」として反映しています。

① 事後保全的な維持管理

事後保全的な維持管理は、橋梁の使用性や安全性が損なわれる段階で更新するシナリオです。

健全度は橋梁の使用性や安全性が損なわれる前段階で措置するため、健全度Ⅳは生じていませんが、多くの年で平準化されない問題点があります。(図4-2,図4-3)

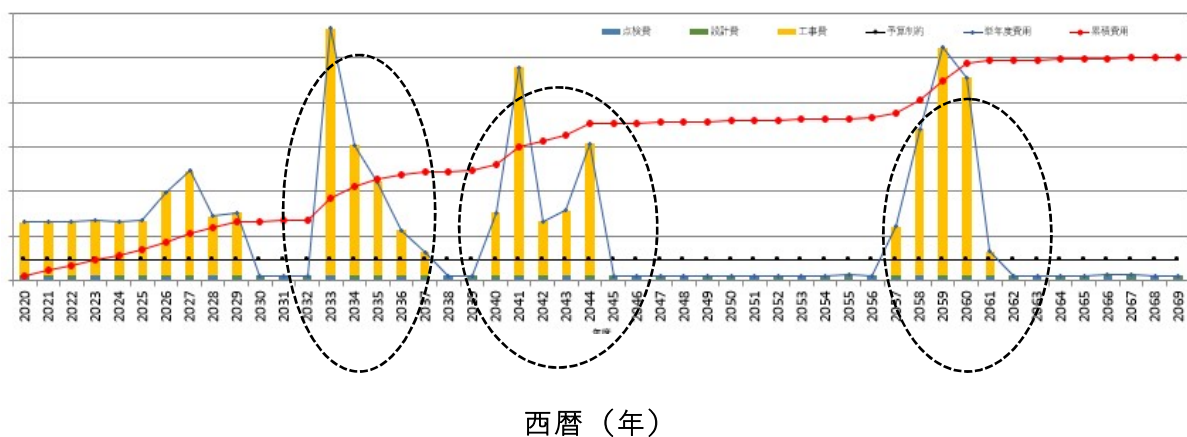


図4-2 事後保全型で維持管理した場合の50年間の累計事業費

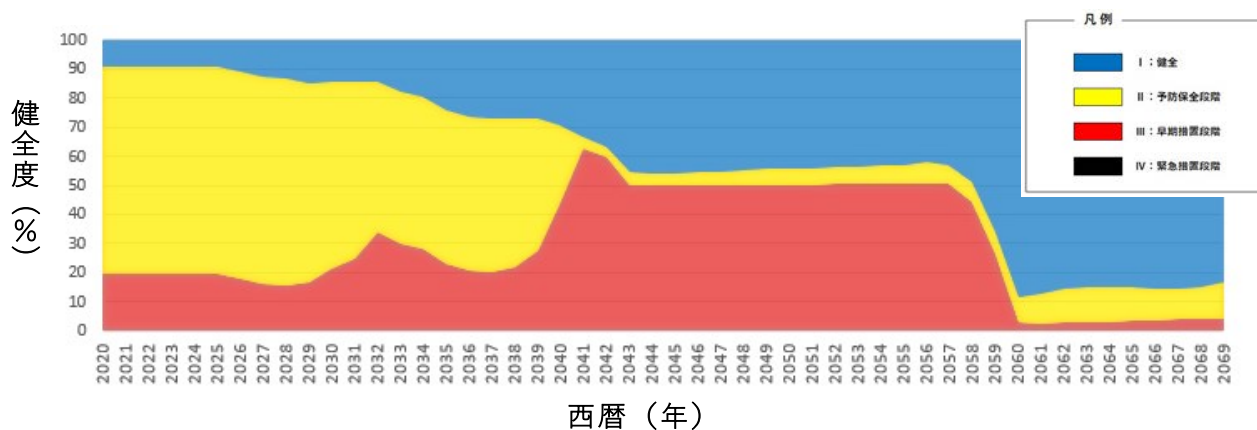


図4-3 事後保全型で維持管理した場合の50年間の健全度推移

② 前計画の事業費による維持管理

前計画のまま維持管理する場合、突発的に費用のかかる時期も発生します。

前計画では、事後保全が必要な橋梁に対し、予防保全を想定した事業費で措置しなければならぬため、事後保全から脱却できないまま維持管理するシナリオとなります。したがって、現在、早期措置が必要な橋梁の措置が完了した時期には新たな早期措置が必要な橋梁が増えるため、予防保全に転換できずにIV評価の橋梁も出現します。(図4-4,図4-5)

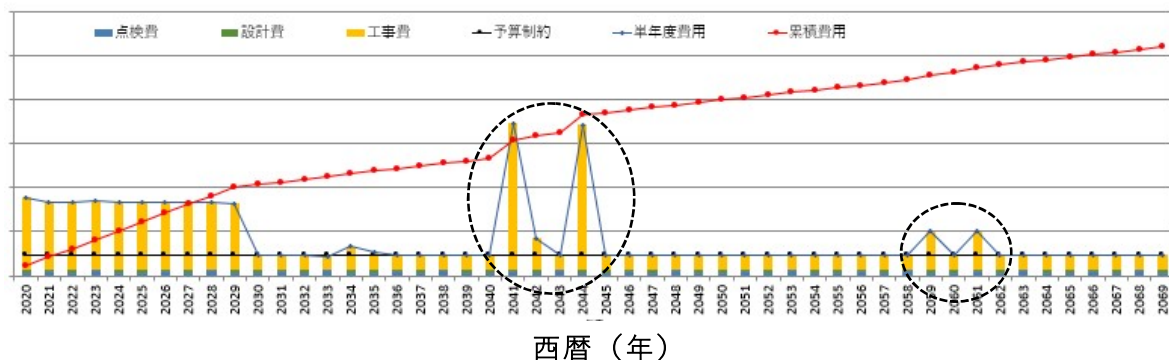


図4-4 現行計画の事業費で維持管理した場合の50年間の累計事業費

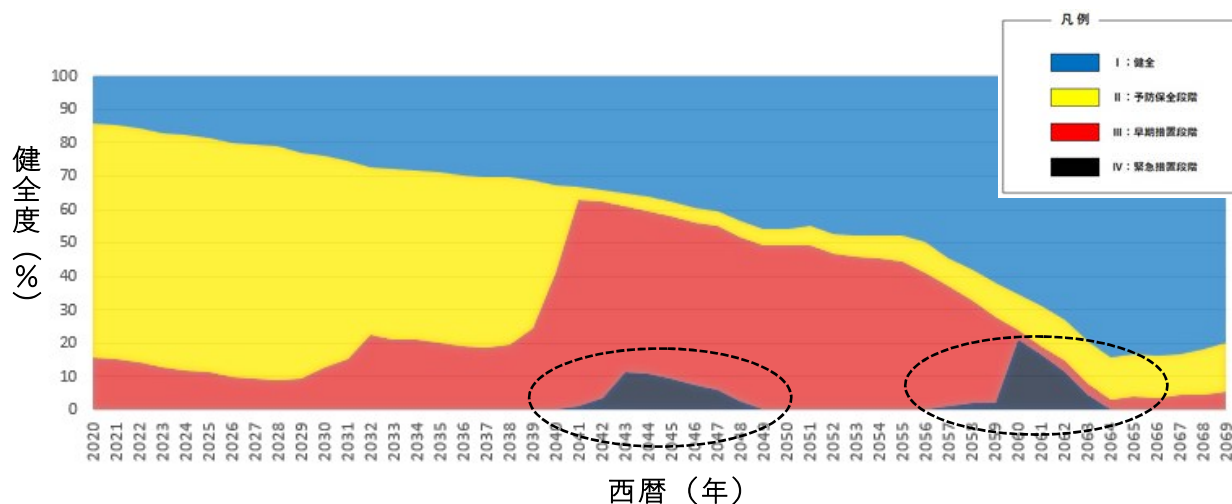


図4-5 現行計画の事業費で維持管理した場合の健全度推移

③ 早期予防保全転換型の維持管理

短期的に集中投資し、事後保全と並行して予防保全を実施する場合、健全性を確保しながら早期に予防保全に転換することができます。(図4-6,図4-7)

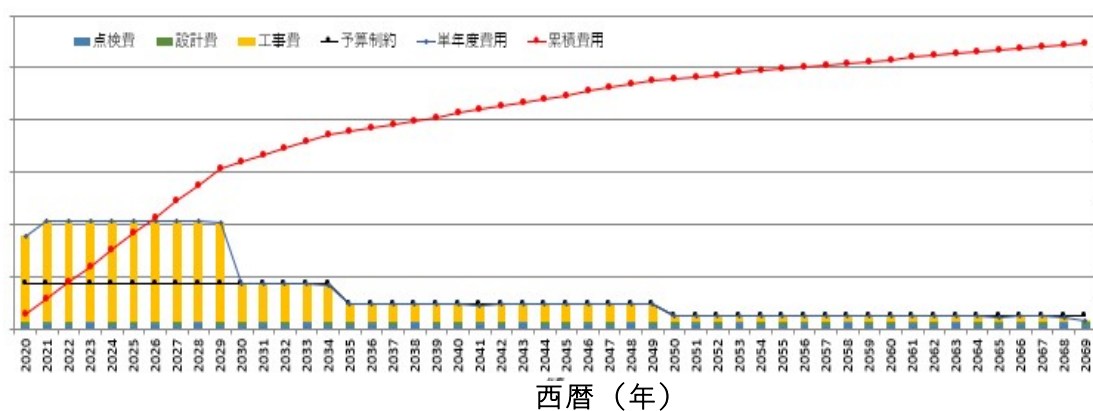


図4-6 早期予防保全転換型で維持管理した場合の50年間の累計事業費

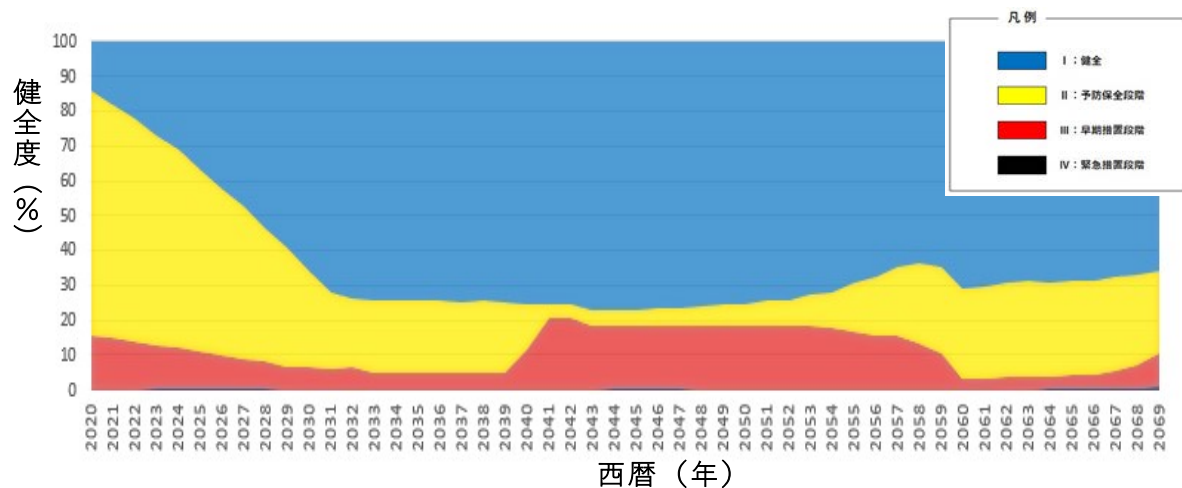


図4-7 早期予防保全転換型で維持管理した場合の50年間の健全度推移

以上の比較より、周南市では、健全度を確保しつつ、事業費を計画的かつ抑制可能な「③早期予防保全転換型の維持管理」により計画を推進していきます。

4-2 耐震補強対策費

耐震補強対策は各々の重要度に応じたレベルで設定するとし、対策に要する事業費は、優先して計上します。

耐震補強対策は優先順位の高い橋梁から補強するものとします。対象橋梁が通れないことにより深刻な影響を及ぼすもの（重要路線の橋梁）と対象橋梁が阻害することにより交差施設に深刻な影響を及ぼすもの（重要路線を跨ぐ橋梁）があります。

周南市では、各々に対して深刻な影響を及ぼさないレベルで耐震補強します。

4-3 対策費用

長寿命化修繕計画に基づく維持管理の必要な対策費用は、年度ごとの事業費を平準化して算出します。

長寿命化修繕計画に基づく維持管理による事業費は、年度ごとにバラツキが生じるため、事業費を平準化します。平準化の期間は計画年数50年で一律に平準化することも考えられますが、維持管理シナリオを検討した結果、安全性を確保しながら早期に予防保全型へ移行するために、3段階の事業費平準化を目標に設定します。（表4-2）

表4-2 対策費用（事業費の平準化）

平準化時期	事業費概算額	考え方
1～15年目まで	125億円/15年	事後保全と予防保全の併用期
16～30年目まで	35億円/15年	予防保全転換期
31年目以降～	24億円/20年	完全予防保全移行期

優先順位を設定した後に生じる単年度毎のバラツキは、個別の橋梁が置かれる状況を踏まえながら調整します。（図4-8）

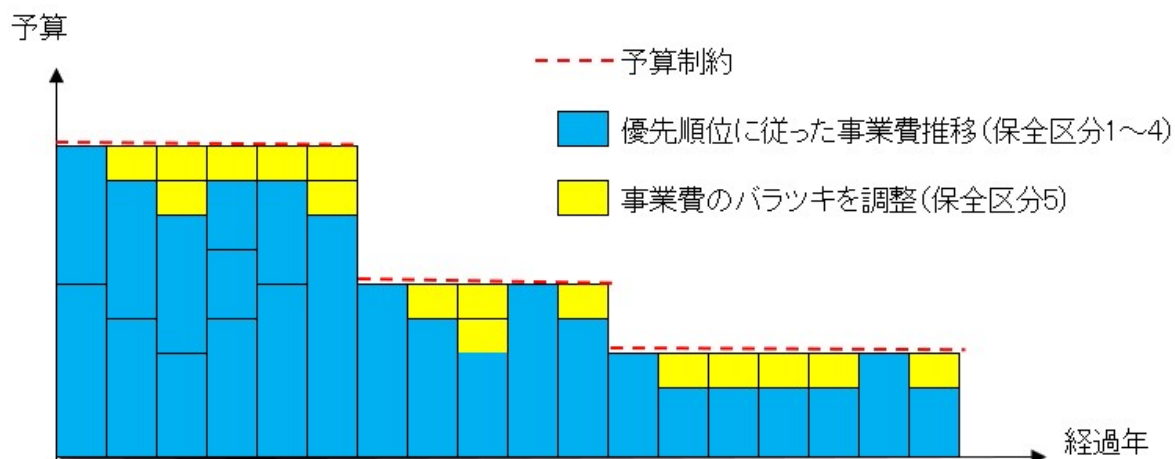


図4-8 平準化のイメージ

5 効果（目標）

5-1 早期予防保全転換型維持管理による費用縮減（長期目標）

橋梁の維持管理に要する事業費は、本計画により50年間で約4割のコスト縮減が見込まれます。

短期的に15年間集中投資し、予防保全的な維持管理へ転換することで、事後保全的な維持管理に対して、50年間で約4割のコスト縮減と確実な安全確保が見込まれます。

一方で、厳しい財政状況等から短期的な集中投資の確約ありません。

今後は、新技術活用による合理化、協働による延命化を図りながら、インハウスエンジニアを育成することにより、安全確保と更なるコスト縮減・平準化を推進していきます。

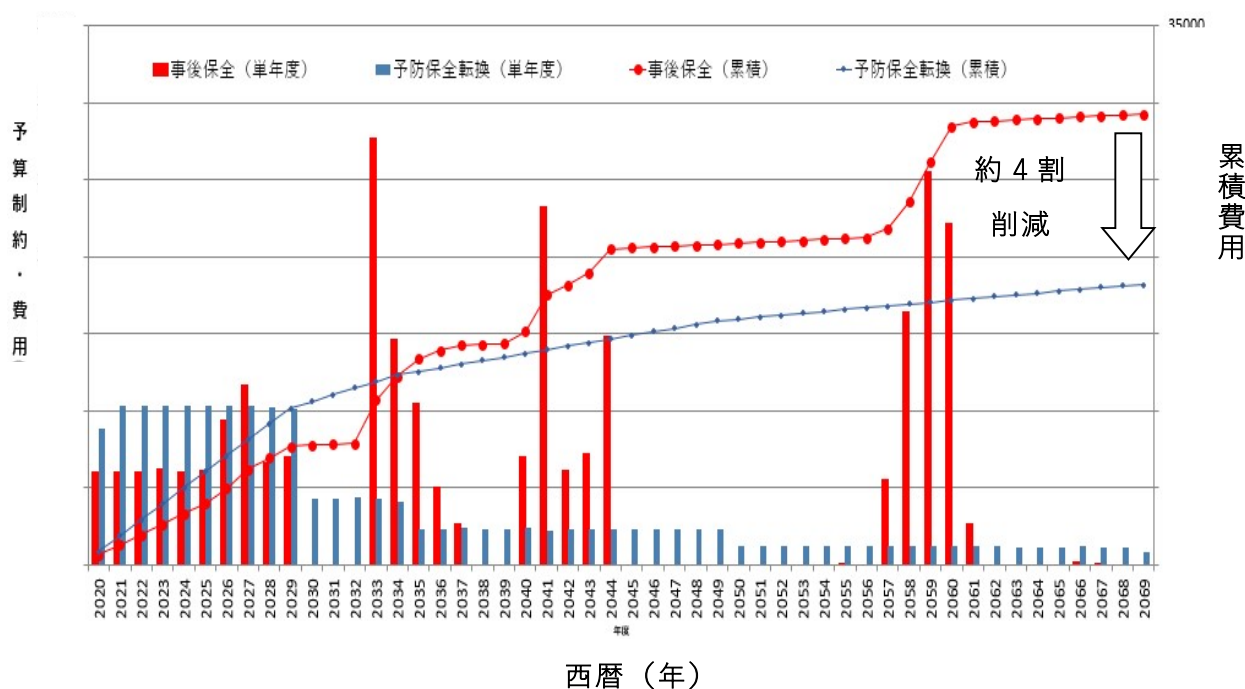


図5-1 計画によるコスト縮減効果

5-2 新技術等の活用による費用縮減（短期目標）

定期点検において、12 橋に新技術を活用することにより、10 万円程度の維持管理費用の縮減が見込まれます。

定期点検において、桁下高が高く、地上・梯子等での点検が困難な橋梁のうち、橋梁点検車に代わり、点検支援技術を活用した点検を実施することで、2027年度までに10万円程度費用縮減することを目標とします。

5-3 集約化・撤去による費用縮減（短期目標）

早期措置が必要な 1 橋を撤去することにより、4 百万円程度の維持管理費用の縮減が見込まれます。

2027年度までに廃橋が可能と見込まれる1橋を撤去することで、今後5年間の維持管理に係る修繕等の費用を4百万円程度縮減することを目標とします。

6 意見聴取した学識経験者

本計画は、学識経験者の意見を踏まえて策定しました。

徳山工業高等専門学校 土木建築工学科

海田 辰将 教授（専門分野：鋼構造学・橋梁工学）

温品 達也 助教（専門分野：コンクリート工学）

表6-1 計画更新の作業スケジュール

時期	作業内容
2019年 4月～2019年 6月	点検データ整理（2014年度～2018年度）
2019年 7月～2019年 9月	周辺自治体・先進自治体の計画整理と分析
2019年10月～2020年 1月	点検データ分析・計画内容の見直し
2020年 2月	周南市の前回計画と更新計画（案）の比較
2020年 3月	学識経験者への意見聴取
2020年 4月	修繕計画の公表



写真6-1 学識経験者への意見聴取

本計画は近接目視点検1巡目の健全度、予算計画に基づいて策定したものであり、今後の点検結果並びに予算推移によって、変動する可能性があります。

(添付資料) 個別施設計画

1 診断結果および点検計画

平成 26 年度（2014 年度）から 5 年に 1 回の頻度で近接目視点検を実施しており、健全性を診断した結果を公表します。

平成26年7月に道路法施行規則の一部を改正する省令（平成26年国土交通省令第39号）が施行され、点検を適正に行うために必要な知識および技能を有する者が5年に1回の頻度で近接目視による点検を行うことを基本とし、健全なⅠから緊急措置が必要なⅣまでに分類し、健全性の診断を行うことおよび点検、診断の結果を記録・保存することが義務付けられました。

緊急措置が必要な橋梁（診断Ⅳ）を発生させないように、計画的な維持管理を推進していきます。

2 個別の補修計画（履歴）

点検結果と施設の重要度等を基に総合的に判断し、順次適切に措置を進めています。



コンクリート橋補修工事



鋼橋補修工事



橋脚補修工事



災害復旧工事



落橋防止対策



ボルト落下防止対策

橋梁名	路線名	架設年 (西暦)	橋梁形式	橋梁緒元		点検結果		点検計画		補修計画(履歴)			
				橋長 (m)	全幅 (m)	最新 点検年度	判定	2巡目	3巡目	着手 年度	完了 年度	補修内容	概算費用 (百万円)
楊柳橋	遠石江口線	1960	RCT桁橋	15.3	20.0	2014	Ⅲ	2019	2024	2020	2021	断面修復工等	56
相生橋	遠石江口線	1966	RC床版橋	6.3	15.9	2017	Ⅱ	2022	2026	2029	2029	橋面防水工等	12
鼓橋	東山代々木線	1992	PC床版橋	17.6	15.8	2014	Ⅲ	2019	2024	2021	2021	ひび割れ注入工等	43
舞車橋	泉原合田敷線	1988	PCT桁橋	15.8	15.8	2014	Ⅱ	2019	2024	2026	2026	橋面防水工等	14
沖見橋	北山西松原線	1955	溝橋	4.5	24.1	2016	Ⅱ	2021	2024				
北山西松原線1号橋	北山西松原線	1965	RC床版橋	5.1	20.1	2016	Ⅱ	2021	2024				
御影大橋	浦山徳曹線	1986	PCT桁橋	167.3	11.8	2018	Ⅱ	2023	2028				
御影大橋1号橋	浦山徳曹線	1986	PCT桁橋	42.6	11.8	2015	Ⅱ	2020	2025	2027	2027	橋面防水工等	15
高尾団地1号線1号橋	遠石一の井手線	2000	溝橋	2.0	35.4	2015	Ⅱ	2020 2023	2028	2027	2027	橋面防水工等	13
出合橋	遠石一の井手線	2000	PCT桁橋	36.5	17.3	2014	Ⅰ	2019	2024				
周陽楠木線1号橋	周陽楠木線	1965	RC床版橋	2.9	9.1	2016	Ⅱ	2021	2024				
城ヶ丘1号線1号橋	城ヶ丘1号線	1965	溝橋	2.5	16.8	2016	Ⅱ	2021	2024				
栗ヶ迫橋	徳山久米線	1988	RCラーメン橋	37.6	15.0	2015	Ⅱ	2020	2025				
落合橋	久米中央線	1981	PC床版橋	9.2	7.4	2014	Ⅱ	2019	2024	2026	2026	橋面防水工等	6
久米中央線2号橋	久米中央線	1965	RCT桁橋・RC床版橋	3.4	4.2	2017	Ⅲ	2022	2027	2018	2018	断面修復工等	10
坂本橋	坂本線	1989	PC中空床版橋	17.8	12.8	2014	Ⅱ	2019	2024	2026	2026	橋面防水工等	12
坂本線2号橋	坂本線	1985	RC床版橋	2.9	5.3	2015	Ⅱ	2020 2023	2028				
譲羽線1号橋	譲羽線	1940	RC床版橋	5.0	4.0	2016	Ⅱ	2021	2024				
譲羽線2号橋	譲羽線	1940	RC床版橋	3.0	4.2	2016	Ⅱ	2021	2024	2021	2021	下部工補修工	1
譲羽線3号橋	譲羽線	1940	RC床版橋	3.4	4.3	2016	Ⅱ	2021	2024	2021	2021	下部工補修工	1
一の井手譲羽線1号橋	一の井手譲羽線	1965	RC床版橋	4.5	5.3	2016	Ⅱ	2021	2024				
下譲羽橋	下譲羽線	1986	RC床版橋	8.9	8.0	2017	Ⅱ	2022	2027	2027	2027	橋面防水工等	7
市方橋	下譲羽線	1988	門型ラーメン橋	9.7	6.8	2016	Ⅱ	2021	2026	2027	2027	橋面防水工等	6
思案橋	下譲羽線	1988	RC床版橋	8.7	6.9	2016	Ⅱ	2021	2024	2026	2026	橋面防水工等	6
水尻橋	下譲羽線	1988	PC床版橋	13.5	6.2	2017	Ⅱ	2022	2027	2028	2028	橋面防水工等	5
下譲羽線1号橋	下譲羽線	1990	溝橋	6.0	7.9	2016	Ⅱ	2021	2024	2028	2028	橋面防水工等	3
譲羽1号橋	下譲羽線	1983	PCT桁橋	86.1	6.2	2016	Ⅱ	2021	2026	2028	2028	橋面防水工等	16
譲羽2号橋	下譲羽線	1984	PCT桁橋	35.1	6.2	2016	Ⅱ	2021	2026	2028	2028	橋面防水工等	7
天王和田線1号橋	天王和田線	1975	PC床版橋	7.0	11.1	2017	Ⅱ	2022	2027	2029	2029	橋面防水工等	9
久徳橋	天王和田線	1976	PC床版橋	10.0	11.1	2016	Ⅱ	2021	2026				
天王和田線3号橋	天王和田線	1975	RC床版橋	3.3	2.4	2015	Ⅲ	2020 2023	2028	2025	2025	断面修復工等	2
浴通り橋	栗屋線	2012	PC床版橋	20.1	5.4	2015	Ⅱ	2020	2025	2027	2027	橋面防水工等	9
新堀川橋	塩田奈切線	1985	PCT桁橋	31.5	18.5	2014	Ⅱ	2019	2024	2026	2026	橋面防水工等	21
和奈古本城線1号橋	和奈古本城線	1960	RC床版橋	5.3	5.1	2016	Ⅱ	2021	2024				
石井手橋	和奈古本城線	1989	PCT桁橋	14.8	5.2	2014	Ⅰ	2019	2024				
相地線1号橋	相地線	1997	RC床版橋	4.0	6.0	2015	Ⅰ	2020 2023	2028				
河上線1号橋	河上線	1965	RCT桁橋	7.8	4.0	2016	Ⅱ	2021	2026				
河上線2号橋	河上線	1965	RCT桁橋	11.5	3.6	2017	Ⅱ	2022	2027	2029	2029	橋面防水工等	4
土地谷橋	大田原線	1982	RC床版橋	8.2	8.4	2016	Ⅱ	2020 2023	2028				
大田原線2号橋	大田原線	1955	RC床版橋	5.5	3.9	2016	Ⅲ	2020 2023	2028				
恵比須橋	須万市中央線	1925	RCT桁橋・鋼板桁橋	64.5	5.2	2015	Ⅲ	2020	2025	2016	2017	断面修復工等	24
川曲長穂線1号橋	川曲長穂線	1955	RCアーチ橋	8.0	4.2	2017	Ⅱ	2022	2027	2029	2029	橋面防水工等	3
堺橋	川曲線	1964	PC床版橋	11.0	7.0	2015	Ⅱ	2020	2025				
川曲線2号橋	川曲線	1969	PC床版橋	8.3	4.5	2017	Ⅱ	2022	2027	2029	2029	橋面防水工等	4
どうどう橋	徳山加見線	1960	RC床版橋	4.7	6.1	2017	Ⅱ	2022	2026	2029	2029	橋面防水工等	5
徳山加見線2号橋	徳山加見線	1960	RC床版橋	3.7	7.9	2017	Ⅱ	2022	2026	2029	2029	橋面防水工等	6
別所橋	徳山加見線	1968	PC床版橋	20.3	6.7	2014	Ⅲ	2019	2024	2022	2022	断面修復工等	10
菊川橋	徳山加見線	1969	PCT桁橋	15.0	6.7	2015	Ⅱ	2020	2025				
細越橋	中野線	1978	PCT桁橋	20.0	7.3	2014	Ⅲ	2019	2024	2022	2022	断面修復工等	25
中野線2号橋	中野線	1970	RC床版橋	3.9	5.6	2016	Ⅱ	2020 2023	2028				
中野線3号橋	中野線	1970	RC床版橋	3.7	5.9	2016	Ⅱ	2020 2023	2028				
中野線4号橋	中野線	1970	RC床版橋	6.1	6.7	2017	Ⅱ	2022	2026	2029	2029	橋面防水工等	5
通例大橋	間上四熊線	1978	PCT桁橋	78.1	7.3	2015	Ⅲ	2020	2025	2018	2020	断面修復工等	76
間上四熊線2号橋	間上四熊線	1980	溝橋	5.9	7.0	2017	Ⅱ	2022	2026	2029	2029	橋面防水工等	3
奥四熊線1号橋	奥四熊線	1958	溝橋	2.4	5.6	2017	Ⅱ	2022	2026				
奥四熊線2号橋	奥四熊線	1970	RC床版橋	4.0	6.1	2016	Ⅱ	2020 2023	2028				
奥四熊線3号橋	奥四熊線	1970	RC床版橋	4.1	5.8	2016	Ⅲ	2020 2023	2028	2018	2018	断面修復工等	1
奥四熊線4号橋	奥四熊線	1970	RC床版橋	3.4	6.0	2016	Ⅱ	2020 2023	2028				
奥四熊線5号橋	奥四熊線	1970	RCT桁橋	6.3	6.9	2017	Ⅱ	2022	2027	2029	2029	橋面防水工等	5
奥四熊線6号橋	奥四熊線	1970	RC床版橋	3.4	16.1	2016	Ⅱ	2020 2023	2028	2022	2022	断面修復工等	1
武井線1号橋	武井線	1965	RC床版橋	3.3	5.1	2016	Ⅱ	2020 2023	2028				
内容橋	内容線	1947	RCT桁橋	25.0	4.2	2014	Ⅲ	2019	2024	2022	2022	断面修復工等	19
花河原線1号橋	花河原線	1975	RCT桁橋	7.2	3.8	2016	Ⅲ	2021	2026	2028	2028	断面修復工等	6
伊賀線1号橋	伊賀線	1960	RC床版橋	3.0	18.6	2016	Ⅲ	2020 2023	2028	2017	2017	断面修復工等	1
猿面橋	伊賀線	1960	RC床版橋	3.4	5.1	2016	Ⅱ	2020 2023	2028	2017	2017	断面修復工等	1
馬場西線1号橋	馬場西線	1960	RC床版橋	3.6	6.6	2016	Ⅱ	2020 2023	2028				
上の場橋(旧上の場橋)	馬場西線	1961	PC床版橋	10.1	4.6	2017	Ⅱ	2022	2027	2029	2029	橋面防水工等	4
津田橋	戸田桑原線	1967	PCT桁橋	21.6	5.3	2014	Ⅱ	2019	2024				
桑原線1号橋	戸田桑原線	1975	RC床版橋	3.3	5.3	2015	Ⅲ	2020 2023	2028	2025	2025	断面修復工等	4
桑原跨線橋	戸田桑原線	1984	PCT桁橋	25.8	9.5	2018	Ⅱ	2023	2028				
佐畑橋	四郎谷線	2010	鋼箱桁橋	38.0	7.7	2015	Ⅰ	2020	2025				
四郎谷線2号橋	四郎谷線	1965	RC床版橋	4.0	6.0	2016	Ⅱ	2020 2023	2028				
四郎谷線3号橋	四郎谷線	1965	RCT桁橋	8.6	6.2	2016	Ⅲ	2021	2026	2022	2022	断面修復工等	11
市赤迫線1号橋	市赤迫線	1955	RCT桁橋	5.7	4.3	2017	Ⅲ	2022	2027	2029	2029	断面修復工等	6
菅原線1号橋	菅原線	1965	RC床版橋	4.5	5.0	2016	Ⅱ	2020 2023	2028				
菅原線2号橋	菅原線	1955	RC床版橋	5.0	4.5	2016	Ⅱ	2020 2023	2028				
戸田中央線1号橋	戸田中央線	2012	溝橋	4.8	10.7	2016	Ⅱ	2020 2023	2028	2028	2028	橋面防水工等	4
柳橋	戸田中央線	1960	RCT桁橋	19.7	5.3	2014	Ⅲ	2019	2024	2022	2022	断面修復工等	19
緑町卯ノ手線1号橋	緑町卯ノ手線	1965	RC床版橋	4.0	15.0	2016	Ⅱ	2020 2023	2028				
江口跨線橋	今宿新地線	1977	鋼板桁橋(鋼床版)	113.8	2.6	2018	Ⅲ	2023	2028				
水上線1号橋	水上線	1950	石橋	2.5	3.7	2016	Ⅱ	2021	2024				
二の井手橋	二の井手海道寺線	1991	PC床版橋	11.7	5.2	2017	Ⅱ	2022	2027	2028	2028	橋面防水工等	4
二の井手橋	栄谷線	1965	RCT桁橋	9.6	4.5	2016	Ⅱ	2021	2026				
栄谷線2号橋	栄谷線	1975	RC床版橋	2.8	4.5	2015	Ⅰ	2020 2023	2028				
栄谷橋	栄谷線	1965	RC床版橋	7.0	3.3	2016	Ⅱ	2020 2023	2028				
栄谷線4号橋	栄谷線	1965	RC床版橋	2.7	3.4	2016	Ⅱ	2020 2023	2028				
西久米線1号橋	西久米線	1970	RC床版橋	3.8	2.8	2016	Ⅱ	2021	2024				
和田線1号橋	和田線	1965	RC床版橋	4.7	4.5	2016	Ⅱ	2021	2024	2028	2028	橋面防水工等	3
和田線2号橋	和田線	1965	石橋・RC床版橋	3.5	5.8	2016	Ⅱ	2021	2024	2028	2028	橋面防水工等	4
流田旭ヶ丘線1号橋	流田旭ヶ丘線	1975	鋼板桁橋	8.4	6.6	2016	Ⅲ	2021	2026				
堀川橋	堀ヶ丘中央線	1957	鋼板桁橋(鋼床版)・RCT桁橋	13.6	6.6	2016	Ⅲ	2021	2026	2022	2023		29
堀川橋歩道橋	堀ヶ丘中央線	1984	鋼板桁橋(鋼床版)	13.7	1.7	2016	Ⅱ	2021	2026	2028	2028	橋面防水工等	2
権現堂原線1号橋	権現堂原線	1985	RCT桁橋	8.9	3.9	2017	Ⅱ	2022	2027	2028	2028	橋面防水工等	3
権現堂原線2号橋	権現堂原線	1960	RC床版橋	3.0	3.9	2016	Ⅱ	2021	2024				
権現堂原線3号橋	権現堂原線	1960	RC床版橋	2.6	3.7	2017	Ⅱ	2022	2026				
権現堂原線4号橋	権現堂原線	1960	RC床版橋	2.4	3.5	2017	Ⅱ	2022	2026				
権現堂原線5号橋	権現堂原線	1960	RC床版橋	2.6	3.6	2017	Ⅱ	2022	2026				
小田原線2号橋	小田原線	1955	RC床版橋	5.0	4.9	2016	Ⅱ	2021	2024	2028	2028	橋面防水工等	4
小田原線3号橋	小田原線	1955	RC床版橋	6.5	3.0	2017	Ⅱ	2022	2027				
小田原線4号橋	小田原線	1955	RC床版橋	5.8	3.4	2017	Ⅱ	2022					

橋梁名	路線名	架設年 (西暦)	橋梁形式	橋梁緒元		点検結果		点検計画		補修計画(履歴)			
				橋長 (m)	全幅 (m)	最新 点検年度	判定	2巡目	3巡目	着手 年度	完了 年度	補修内容	概算費用 (百万円)
小田原線5号橋	小田原線	1955	RCT桁橋	7.6	3.1	2016	Ⅱ	2021	2026				
松室線1号橋	松室線	1945	鋼鈑桁橋(鋼床版)	8.6	3.9	2016	Ⅲ	2021	2026	2028	2028	橋面防水工等	3
戸谷朴線1号橋	戸谷朴線	1955	RC床版橋	2.0	4.6	2016	Ⅱ	2021	2024				
戸谷朴線2号橋	戸谷朴線	1965	RC床版橋	3.3	3.1	2016	Ⅱ	2021	2024				
戸谷朴線3号橋	戸谷朴線	1965	RC床版橋	3.9	3.2	2016	Ⅱ	2021	2024				
戸谷朴線4号橋	戸谷朴線	1955	RCT桁橋	5.2	3.6	2016	Ⅲ	2021	2026				
戸谷朴線5号橋	戸谷朴線	1955	RC床版橋	2.6	4.3	2016	Ⅱ	2021	2024				
戸谷朴線6号橋	戸谷朴線	1955	RCT桁橋	7.0	4.0	2016	Ⅲ	2021	2026				
水車線1号橋	水車線	1955	RC床版橋	4.2	3.8	2016	Ⅱ	2021	2024	2028	2028	橋面防水工等	3
水車線2号橋	水車線	1955	RCT桁橋	7.7	3.6	2016	Ⅱ	2021	2026	2028	2028	橋面防水工等	3
水車線3号橋	水車線	1955	RC床版橋	3.6	4.7	2016	Ⅱ	2021	2024	2028	2028	橋面防水工等	4
小郷橋	橋ヶ谷線	1972	鋼鈑桁橋	48.2	4.8	2014	Ⅲ	2019	2024	2024	2024	断面修復工等	47
橋ヶ谷線2号橋	橋ヶ谷線	1960	RC床版橋	2.7	4.7	2016	Ⅱ	2021	2024				
橋ヶ谷線3号橋	橋ヶ谷線	1960	RC床版橋	3.9	4.7	2016	Ⅱ	2021	2024				
橋ヶ谷線4号橋	橋ヶ谷線	1960	RC床版橋	5.1	5.6	2017	Ⅱ	2021	2025	2029	2029	橋面防水工等	4
新朴橋	橋ヶ谷線	1956	RCT桁橋	16.2	6.3	2014	Ⅲ	2019	2024				
丹本橋	須万市柏ヶ谷線	1953	鋼トラス橋	46.2	3.8	2014	Ⅲ	2019	2024				
柏ヶ谷橋	須万市柏ヶ谷線	1960	RC床版橋	4.7	4.4	2017	Ⅱ	2021	2025	2029	2029	橋面防水工等	3
須万市柏ヶ谷線3号橋	須万市柏ヶ谷線	1960	RC床版橋	4.4	4.0	2017	Ⅱ	2021	2025				
須万市柏ヶ谷線4号橋	須万市柏ヶ谷線	1960	RCT桁橋	7.7	4.0	2017	Ⅱ	2021	2025	2029	2029	橋面防水工等	3
神主線1号橋	神主線	1955	RC床版橋	4.0	7.2	2016	Ⅱ	2021	2024	2028	2028	橋面防水工等	5
神主線2号橋	神主線	1955	RCT桁橋	7.0	3.7	2016	Ⅲ	2021	2026				
神主線3号橋	神主線	1955	RC床版橋	4.5	4.0	2016	Ⅱ	2021	2024				
猪迫橋	猪迫線	2001	PCT桁橋	29.0	6.2	2014	Ⅱ	2019	2024	2026	2026	橋面防水工等	7
赤瀬橋	猪迫線	1978	PCT桁橋	44.0	6.2	2015	Ⅱ	2020	2025				
小原橋	猪迫線	1989	PC床版橋	12.0	6.2	2017	Ⅱ	2022	2027	2028	2028	橋面防水工等	5
猪迫線4号橋	猪迫線	1965	RCT桁橋	7.5	4.7	2016	Ⅱ	2021	2026	2028	2028	橋面防水工等	4
猪迫線5号橋	猪迫線	1965	RC床版橋	4.9	3.7	2017	Ⅲ	2022	2026				
沼城橋	西殿木原線	1990	PC床版橋	11.7	10.1	2016	Ⅱ	2021	2026	2029	2029	橋面防水工等	9
新畑線2号橋	熊毛新畑線	1966	溝橋	2.1	15.9	2017	Ⅱ	2022	2026				
佛生橋	大道理新畑線	1966	RC床版橋	5.2	3.8	2016	Ⅰ	2021	2024				
新畑線1号橋	大道理新畑線	1965	鋼鈑桁橋	5.8	4.5	2017	Ⅱ	2022	2027	2029	2029	橋面防水工等	3
河内線1号橋	大道理河内線	1965	RC床版橋	5.0	4.4	2016	Ⅱ	2021	2024	2028	2028	橋面防水工等	3
河内線2号橋	大道理河内線	1965	RC床版橋	4.0	4.4	2016	Ⅲ	2021	2024				
河内線3号橋	大道理河内線	1965	RC床版橋	3.6	4.4	2016	Ⅲ	2021	2024	2019	2019	橋面防水工等	1
河内線4号橋	大道理河内線	1965	RC床版橋	2.7	4.5	2016	Ⅱ	2021	2024	2028	2028	橋面防水工等	3
五味橋	下山線	1965	PC床版橋	8.0	4.7	2017	Ⅱ	2022	2027	2029	2029	橋面防水工等	4
下田代橋	田代線	1965	PC床版橋	10.0	5.3	2016	Ⅱ	2021	2026	2028	2028	橋面防水工等	4
田代中橋	田代線	1957	RCT桁橋	8.6	4.6	2017	Ⅲ	2022	2027	2025	2025	断面修復工等	9
田代線3号橋	田代線	1965	PC床版橋	8.4	5.9	2017	Ⅱ	2022	2027	2029	2029	橋面防水工等	5
下大場山橋	大場山線	1985	RC床版橋	6.5	4.5	2016	Ⅱ	2021	2024	2029	2029	橋面防水工等	4
大場山線2号橋	大場山線	1965	RC床版橋	4.7	3.9	2017	Ⅱ	2022	2026				
大場山線3号橋	大場山線	1965	RC床版橋	5.2	3.9	2017	Ⅱ	2022	2026	2029	2029	橋面防水工等	3
地吉線1号橋	地吉線	1965	RC床版橋	5.0	3.2	2017	Ⅱ	2022	2026				
地吉橋	地吉線	1965	RCT桁橋	6.3	4.7	2017	Ⅱ	2022	2027	2029	2029	橋面防水工等	4
出合橋	東南野線	1952	RCT桁橋	15.3	4.0	2014	Ⅲ	2019	2024	2021	2021	断面修復工等	8
出合橋歩道橋	東南野線	1965	鋼鈑桁橋	16.8	2.0	2014	Ⅲ	2019	2024	2021	2021	塗装塗替工等	4
恵比須橋	東南野線	1975	鋼鈑桁橋	15.5	5.7	2014	Ⅲ	2019	2024	2023	2023	断面修復工等	23
向上橋	向土井内谷線	1997	PCT桁橋	27.8	9.7	2014	Ⅱ	2019	2024	2026	2026	橋面防水工等	10
第二奥四熊線1号橋	第二奥四熊線	1966	RC床版橋	2.4	3.6	2016	Ⅱ	2020 2023	2028				
広谷線1号橋	広谷線	1965	RC床版橋	5.0	4.5	2016	Ⅱ	2021	2024	2028	2028	橋面防水工等	3
広谷橋	広谷線	1987	RC床版橋	67.5	8.4	2015	Ⅱ	2020	2025				
下畑線1号橋	下畑線	1955	RCT桁橋	6.6	4.4	2016	Ⅱ	2021	2026	2028	2028	橋面防水工等	3
下畑線2号橋	下畑線	1965	RC床版橋	4.0	4.4	2016	Ⅱ	2021	2024	2028	2028	橋面防水工等	3
来原橋	来原線	1975	PC床版橋	7.9	4.6	2017	Ⅱ	2022	2027	2029	2029	橋面防水工等	4
才の本橋	貝簗線	1970	RC床版橋	5.7	5.6	2017	Ⅱ	2022	2026	2029	2029	橋面防水工等	4
貝簗橋	貝簗線	1965	RC床版橋	4.4	5.5	2016	Ⅱ	2021	2024	2028	2028	橋面防水工等	4
潮入橋	潮入線	1965	PCT桁橋	30.0	5.1	2014	Ⅱ	2019	2024				
潮入線2号橋	潮入線	1965	RC床版橋	5.2	5.2	2016	Ⅱ	2021	2026	2028	2028	橋面防水工等	4
中村線1号橋	中村線	1975	鋼鈑桁橋	10.5	3.3	2015	Ⅲ	2020	2025	2029	2029	塗装塗替工等	12
押田線1号橋	押田線	1980	RC床版橋	3.5	8.0	2015	Ⅰ	2020 2023	2028				
十軒屋橋	桜田線	1959	RCT桁橋	14.5	4.6	2014	Ⅲ	2019	2024	2029	2029	断面修復工等	13
下苔谷橋	苔谷線	1955	RCT桁橋	7.5	7.9	2017	Ⅲ	2022	2027	2021	2021	断面修復工等	12
第2小串原橋	湯野中央線	1965	RC床版橋	2.5	6.0	2017	Ⅱ	2022	2026				
第1小串原橋	湯野中央線	1965	RC床版橋	3.2	6.1	2017	Ⅱ	2022	2026				
後山線1号橋	後山線	1965	RC床版橋	2.5	4.7	2017	Ⅱ	2022	2026				
後山線2号橋	後山線	1960	溝橋	2.1	3.7	2017	Ⅱ	2022	2026				
牧線1号橋	牧線	1970	RC床版橋	4.3	5.7	2017	Ⅱ	2022	2026	2029	2029	橋面防水工等	4
京羅堂橋	沼田ヶ峠線	1995	RC床版橋	6.4	7.1	2017	Ⅱ	2022	2026				
下河井橋	河井線	1957	RCT桁橋	5.4	4.7	2017	Ⅱ	2022	2027	2029	2029	橋面防水工等	4
中河井橋	河井線	1958	RCT桁橋	8.0	4.7	2017	Ⅱ	2022	2027	2029	2029	橋面防水工等	4
河井線3号橋	河井線	1960	RC床版橋	3.1	4.7	2016	Ⅱ	2021	2024	2028	2028	橋面防水工等	3
河井線4号橋	河井線	1960	RC床版橋	3.2	4.4	2016	Ⅱ	2021	2024	2028	2028	橋面防水工等	3
河井線5号橋	河井線	1960	RC床版橋	4.4	5.4	2016	Ⅱ	2021	2024	2028	2028	橋面防水工等	4
五所ヶ谷線1号橋	五所ヶ谷線	1955	RC床版橋	5.3	3.2	2016	Ⅱ	2021	2024				
太華橋	櫛ヶ浜下松線	1999	PC床版橋	19.7	7.2	2014	Ⅱ	2019	2024	2026	2026	橋面防水工等	7
境橋	柳町線	1991	PC床版橋	17.0	10.3	2014	Ⅱ	2019	2024	2026	2026	橋面防水工等	10
岐陽橋	川端飯島線	1988	PC床版橋	18.7	7.8	2014	Ⅱ	2019	2024	2026	2026	橋面防水工等	7
大成寺橋	舞車二番町線	1981	PCT桁橋	15.7	7.2	2014	Ⅱ	2019	2024	2026	2026	橋面防水工等	7
清水坂橋	清水辻町線	1996	PC床版橋	18.2	5.2	2014	Ⅱ	2019	2024	2027	2027	橋面防水工等	5
今宿原宿線1号橋	今宿原宿線	1965	RC床版橋	4.2	6.8	2016	Ⅱ	2020 2023	2028				
今宿今住線1号橋	今宿今住線	1965	RC床版橋	4.4	7.4	2016	Ⅱ	2020 2023	2028				
岡田新宿線1号橋	岡田新宿線	1965	溝橋	2.1	6.0	2016	Ⅱ	2020 2023	2028				
原宿新宿線1号橋	原宿新宿線	1965	RC床版橋	4.0	6.2	2016	Ⅱ	2020 2023	2028				
原宿新宿線2号橋	原宿新宿線	1965	溝橋	2.1	6.0	2016	Ⅱ	2020 2023	2028				
港橋	有楽初音線	1985	鋼鈑桁橋	16.2	4.8	2014	Ⅱ	2019	2024				
新潮橋	入船町4号線	1971	PCT桁橋	14.6	9.9	2016	Ⅲ	2021	2026	2020	2020	断面修復工等	27
北山御山町線1号橋	北山御山町線	1994	RC床版橋	7.8	7.0	2016	Ⅱ	2021	2024				
幸運橋	徳山東川東岸線	1989	PC床版橋	17.7	6.1	2014	Ⅱ	2019	2024	2026	2026	橋面防水工等	6
那智橋	徳山東川東岸線	1971	PC中空床版橋	19.0	12.9	2014	Ⅱ	2019	2024				
昭和橋	徳山東川東岸線	1990	鋼鈑桁橋	17.0	3.9	2014	Ⅱ	2019	2024	2027	2027	橋面防水工等	4
田平橋	青山東山線	1973	PC床版橋	12.1	7.7	2017	Ⅲ	2022	2027	2017	2021	断面修復工等	25
遠石線1号橋	遠石線	1985	PC床版橋	9.6	5.3	2017	Ⅱ	2022	2027	2028	2028	橋面防水工等	4
遠石周陽線1号橋	遠石周陽線	1965	RC床版橋	3.1	4.7	2016	Ⅱ	2021	2024				
遠石二丁目1号線1号橋	遠石二丁目1号線	1975	PC床版橋	7.0	7.2	2017	Ⅱ	2022	2027	2029	2029	橋面防水工等	6
大内周陽1号線1号橋	大内周陽1号線	1965	RC床版橋	3.4	9.5	2016	Ⅱ	2021	2024				
大内周陽2号線1号橋	大内周陽2号線	1965	RC床版橋	2.7	6.5	2016	Ⅱ	2021	2024				
大内周陽3号線1号橋	大内周陽3号線	1965	RC床版橋	2.8	5.9	2016	Ⅱ	2021	2024				
横浜町3号橋	横浜町3号線	1971	RCT桁橋、RC床版橋	27.7	5.3	2016	Ⅱ	2021	2026				
遠石横浜線1号橋	遠石横浜線	1965	RC床版橋	4.8	6.6	2016	Ⅲ	2021	2024	2018	2018	断面修復工等	1

橋梁名	路線名	架設年 (西暦)	橋梁形式	橋梁緒元		点検結果		点検計画		補修計画(履歴)			
				橋長 (m)	全幅 (m)	最新 点検年度	判定	2巡目	3巡目	着手 年度	完了 年度	補修内容	概算費用 (百万円)
桜木1号線1号橋	桜木1号線	1965	RC床版橋	2.5	6.6	2016	Ⅲ	2021	2024	2018	2018	断面修復工等	1
桜木3号線1号橋	桜木3号線	1965	RC床版橋	2.5	9.4	2016	Ⅱ	2021	2024				
桜木ー丁目1号線1号橋	桜木ー丁目1号線	1965	RC床版橋	2.5	6.6	2016	Ⅱ	2021	2024				
城ヶ丘四丁目7号線1号橋	城ヶ丘四丁目7号線	1965	RC床版橋	2.6	4.4	2016	Ⅲ	2021	2024	2018	2018	断面修復工等	1
福田寺橋	福田寺原線	1966	鋼鈑桁橋	15.9	4.5	2014	Ⅲ	2019	2024	2024	2024	断面修復工等	20
興元寺橋	海道寺線	1967	PCT桁橋	15.5	7.1	2014	Ⅱ	2019	2024				
無名橋	海道寺線	1975	RC床版橋	2.6	11.8	2015	Ⅱ	2020 2023	2028				
高尾団地4号線1号橋	高尾団地4号線	1965	RC床版橋	2.6	8.6	2016	Ⅲ	2021	2024	2017	2017	断面修復工等	1
上馬屋橋	上馬屋線	1988	RCラーメン橋	43.5	5.8	2015	Ⅱ	2020	2025				
舞車2号線1号橋	舞車2号線	1998	RC床版橋	2.5	11.9	2015	Ⅰ	2020 2023	2028				
流田線1号橋	流田線	1985	RC床版橋	8.4	4.7	2017	Ⅱ	2022	2026	2021	2021	断面修復工等	1
平井1号橋	平井1号線	2014	PC床版橋	17.0	7.2	2015	Ⅰ	2020	2025				
平井2号線1号橋	平井2号線	1980	PC床版橋	8.4	7.0	2017	Ⅱ	2022	2027	2029	2029	橋面防水工等	6
西久米1号線1号橋	西久米1号線	1984	鋼鈑桁橋	7.0	3.9	2016	Ⅲ	2021	2026	2018	2018	橋面防水工等	16
西久米和田線1号橋	西久米和田線	1965	RCT桁橋・鋼鈑桁橋	7.0	8.0	2016	Ⅲ	2021	2026	2022	2022	橋面防水工等	12
西光寺橋	西久米和田線	1984	RC床版橋	12.3	7.9	2015	Ⅱ	2020 2023	2028	2027	2027	橋面防水工等	7
久米線1号橋	久米線	1975	PCT桁橋	13.2	7.2	2015	Ⅱ	2020	2025				
中通線1号橋	中通線	1965	PC床版橋	8.0	4.7	2017	Ⅱ	2022	2027				
興徳寺橋	蔵光旭ヶ丘線	1971	PC床版橋	9.5	6.8	2017	Ⅱ	2022	2027				
政所跨道橋	沢田政所線	1988	鋼鈑桁橋	63.3	7.8	2017	Ⅱ	2020	2025	2015	2015	塗装塗替工等	57
北久米線1号橋	北久米線	1990	PC床版橋	13.7	6.2	2017	Ⅱ	2022	2027	2028	2028	橋面防水工等	5
無名橋	魚切線	1990	PC床版橋	9.5	5.8	2017	Ⅱ	2022	2027	2028	2028	橋面防水工等	5
太華大橋	櫛浜久米線	1993	PCT桁橋	147.0	13.3	2015	Ⅱ	2020	2025				
隅田橋	櫛浜久米線	1989	PC床版橋	22.0	14.1	2014	Ⅱ	2019	2024	2027	2027	橋面防水工等	14
上隅田橋	櫛浜久米線	1990	PC床版橋	10.1	14.9	2017	Ⅱ	2022	2027	2028	2028	橋面防水工等	12
居守線1号橋	居守線	2016	溝橋	2.4	5.4	2018	Ⅰ	2023	2028	2015	2015	断面修復工等	9
二葉屋橋	二葉屋1号線	1987	PCT桁橋	29.5	12.6	2015	Ⅱ	2020	2025	2027	2027	橋面防水工等	14
坂田線1号橋	坂田線	1965	鋼鈑桁橋(鋼床版)	13.4	2.4	2016	Ⅲ	2021	2026	2022	2022	断面修復工等	11
坂田線2号橋歩道橋	坂田線	1975	PC床版橋	9.6	3.1	2016	Ⅰ	2021	2026				
坂田線3号橋	坂田線	1985	鋼鈑桁橋(鋼床版)	13.8	2.6	2016	Ⅱ	2021	2026				
道貫田橋	道貫田線	2010	鋼鈑桁橋	18.0	6.0	2014	Ⅱ	2019	2024	2027	2027	橋面防水工等	6
浴西2号線1号橋→山崎橋	浴西2号線	1965	PC床版橋	19.5	4.0	2018	Ⅰ	2023	2027				
東塩田橋	東鍛冶屋川1号線	1975	鋼鈑桁橋	12.0	6.2	2015	Ⅲ	2020	2025				
元町歩道橋	元町線	1973	鋼鈑桁橋(鋼床版)	156.3	2.5	2018	Ⅱ	2023	2028				
西浜橋	元町線	1973	PC床版橋	10.0	21.0	2016	Ⅱ	2021	2026	2028	2028	橋面防水工等	17
鍛冶屋橋	栗屋1号線	2002	PC床版橋	20.5	10.0	2014	Ⅱ	2019	2024	2027	2027	橋面防水工等	10
大橋大原線1号橋	大橋大原線	1975	RC床版橋	5.0	6.7	2015	Ⅱ	2020 2023	2028				
樽原線1号橋	樽原線	1965	RC床版橋	5.4	3.7	2016	Ⅲ	2021	2024				
樽原線2号橋	樽原線	1965	RC床版橋	5.4	4.4	2017	Ⅱ	2022	2026				
岡蔵本線2号橋	岡蔵本線	1965	RC床版橋	3.3	4.2	2017	Ⅱ	2022	2026				
小串原橋	小串原線	1963	RCT桁橋	18.1	4.6	2014	Ⅲ	2019	2024				
足河内線1号橋	足河内線	1960	RC床版橋	4.2	4.0	2016	Ⅱ	2021	2024				
足河内線2号橋	足河内線	1960	RC床版橋	4.2	4.6	2016	Ⅱ	2021	2024	2028	2028	橋面防水工等	3
大嶺寺線1号橋	大嶺寺線	1955	RCT桁橋	7.3	4.3	2017	Ⅱ	2022	2027				
大嶺寺線2号橋	大嶺寺線	1955	石橋	2.4	3.5	2016	Ⅱ	2021	2024				
藤ヶ本橋	藤ヶ本線	1967	RC床版橋	3.3	4.6	2016	Ⅱ	2021	2024	2028	2028	橋面防水工等	3
中河原1号線1号橋	中河原1号線	1980	RC床版橋	3.5	7.3	2015	Ⅱ	2020 2023	2028				
中河原1号線2号橋	中河原1号線	1980	RC床版橋	3.4	6.3	2015	Ⅰ	2020 2023	2028				
徳山西1号橋	下佐畑線	1980	RC床版橋	5.3	8.8	2015	Ⅱ	2020 2023	2028				
松室2号線1号橋	松室2号線	1965	RC床版橋	5.5	4.5	2017	Ⅱ	2022	2027				
徳山西3号橋	下佐畑線	1980	RC床版橋	4.8	8.8	2015	Ⅱ	2020 2023	2028				
新戸山橋	戸田山佐畑線	1984	PCT桁橋	19.7	6.9	2015	Ⅱ	2020	2025	2027	2027	橋面防水工等	7
新戸山橋(旧戸田山橋)	戸田山1号線	2010	PC床版橋	14.0	5.2	2017	Ⅱ	2022	2027	2028	2028	橋面防水工等	6
魚切橋	戸田山峠岸線	1967	RCT桁橋	10.4	4.6	2014	Ⅲ	2019	2024	2023	2023	断面修復工等	10
長江橋	桑原津木線	1970	鋼鈑桁橋	24.1	5.2	2014	Ⅲ	2019	2024	2022	2022	断面修復工等	30
堤線1号橋	夜市堤線	1985	溝橋	2.5	7.6	2015	Ⅰ	2020 2023	2028				
宮ノ下1号線1号橋	宮ノ下1号線	1965	RC床版橋	3.5	4.4	2016	Ⅲ	2020 2023	2028	2017	2017	断面修復工等	1
中塚線1号橋	伊賀線	1985	RC床版橋	3.4	4.9	2015	Ⅱ	2020 2023	2028				
一ノ瀬線1号橋	一ノ瀬線	1955	PC床版橋	14.5	3.0	2017	Ⅱ	2022	2027				
小石線1号橋	小石線	1975	PC床版橋	9.5	4.9	2017	Ⅱ	2022	2027				
寺内橋	寺内線	1971	PC床版橋	9.8	4.8	2017	Ⅱ	2022	2027				
山根1号線1号橋	山根1号線	1960	RC床版橋	3.0	5.8	2016	Ⅲ	2020 2023	2028	2017	2017	断面修復工等	1
角向橋	角向線	1975	PC中空床版橋	24.6	4.8	2014	Ⅲ	2019	2024	2023	2023	断面修復工等	21
新土井橋	土井川崎線	1953	鋼トラス橋	29.1	2.5	2014	Ⅱ	2019	2024	2028	2028	橋面防水工等	3
土井1号線1号橋	下土井1号線	1975	溝橋	2.0	4.5	2015	Ⅱ	2020 2023	2028				
神代橋	下土井1号線	1959	PC床版橋	11.4	3.9	2015	Ⅱ	2020	2025				
見明1号線1号橋	見明1号線	1975	PC床版橋	8.8	9.0	2017	Ⅱ	2022	2027				
上土井線1号橋	上土井線	1959	溝橋	2.4	4.4	2017	Ⅱ	2022	2026				
桜谷橋(旧向土井線1号橋)	向土井線	1991	PC床版橋	11.6	5.2	2015	Ⅰ	2020	2025				
観音橋	蔵掛1号線	1946	RCT桁橋	21.8	3.6	2014	Ⅲ	2019	2024	2023	2023	断面修復工等	15
蔵掛1号線2号橋	蔵掛1号線	1965	RC床版橋	3.6	5.7	2016	Ⅲ	2020 2023	2028	2018	2018	断面修復工等	1
新菊川橋	蔵掛3号線	1972	PC床版橋	34.6	8.3	2015	Ⅱ	2020	2025				
才原橋	西ノ平ノ瀬線	1962	RCT桁橋	9.3	5.8	2017	Ⅱ	2022	2027				
南野上野線1号橋	南野上野線	1965	RC床版橋	2.5	4.0	2016	Ⅱ	2020 2023	2028				
宮ノ馬場線1号橋	宮ノ馬場線	1965	RC床版橋	4.2	3.4	2016	Ⅱ	2020 2023	2028				
井谷上野線1号橋	井谷上野線	1965	RC床版橋	2.9	3.6	2017	Ⅱ	2022	2026				
仁王堂橋	別所線	1955	RCT桁橋	10.0	4.1	2016	Ⅱ	2021	2026	2028	2028	橋面防水工等	3
佐古橋	中村細越線	1977	RCT桁橋	15.0	4.8	2014	Ⅲ	2019	2024	2025	2025	断面修復工等	14
中村細越線2号橋	中村細越線	1960	RC床版橋	6.1	4.6	2017	Ⅱ	2022	2027				
中村細越線3号橋	中村細越線	1960	RC床版橋	6.3	6.9	2017	Ⅱ	2022	2027				
里四熊線1号橋	里四熊線	1965	RC床版橋	3.0	2.3	2016	Ⅱ	2020 2023	2028				
里四熊線2号橋	里四熊線	1965	RC床版橋	3.7	2.4	2016	Ⅲ	2020 2023	2028				
小畑2号線1号橋	小畑2号線	1975	RC床版橋	3.9	6.7	2015	Ⅰ	2020 2023	2028				
河原橋	小畑3号線	1962	RCT桁橋・鋼鈑桁橋	10.4	4.8	2015	Ⅲ	2020	2025				
新内容橋	上野内谷線	1987	PC中空床版橋	35.9	4.9	2015	Ⅱ	2020	2025	2027	2027	橋面防水工等	8
無名橋	上野内谷線	1985	RC床版橋	7.9	4.8	2017	Ⅱ	2022	2027				
無名橋	上野内谷線	1985	PC床版橋	10.5	4.8	2017	Ⅱ	2022	2027	2028	2028	橋面防水工等	4
無名橋	上野内谷線	1985	RC床版橋	5.8	4.8	2017	Ⅱ	2022	2027				
瀬戸兼橋	瀬戸兼線	1970	PC床版橋	7.0	4.6	2017	Ⅱ	2022	2027				
大久保橋	大久保3号線	1968	RC床版橋	4.0	4.6	2016	Ⅲ	2020 2023	2028	2027	2027	断面修復工等	5
大久保3号線2号橋	大久保3号線	1968	RC床版橋	3.4	4.4	2016	Ⅱ	2020 2023	2028	2028	2028	橋面防水工等	3
大道理中村線1号橋	大道理中村線	1975	RC床版橋	4.4	4.6	2015	Ⅰ	2020 2023	2028				
門前橋	門前線	1970	PC床版橋	7.7	4.6	2017	Ⅱ	2022	2027				
大江線1号橋	大江横川線	1990	RC床版橋	5.4	4.6	2017	Ⅱ	2022	2027	2026	2026	橋面防水工等	4
畑橋	畑線	1994	PC床版橋	10.8	5.2	2017	Ⅱ	2022	2027	2026	2026	橋面防水工等	4
野々沢橋	野々沢線	1965	PC床版橋	8.7	4.6	2017	Ⅱ	2022	2027				
中三谷橋	折尾線	1975	RC床版橋	2.5	4.8	2015	Ⅱ	2020 2023	2028				
折尾橋	折尾線	1985	RC床版橋	4.2	4.8	2015	Ⅱ	2020 2023	2028	2027	2027	橋面防水工等	4
横尾線1号橋	横尾線	1965	RC床版橋	4.5	4.8	2016	Ⅱ	2021	2024	2028	2028	橋面防水工等	4
山手1号線1号橋	長穂山手1号線	1975	RC床版橋	6.2	4.6	2016	Ⅱ	2021	2024	2028	2028	橋面防水工等	4

橋梁名	路線名	架設年 (西暦)	橋梁形式	橋梁緒元		点検結果		点検計画		補修計画(履歴)			
				橋長 (m)	全幅 (m)	最新 点検年度	判定	2巡目	3巡目	着手 年度	完了 年度	補修内容	概算費用 (百万円)
山手2号線1号橋	長穂山手2号線	1960	RC床版橋	2.3	4.7	2016	Ⅱ	2021	2024			橋面防水工等	3
合下線1号橋	合下線	1975	鋼鈹桁橋(鋼床版)	6.0	3.2	2017	Ⅱ	2022	2027	2025	2025	塗装塗替工等	8
黒木線1号橋	黒木線	1975	RC床版橋→溝橋	4.4	4.8	2015	Ⅱ	2021	2025				
檜谷線1号橋	檜谷線	1965	RC床版橋	3.7	4.3	2017	Ⅱ	2022	2027				
別分1号線1号橋	別分1号線	2020	溝橋	2.0	8.2	2017	Ⅱ	2022	2026				
通天橋	龍文寺線	1967	鋼鈹桁橋	52.7	3.0	2016	Ⅲ	2021	2026				
猪迫1号線1号橋	猪迫1号線	1965	RC床版橋	4.5	3.9	2017	Ⅱ	2022	2027				
和奈古1号線1号橋	和奈古1号線	1975	RC床版橋	3.8	6.3	2015	Ⅱ	2020 2023	2028				
和奈古2号線1号橋	和奈古2号線	1972	RC床版橋	3.9	5.8	2016	Ⅲ	2021	2024	2018	2018	断面修復工等	1
神貝岩線1号橋	神貝岩線	1960	RC床版橋	2.5	4.1	2016	Ⅱ	2021	2024				
林線1号橋	須々万林線	1965	RC床版橋	3.3	4.0	2016	Ⅱ	2021	2024				
飛龍橋	須々万林線	1991	PC床版橋	15.0	5.2	2014	Ⅱ	2019	2024	2027	2027	橋面防水工等	5
小辻橋	小辻線	1988	PC床版橋	12.0	5.2	2017	Ⅱ	2022	2027	2028	2028	橋面防水工等	4
竜子線1号橋	竜子線	1965	RC床版橋	2.8	5.3	2017	Ⅲ	2022	2027	2021	2021	断面修復工等	1
宮畑線1号橋	宮畑線	1975	溝橋	2.0	21.5	2015	Ⅱ	2020 2023	2028				
天王橋	宮畑線	1989	PC床版橋	14.3	5.2	2017	Ⅱ	2022	2027	2028	2028	橋面防水工等	5
白砂橋(旧安宗線1号橋)	安宗線	1985	PC床版橋	11.5	7.0	2017	Ⅱ	2022	2027	2026	2026	橋面防水工等	6
安宗線2号橋	安宗線	1965	RC床版橋	3.1	7.0	2017	Ⅱ	2022	2027				
神主1号線1号橋	神主1号線	1955	RC床版橋	3.2	3.3	2017	Ⅱ	2022	2027				
新引線1号橋	新引線	1990	RC床版橋	7.6	9.5	2017	Ⅱ	2022	2027				
松室大橋	松室1号線	1920	鋼トラス橋	41.7	4.8	2014	Ⅲ	2019	2024	2016	2017	塗装塗替工等	36
大谷線1号橋	須金大谷線	1955	RCT桁橋	7.5	3.8	2016	Ⅲ	2021	2026				
大谷線2号橋	須金大谷線	1955	RC床版橋	2.5	3.2	2016	Ⅱ	2021	2024				
大谷線3号橋	須金大谷線	1955	RC床版橋	2.2	3.5	2016	Ⅱ	2021	2024				
白山橋	朴線	1952	鋼トラス橋/RCT	17.2	2.7	2014	Ⅲ	2019	2024				
野々尻線1号橋	野々尻線	1965	RC床版橋	6.8	4.6	2017	Ⅱ	2022	2027				
野々尻線2号橋	野々尻線	1985	溝橋	2.5	3.6	2015	Ⅱ	2020 2023	2028				
大足谷線1号橋	大足谷線	1975	RCT桁橋	6.0	4.1	2017	Ⅱ	2022	2027				
日下線3号橋	日下線	1960	RC床版橋	4.0	3.3	2016	Ⅱ	2021	2024	2028	2028	橋面防水工等	2
高崎線1号橋	高崎線	1975	RC床版橋	2.2	5.6	2015	Ⅱ	2020 2023	2028				
友坂線1号橋	友坂線	1960	鋼鈹桁橋	8.2	3.5	2016	Ⅲ	2021	2026	2019	2019	塗装塗替工等	10
保殿線1号橋	保殿線	1985	RC床版橋	3.7	5.7	2015	Ⅱ	2020 2023	2028	2027	2027	橋面防水工等	4
中須朴線1号橋	中須朴線	1975	RC床版橋	3.5	4.4	2015	I	2020 2023	2028				
中須畑線1号橋	中須畑線	1965	RC床版橋	2.8	3.8	2017	Ⅱ	2022	2027				
阿田川上線1号橋	阿田川上線	1985	RCT桁橋	10.0	4.9	2016	Ⅱ	2021	2026	2028	2028	橋面防水工等	4
椿線1号橋	椿線	1965	RC床版橋	4.1	3.0	2016	Ⅱ	2021	2025				
椿線2号橋	椿線	1965	RC床版橋	4.0	3.0	2016	Ⅱ	2021	2025				
向陽橋	長穂向道線	1975	RCT桁橋	9.2	4.6	2016	Ⅱ	2021	2026	2028	2028	橋面防水工等	4
中合谷橋	長穂向道線	1939	RCアーチ橋	46.0	5.1	2014	Ⅲ	2019	2024	2029	2029	断面修復工等	38
華西橋	塩田奈切線	1986	PCT桁橋	21.7	16.8	2014	Ⅱ	2019	2024	2027	2027	橋面防水工等	17
老郷地1号橋	久米1号線	1988	PC中空床版橋	14.2	11.8	2017	Ⅱ	2022	2027	2029	2029	橋面防水工等	10
老郷地2号橋	久米1号線	1988	PC中空床版橋	16.1	11.5	2014	Ⅱ	2019	2024	2027	2027	橋面防水工等	10
流田線2号橋	流田線	1972	鋼鈹桁橋	7.8	9.1	2016	Ⅲ	2021	2026	2017	2022	断面修復工等	22
上畑橋	夜市畑線	1963	RC床版橋	5.2	5.9	2017	Ⅱ	2022	2027				
令和原橋	湯野中央線	1933	RCT桁橋→PC床版橋	9.7	5.0	2016	Ⅲ	2021	2026				
牧小橋	湯野中央線	1960	RC床版橋	3.0	4.2	2017	Ⅱ	2022	2027				
秋月三丁目8号線1号橋	秋月三丁目8号線	2000	溝橋	2.0	5.6	2015	Ⅱ	2020 2023	2028				
秋月三丁目9号線1号橋	秋月三丁目9号線	2000	溝橋	2.0	9.8	2017	Ⅱ	2022	2026				
間上橋	間上1号線	1927	RCT桁橋	15.8	5.9	2014	Ⅱ	2019	2024				
水車橋	間上2号線	2002	PC床版橋	16.5	6.2	2014	Ⅱ	2019	2024	2027	2027	橋面防水工等	6
市ノ尾橋	長谷線	1959	RCT桁橋	7.1	4.7	2017	Ⅲ	2022	2027	2019	2019	断面修復工等	8
長谷橋	長谷線	1960	RCT桁橋	9.0	5.3	2016	Ⅱ	2021	2026	2028	2028	橋面防水工等	4
上長谷橋	長谷線	1960	RC床版橋	3.5	4.1	2016	Ⅱ	2021	2025				
南堀川橋	南浜線	1994	PCT桁橋	28.5	15.8	2014	Ⅲ	2019	2024	2025	2025	断面修復工等	65
新川橋	東殿原線	1985	PC床版橋	15.0	10.7	2015	Ⅱ	2020	2025	2027	2027	橋面防水工等	10
新恵比須橋	須万市舟本線	1968	PCT桁橋	80.2	9.3	2015	Ⅲ	2020	2025	2027	2028	断面修復工等	98
沼城橋	須々万中央幹線	1990	PC床版橋	12.1	15.3	2017	Ⅱ	2022	2027	2029	2029	橋面防水工等	13
丸子橋	本城長穂線	1955	RC床版橋	3.7	5.3	2016	Ⅱ	2021	2025				
道々橋	大畠西線	1975	RC床版橋	4.8	4.3	2015	I	2020 2023	2028				
興樺橋	乗長線	1991	PCT桁橋	16.7	6.2	2015	Ⅱ	2020	2025	2026	2026	橋面防水工等	6
沖角田橋	沖角田線	2012	PC床版橋	16.4	7.2	2015	I	2020	2025				
第1柚木橋	柚木河内線	1967	RC床版橋	4.6	5.4	2017	Ⅱ	2022	2027				
坂本橋	北久米線	1989	RCラメン橋	39.5	2.0	2016	Ⅱ	2021	2026				
昇仙橋	戸田山佐畑線	1985	PC斜材付ラメン橋	44.2	2.0	2016	Ⅱ	2021	2026				
小田原線6号橋	小田原線	2006	鋼鈹桁橋	13.5	2.0	2017	Ⅱ	2022	2027	2028	2028	橋面防水工等	2
戸田桑原線1号橋	戸田桑原線	2020	RC床版橋	7.5	22.1	2017	Ⅱ	2022	2026	2029	2029	橋面防水工等	18
桜木二丁目5号線1号橋	桜木二丁目5号線	2014	RC床版橋	4.6	5.5	2017	Ⅱ	2022	2026	2029	2029	橋面防水工等	4
城ヶ丘8号線1号橋	城ヶ丘8号線	2020	RC床版橋	5.3	4.0	2017	Ⅱ	2022	2026	2029	2029	橋面防水工等	3
行田橋	行田2号線	1967	RC床版橋	3.5	4.5	2017	Ⅱ	2022	2026				
坂本東線1号橋	坂本東線	2020	RC床版橋	4.1	3.0	2017	Ⅱ	2022	2026				
坂本東線2号橋	坂本東線	2020	RC床版橋	4.2	4.0	2017	Ⅱ	2022	2026				
久米中道線1号橋	久米中道線	2020	RC中空床版橋	14.1	9.0	2017	Ⅱ	2022	2027	2029	2029	橋面防水工等	8
内容向土井線1号橋	内容向土井線	2020	RC床版橋	5.5	4.0	2017	Ⅱ	2022	2026				
中村橋	夜市中村3号線	1986	RC中空床版橋	31.9	4.0	2017	Ⅱ	2022	2027	2029	2029	橋面防水工等	6
水上南線1号橋	水上南線	2020	RC床版橋	3.1	14.7	2017	Ⅱ	2022	2026				
出合橋	秋字明葉山線	1962	RC床版橋	3.6	9.6	2017	Ⅱ	2022	2026				
出相橋	和田柵谷線	1961	RCT桁橋	8.6	4.7	2017	Ⅱ	2022	2027				
中河原橋	和田柵谷線	1955	RC床版橋	2.1	4.1	2017	I	2022	2026				
此原橋	和田柵谷線	1958	RC床版橋	4.7	8.0	2017	Ⅱ	2022	2026				
とやの尾橋	和田柵谷線	1955	RC床版橋	5.9	4.8	2017	Ⅱ	2022	2026				
岸田橋	和田柵谷線	1955	RC床版橋	4.3	4.2	2017	Ⅱ	2022	2026				
みの越橋	和田柵谷線	1955	RC床版橋	3.5	4.4	2017	Ⅱ	2022	2026				
柵谷上橋	和田柵谷線	1955	RC床版橋	3.0	5.1	2017	Ⅱ	2022	2026				
第2十郎橋	米光十郎線	1987	RC床版橋	3.7	4.8	2017	Ⅱ	2022	2026				
十郎橋	米光十郎線	1955	RCT桁橋	11.8	4.2	2015	Ⅲ	2020	2025				
第1新宮橋	平木戸線	1958	RCT桁橋	8.1	4.1	2015	Ⅲ	2020	2025				
柵谷下橋	高瀬柵谷線	1975	RC床版橋	4.8	4.4	2017	I	2022	2026				
葦田橋	ふけ線	1965	RC床版橋	4.3	4.1	2017	Ⅲ	2022	2026				
奥芋ヶ森橋	三作遠内線	1965	RC床版橋	2.0	3.4	2017	I	2021	2025				
正明ヶ本橋	西広沢線	1987	RC床版橋	8.3	5.2	2017	Ⅱ	2022	2026				
下赤山橋	赤山線	1975	PC床版橋	8.5	4.7	2017	Ⅱ	2022	2027				
東塔ノ岩B橋	先山線	1975	溝橋	4.0	9.1	2017	Ⅲ	2022	2027	2029	2029	断面修復工等	8
第2先山橋	先山線	1955	RCT桁橋	7.6	3.9	2017	Ⅲ	2022	2027				
第1先山橋	先山線	1955	RC床版橋	7.5	3.9	2015	Ⅱ	2020 2023	2028				
曾根橋	秋字明線	1972	RC床版橋	2.9	3.6	2017	I	2021	2025				
向明橋	向明線	1956	RCT桁橋	8.2	3.2	2017	Ⅱ	2022	2027				
小原谷1号橋	新南陽小原線	1983	RC床版橋	4.0	4.4	2017	I	2021	2025				
小原谷2号橋	新南陽小原線	1983	RC床版橋	4.1	4.5	2017	I	2021	2025				
小原谷3号橋	新南陽小原線	1983	RC床版橋	4.1	4.9	2017	I	2021	2025				
小原谷4号橋	新南陽小原線	1983	RC床版橋	4.1	4.5	2017	I	2021	2025				

橋梁名	路線名	架設年 (西暦)	橋梁形式	橋梁緒元		点検結果		点検計画		補修計画(履歴)			
				橋長 (m)	全幅 (m)	最新 点検年度	判定	2巡目	3巡目	着手 年度	完了 年度	補修内容	概算費用 (百万円)
堂ヶ泊橋	新南陽小原線	1983	RC床版橋	5.6	3.5	2015	Ⅲ	2020 2023	2028			断面修復工等	5
下小糸橋	水口線	1980	RC床版橋	5.0	3.3	2017	Ⅱ	2022	2026				
木ノ上B橋	木ノ上線	1975	溝橋	2.1	3.3	2017	I	2022	2026				
林橋梁	木ノ上線	1975	PC床版橋	13.3	3.7	2015	Ⅱ	2020	2025				
林橋	新南陽林線	1975	RC床版橋	3.2	4.2	2017	Ⅱ	2022	2026				
三作橋	ふけ線	1955	RC床版橋	4.3	3.9	2017	Ⅱ	2022	2026				
向橋	新南陽三反田線	1965	石橋	2.1	3.1	2017	Ⅱ	2022	2026				
尾尻橋	中筋線	1980	RC床版橋	4.8	3.8	2017	Ⅱ	2022	2026				
第3十郎橋	松川線	1974	RC床版橋	9.6	3.9	2017	Ⅱ	2022	2026				
上大谷橋	東中村線	1997	PC床版橋	13.6	5.2	2017	Ⅱ	2022	2027	2026	2026	橋面防水工等	14
綿通し橋	綿通し線	1972	RC床版橋	5.6	4.3	2015	Ⅱ	2020 2023	2028				
打木野中1号橋	打木野中線	1950	石橋	3.9	2.6	2017	Ⅱ	2022	2026				
打木野中2号橋	打木野中線	1975	RC床版橋	6.4	3.9	2017	Ⅱ	2022	2026				
上立橋	上立線	1975	RC床版橋	5.0	3.2	2017	Ⅱ	2022	2026				
木屋ヶ泊B橋	木屋ヶ泊田戸線	1954	溝橋	2.0	4.1	2017	Ⅲ	2022	2026				
平原B橋	木屋ヶ泊田戸線	1959	溝橋	3.1	16.8	2017	Ⅱ	2022	2027				
せび河内橋	せび河内2号線	1975	石橋	3.4	2.3	2017	Ⅱ	2022	2027				
長通し橋	石ヶ有戸線	1979	PC床版橋	8.5	4.7	2017	Ⅱ	2022	2027				
石ヶ有戸橋	石ヶ有戸線	1955	RC床版橋	3.8	4.3	2017	Ⅱ	2022	2027				
市坪B橋	市坪線	1953	溝橋	2.3	7.3	2017	Ⅱ	2022	2027				
米光小橋	170号線	1953	RC床版橋	2.0	4.4	2017	Ⅲ	2022	2027				
落合小橋	和田中村線	1953	RC床版橋	2.5	5.7	2017	Ⅱ	2022	2027				
高瀬峡橋	小神線	1991	RC床版橋	9.0	5.6	2017	Ⅱ	2022	2027	2026	2026	橋面防水工等	5
無名橋	小原大原線	1953	RC床版橋	4.1	4.3	2017	Ⅱ	2022	2027				
矢地峠2号線1号橋	矢地峠2号線	1989	RC床版橋	6.1	5.2	2017	Ⅱ	2022	2027				
大谷橋	浴田線	1962	RCT桁橋	10.0	5.8	2015	Ⅱ	2020	2025				
戸市明B橋	車木田戸線	1991	溝橋	3.0	10.3	2017	Ⅱ	2022	2027	2029	2029	橋面防水工等	4
西河内B橋	車木田戸線	1991	溝橋	3.0	7.0	2017	I	2022	2027				
打木野橋	木屋ヶ泊せび河内線	1966	RC床版橋	2.2	4.0	2017	Ⅱ	2022	2027				
日新小橋	環状線	1963	RC床版橋	4.2	16.1	2017	Ⅱ	2022	2027	2023	2023	断面修復工等	13
首七橋	宮ノ前線	1960	RC床版橋	5.9	28.5	2017	Ⅱ	2022	2027				
富田6号B橋	宮ノ前線	1980	溝橋	2.7	6.9	2017	Ⅱ	2022	2027				
中橋橋	寿西町線	1975	RC床版橋	2.9	5.5	2017	Ⅱ	2022	2027				
西町橋	寿西町線	1975	RC床版橋	4.5	5.7	2017	Ⅱ	2022	2027				
真福寺橋	寿西町線	1975	RC床版橋	2.2	9.1	2017	Ⅱ	2022	2027				
小川屋開作B橋	新町・浜田線	1964	溝橋	5.0	9.1	2017	Ⅱ	2022	2027				
富田7号橋	駅北2号線	1966	RCT桁橋	6.6	4.6	2015	Ⅲ	2020	2025	2028	2028	断面修復工等	7
富田8号橋	清水・野村開作線	1980	RC床版橋	4.1	4.5	2017	Ⅱ	2021	2025				
富田9号橋	清水・野村開作線	1980	RC床版橋	5.0	3.8	2017	Ⅱ	2021	2025				
富田10号B橋	駅前・野村開作線	1960	溝橋	2.8	15.3	2017	Ⅱ	2022	2027				
富田11号橋	駅前・野村開作線	1965	RC床版橋	2.5	6.8	2017	Ⅲ	2021	2025	2022	2022	断面修復工等	4
富田12号橋	駅前・野村開作線	1965	RC床版橋	2.5	7.3	2017	Ⅲ	2021	2025	2022	2022	断面修復工等	5
河内B橋	中溝線	1986	溝橋	2.1	9.4	2017	Ⅱ	2022	2027				
上河内橋	新南陽河内1号線	1986	RC床版橋	4.3	5.3	2017	Ⅱ	2021	2025				
新町橋	川崎・平野線	1991	PC床版橋	4.1	5.2	2017	Ⅱ	2022	2027	2029	2029	橋面防水工等	4
浄真寺橋	川崎・平野線	2014	PC床版橋	4.7	7.0	2016	I	2021	2026				
福川2号橋	三島開作・中開作線	1975	RC床版橋	2.1	2.6	2017	I	2021	2025				
中開作橋	三島開作・中開作線	1997	PC床版橋	4.5	2.9	2017	Ⅱ	2022	2027				
福川3号B橋	才崎・西町線	1966	溝橋	3.4	5.9	2017	Ⅲ	2021	2025	2029	2029	断面修復工等	5
福川5号橋	才崎・西町線	1966	RC床版橋	5.1	4.0	2017	Ⅱ	2021	2025				
塩田橋	東町・塩田線	1950	RC床版橋→PC床版橋	5.1	14.4	2015	Ⅲ	2020	2025	2019	2019	断面修復工等	14
富田13号橋	西千代田町1号線	1975	PC床版橋	9.5	6.7	2017	Ⅱ	2022	2027				
富田14号B橋	野村三丁目2号線	1960	溝橋	2.2	4.2	2017	Ⅱ	2021	2025				
富田17号橋	360号線	1975	RC床版橋	3.9	4.1	2017	Ⅱ	2021	2025				
富田18号橋	360号線	1996	RC床版橋	4.6	5.0	2017	Ⅲ	2021	2025	2025	2025	断面修復工等	6
富田19号B橋	桶川町1号線	1972	溝橋	2.5	8.0	2017	Ⅱ	2021	2025				
富田20号橋	桶川町2号線	1973	RC床版橋	6.1	4.2	2017	Ⅱ	2021	2025				
富田21号橋	野村一丁目1号線	1981	溝橋	7.0	6.9	2015	Ⅱ	2020 2023	2028	2027	2027	橋面防水工等	3
富田22号橋	378号線	1975	RC床版橋	2.2	7.5	2017	Ⅱ	2021	2025				
富田23号B橋	379号線	1981	溝橋	2.3	3.0	2017	Ⅱ	2021	2025				
大井手橋	土井二丁目3号線	1935	石橋	2.4	3.4	2017	Ⅱ	2021	2025				
富田24号橋	清水一丁目1号線	1935	RC床版橋	3.2	6.4	2017	Ⅱ	2021	2025				
富田25号B橋	清水一丁目4号線	1960	溝橋	2.5	11.4	2017	Ⅱ	2022	2027				
富田26号橋	清水一丁目5号線	1980	RC床版橋	2.3	10.1	2017	Ⅱ	2021	2025				
富田27号橋	清水一丁目6号線	1980	RC床版橋	2.0	7.3	2017	Ⅱ	2021	2025				
富田28号橋	野村一丁目5号線	1983	RC床版橋	2.6	4.2	2017	Ⅱ	2021	2025				
長田橋	458号線	1955	RC床版橋	2.4	9.0	2017	Ⅱ	2021	2025				
東山崎橋	462号線	1965	RC床版橋・鋼鈹桁橋	2.4	4.0	2017	Ⅱ	2022	2027				
富田31号B橋	470号線	1965	溝橋	3.0	4.2	2017	Ⅱ	2021	2025				
坂根橋	新南陽河内1号線	1965	RC床版橋	4.8	4.7	2017	Ⅱ	2021	2025				
古久保橋	大神二丁目1号線	1965	RCT桁橋	8.5	3.0	2015	Ⅱ	2020	2025				
神代橋	大神五丁目1号線	1934	RCT桁橋	7.1	4.0	2017	Ⅱ	2022	2027				
富田32号橋	温田二丁目2号線	1975	RC床版橋	3.8	5.7	2017	Ⅲ	2021	2025	2019	2019	断面修復工等	1
富田33号橋	温田二丁目2号線	1975	RC床版橋	3.8	5.9	2017	Ⅲ	2021	2025	2019	2019	断面修復工等	1
西光寺川橋	温田一丁目7号線	1932	石橋・RC床版橋	2.3	6.5	2017	Ⅱ	2020 2023	2028	2020	2020	断面修復工等	7
西社地橋	社地町1号線	1985	RC床版橋	4.7	2.4	2017	Ⅲ	2022	2027	2025	2025	断面修復工等	3
福川6号橋	福川三丁目3号線	1965	RC床版橋	2.1	5.9	2017	Ⅲ	2022	2027	2029	2029	断面修復工等	3
戎橋	福川中市町2号線	1980	RC床版橋	2.4	4.5	2017	Ⅱ	2022	2027				
上新開橋	本陣町1号線	1982	RC床版橋	4.3	3.4	2017	Ⅱ	2022	2027				
中市橋	福川中市町4号線	1982	RC床版橋	3.7	6.3	2017	Ⅱ	2022	2027				
福川7号橋	本陣町2号線	1982	RC床版橋	3.2	6.1	2017	Ⅱ	2021	2025				
新上迫橋	本陣町5号線	1981	RC床版橋	3.9	3.2	2017	Ⅱ	2021	2025				
福川9号B橋	上迫町1号線	1991	溝橋	3.5	16.1	2017	Ⅱ	2021	2025	2029	2029	橋面防水工等	6
福川10号橋	628号線	1982	RC床版橋	3.2	4.0	2017	Ⅱ	2021	2025				
福川11号橋	629号線	1984	RC床版橋	2.8	4.0	2016	Ⅱ	2020 2023	2028				
福川13号橋	636号線	1984	RC床版橋	4.1	4.5	2017	Ⅱ	2021	2025				
福川14号橋	638号線	1975	RC床版橋	2.0	4.9	2017	Ⅱ	2021	2025				
新西橋	福川中市町9号線	1950	RC床版橋	5.2	7.9	2017	Ⅱ	2021	2025				
南浜橋	678号線	1965	RC床版橋	4.8	2.8	2017	Ⅱ	2021	2025				
福川17号橋	682号線	1973	RC床版橋	2.8	6.0	2017	Ⅱ	2021	2025				
福川18号橋	686号線	1983	RC床版橋	3.2	6.9	2017	Ⅱ	2021	2025				
福川19号橋	688号線	1980	RC床版橋	2.2	3.9	2017	Ⅲ	2021	2025	2021	2021	断面修復工等	1
富田34号橋	1054号線	1975	RC床版橋・石橋	3.1	3.4	2017	Ⅱ	2021	2025				
富田35号橋	1098号線	1986	RC床版橋	5.5	5.4	2017	Ⅱ	2021	2025				
富田37号橋	1117号線	1970	RC床版橋	4.6	1.2	2017	Ⅱ	2020	2024	2020	2020	断面修復工等	1
上神代橋	1136号線	1965	RCT桁橋	9.1	2.4	2015	Ⅱ	2020	2025				
富田41号橋	1190号線	1983	RC床版橋	3.6	1.2	2017	I	2021	2025				
富田42号橋	1192号線	1983	RC床版橋	3.6	2.0	2017	I	2021	2025				
富田43号橋	1196号線	1982	鋼鈹桁橋(鋼床版)	3.3	1.2	2017	Ⅱ	2022	2027				
富田44号橋	1197号線	1956	石橋・鋼鈹桁橋	4.6	1.7	2017	Ⅱ	2022	2027				

橋梁名	路線名	架設年 (西暦)	橋梁形式	橋梁緒元		点検結果		点検計画		補修計画(履歴)			
				橋長 (m)	全幅 (m)	最新 点検年度	判定	2巡目	3巡目	着手 年度	完了 年度	補修内容	概算費用 (百万円)
福川20号橋	1301号線	1956	石橋	2.7	1.7	2017	I	2021	2025				
福川21号橋	1314号線	1985	RC床版橋	4.7	2.3	2017	Ⅲ	2021	2025	2029	2029	断面修復工等	3
福川22号橋	1340号線	1982	RC床版橋	3.8	1.5	2016	Ⅱ	2020 2023	2028				
福川23号橋	1345号線	1982	RC床版橋	3.5	4.9	2017	Ⅱ	2022	2027				
福川24号橋	1347号線	1982	RC床版橋	3.9	4.6	2017	Ⅱ	2022	2027				
福川27号橋	1398号線	1980	RC床版橋	3.4	2.5	2017	Ⅱ	2022	2027				
富田47号橋	川崎一丁目5号線	1985	RC床版橋	5.4	5.6	2017	Ⅱ	2022	2027	2029	2029	橋面防水工等	4
福川28号橋	731号線	1984	RC床版橋	3.1	4.4	2017	Ⅱ	2022	2027				
無名橋	759号線	1993	RC床版橋	2.5	8.5	2017	Ⅱ	2022	2027				
無名橋	1404号線	1993	RC床版橋	5.7	2.6	2017	Ⅱ	2022	2027				
無名橋	1405号線	1993	RC床版橋	5.4	3.6	2017	I	2022	2027				
富田46号B橋	783号線	1995	溝橋	2.0	7.5	2017	I	2022	2027				
富田47号橋	1098号線	1995	PC床版橋	2.2	6.4	2017	Ⅱ	2022	2027				
福川29号橋	上迫町8号線	1991	RC床版橋	8.5	5.0	2017	Ⅱ	2022	2027				
富田49号橋	819号線	2000	RC床版橋	5.2	4.5	2015	Ⅱ	2020 2023	2028				
福川30号B橋	中腰町8号線	1973	溝橋	2.5	11.0	2017	Ⅱ	2022	2027				
かせ河原1号橋	かせ河原1号線	2006	PC床版橋	3.3	11.0	2017	Ⅱ	2022	2027	2026	2026	橋面防水工等	8
富田46号橋	清水一丁目1号線	1980	PC床版橋・RC床版橋	8.4	28.9	2017	Ⅲ	2022	2027	2019	2019	断面修復工等	39
富田46号歩道橋(北側)	駅前・野村開作線	1980	鋼鉄桁橋	16.5	3.7	2015	Ⅱ	2020	2025				
落合橋	和田中村線	1953	RCT桁橋	15.5	6.0	2015	Ⅲ	2020	2025	2018	2018	断面修復工等	36
大啼橋	大啼大崩線	1967	RCT桁橋	14.7	5.1	2014	Ⅲ	2019	2024	2026	2026	断面修復工等	15
和田橋	和田中村線	1989	PCT桁橋	28.2	8.2	2015	Ⅱ	2020	2025	2028	2028	橋面防水工等	12
川谷跨線橋	環状線	1964	鋼鉄桁橋・PCT桁橋	177.1	13.0	2018	Ⅲ	2023	2028	2019	2028	架替	6,480
御姫橋	西ノ端・瀬ノ上線	1977	PC床版橋	54.0	9.2	2015	Ⅲ	2020	2025	2017	2017	断面修復工等	37
夏切橋	和田掛谷線	1961	RCT桁橋	26.2	4.2	2014	Ⅲ	2019	2024	2029	2029	断面修復工等	20
権六橋	米光明神線	1969	鋼鉄桁橋	40.5	4.2	2015	Ⅱ	2020	2025				
小津橋	高瀬掛谷線	1963	RCT桁橋	27.0	5.0	2014	Ⅲ	2019	2024				
音羽橋	川崎・平野線	1986	PC中空床版橋	47.4	10.9	2015	Ⅱ	2020	2025	2027	2027	橋面防水工等	18
常盤橋	中開作線	1997	PC床版橋	83.0	16.8	2015	Ⅲ	2020	2025	2027	2028	断面修復工等	166
前田橋	上前田線	1960	RCT桁橋	41.8	2.9	2014	Ⅲ	2019	2024				
島地川ダム1号橋	高瀬大浴線	1986	RC床版橋	35.1	4.7	2015	Ⅱ	2020	2025	2028	2028	橋面防水工等	11
黒川橋	木谷線	1981	PCラーメン箱桁橋	109.0	5.7	2015	Ⅱ	2020	2025	2028	2028	橋面防水工等	13
藤敷橋	高瀬大浴線	1979	鋼鉄桁橋	20.7	4.8	2016	Ⅱ	2021	2026	2028	2028	橋面防水工等	5
上村橋	崩岸線	2000	PC中空床版橋	54.7	6.2	2016	Ⅱ	2021	2026	2028	2028	橋面防水工等	11
汐前橋	野村一丁目1号線	1970	鋼鉄桁橋	22.4	4.7	2014	Ⅲ	2019	2024	2022	2022		27
舟橋	大神五丁目4号線	1972	PCT桁橋	15.0	4.2	2015	Ⅱ	2020	2025				
宮ヶ迫跨道橋	富田二丁目6号線	1971	鋼ラーメン橋	41.1	1.9	2014	Ⅲ	2019	2024	2020	2020	耐震対策工	15
辰尾橋	福川三丁目2号線	1970	鋼ラーメン橋	48.0	4.6	2014	Ⅲ	2019	2024	2016	2016	断面修復工等	45
落迫跨道橋	1256号線	1971	鋼ラーメン橋	47.0	3.7	2015	Ⅱ	2020	2025	2020	2020	耐震対策工	29
魚切橋	ふけ線	1965	鋼鉄桁橋	22.7	4.3	2016	Ⅲ	2021	2026				
川尻橋	中筋線	1961	RCT桁橋	34.3	2.2	2016	Ⅲ	2021	2026				
古市大橋	宮ノ前線	2001	PCT桁橋	196.0	14.8	2018	Ⅱ	2023	2028				
下前田橋	横枕線	1996	鋼鉄桁橋	49.6	11.0	2015	I	2020	2025				
出合橋	高瀬熊坂線	2001	PC床版橋	12.5	8.0	2017	Ⅱ	2022	2027	2028	2028	橋面防水工等	7
西泊橋	高瀬熊坂線	1966	RC床版橋	3.5	4.0	2017	Ⅱ	2022	2027				
横屋上野線1号橋	横屋上野線	2020	RC床版橋	2.0	4.0	2017	Ⅱ	2022	2027	2026	2026	橋面防水工等	3
地方和那手橋	地方和那手線	1936	RC床版橋	8.9	5.0	2016	Ⅲ	2021	2024				
古市橋	古市関屋線	1934	RCT桁橋・鋼アーチ橋	54.4	2.1	2015	Ⅲ	2020	2025	2020	2020	耐震対策工	15
宮河内橋	勝間上関屋線	1955	鋼鉄桁橋(鋼床版)	10.0	4.3	2016	Ⅲ	2021	2026	2029	2029	撤去検討(塗装塗替工)	14
川崎橋	勝間中村線	1967	鋼鉄桁橋	4.9	6.9	2017	Ⅱ	2022	2027				
中村橋	勝間中村線	1951	PC床版橋	9.5	7.1	2017	Ⅲ	2022	2027	2029	2029	断面修復工等	13
白石橋	白石中線	1996	RC床版橋	6.5	6.1	2017	Ⅱ	2022	2026				
下峰重橋	遠見白石線	1935	溝橋	2.5	6.5	2017	Ⅱ	2022	2026				
上河内橋	上河内線	1930	RCT桁橋	5.8	3.8	2016	Ⅱ	2021	2026	2028	2028	橋面防水工等	3
福田橋	上河内線	1930	RCT桁橋	7.4	3.9	2016	Ⅱ	2021	2026	2028	2028	橋面防水工等	3
上笠野橋	上笠野畑線	1972	PC床版橋	17.4	4.1	2015	Ⅲ	2020	2025	2027	2027	断面修復工等	14
上峰重橋	新畑切山線	1981	RC床版橋	4.0	4.5	2017	Ⅱ	2022	2026				
新畑橋	新畑切山線	1954	RC床版橋	3.2	4.3	2017	Ⅱ	2022	2026				
畑橋	大河内畑線	1962	RC床版橋	3.0	3.5	2017	Ⅱ	2022	2026				
黒岩橋	黒岩線	1988	RCT桁橋	12.5	5.1	2016	Ⅱ	2021	2026	2026	2026	橋面防水工等	4
第2黒岩橋	黒岩線	1960	溝橋	2.0	3.6	2017	Ⅱ	2022	2026				
第3黒岩橋	黒岩線	1960	RC床版橋	8.1	3.3	2016	I	2021	2026				
安田橋	和田安田線	1972	PCT桁橋	16.1	4.9	2015	Ⅱ	2020	2024				
蓬菜橋	和田安田線	1985	鋼鉄桁橋	72.0	3.1	2015	Ⅱ	2020	2025				
土手橋	和田安田線	1946	RCT桁橋	3.2	3.6	2017	Ⅱ	2022	2025				
魚切橋	東善寺線	1967	RC床版橋	4.5	4.8	2017	Ⅱ	2022	2027				
大河内橋	大河内笠野線	1985	PC床版橋	11.6	7.2	2016	I	2021	2026				
中笠野橋	大河内笠野線	1972	PC床版橋	17.4	5.1	2015	Ⅲ	2020	2026	2023	2023	断面修復工等	17
村木橋	村木線	1953	鋼鉄桁橋	13.2	3.4	2016	Ⅲ	2021	2025				
下笠野橋	笠野別所線	1972	鋼鉄桁橋	17.2	3.6	2014	Ⅲ	2019	2024	2024	2024	断面修復工等	18
第1メガネ橋	椎木峠線	1987	溝橋	2.0	8.0	2017	Ⅱ	2022	2026				
第2メガネ橋	椎木峠線	1988	RCT桁橋	9.6	5.8	2016	Ⅱ	2021	2026	2028	2028	橋面防水工等	5
第3メガネ橋	椎木峠線	1989	RCT桁橋・RC床版橋	6.2	5.7	2016	Ⅱ	2021	2026	2028	2028	橋面防水工等	4
迫橋	安田笠野線	1972	溝橋	2.8	7.4	2017	Ⅱ	2022	2026				
漆ヶ迫橋	安田笠野線	1979	PC中空床版橋	16.7	9.2	2014	Ⅱ	2019	2024				
石光橋	広末茂場線	1990	PC床版橋	11.7	6.2	2016	I	2021	2026				
下兼近橋	広末茂場線	1961	溝橋	2.6	3.3	2017	Ⅱ	2022	2027				
第1兼近橋	広末茂場線	1951	RC床版橋	2.7	3.2	2017	Ⅱ	2022	2026				
筏場橋	広末茂場線	1975	鋼鉄桁橋	69.2	5.8	2015	Ⅲ	2020	2025	2024	2024	断面修復工等	71
成川橋	成川線	1918	石橋→溝橋	3.4	3.1	2017	Ⅱ	2021	2025				
植河内橋	東畑線	2014	PC床版橋	3.6	3.2	2016	I	2021	2026				
岡原橋	成川線	1951	RC床版橋	6.5	4.3	2016	Ⅲ	2021	2024	2029	2029	断面修復工等	6
八王子橋	川尻土手線	1967	RCT桁橋	11.2	5.2	2016	Ⅲ	2021	2026				
道金橋	大坪線	1997	溝橋	2.8	7.1	2016	I	2021	2024				
大門橋	河原畑線	2000	PC床版橋	9.3	7.6	2016	Ⅱ	2021	2026	2028	2028	橋面防水工等	6
宮本橋	須野河内線	1951	RCT桁橋	9.0	4.0	2016	Ⅱ	2021	2026	2028	2028	橋面防水工等	3
休場橋	休場線	1956	PC床版橋	6.4	4.0	2017	Ⅱ	2022	2027				
繁屋橋	寺側線	1998	PC床版橋	9.4	6.0	2016	I	2021	2026				
賀屋橋	高代2号線	1956	RC床版橋	2.5	3.3	2017	Ⅱ	2022	2026				
西大坪橋	和田原2号線	2000	RC床版橋	8.5	4.8	2016	I	2021	2024				
和田原2号線2号橋	和田原2号線	1998	溝橋	2.2	9.1	2016	I	2021	2024				
樫ヶ本橋	天皇原線	1993	PC床版橋	14.6	8.6	2016	Ⅱ	2021	2026	2028	2028	橋面防水工等	8
大谷橋	熊毛大谷線	1999	RC床版橋	8.1	4.0	2017	Ⅱ	2022	2026				
年旨橋	泰浴清尾線	1966	RC床版橋	8.6	3.3	2016	Ⅱ	2021	2024	2028	2028	橋面防水工等	4
三蔵院橋	泰浴清尾線	1966	鋼鉄桁橋	10.0	3.6	2016	Ⅲ	2021	2026	2029	2029	断面修復工等	12
久保河内橋	上魚切線	1994	PC床版橋	10.5	5.2	2016	I	2021	2026				
中村橋	須野河内新畑線	1967	RC床版橋	4.5	6.2	2016	Ⅲ	2021	2024				
河原畑橋	仏坂高代線	1950	RC床版橋	4.5	4.0	2017	Ⅱ	2022	2026				
曾利橋	仏坂高代線	1943	RC床版橋・鋼鉄桁橋	3.7	3.2	2016	Ⅱ	2021	2026				
大木橋	仏坂高代線	1945	RC床版橋	2.8	4.0	2016	Ⅱ	2021	2024				

橋梁名	路線名	架設年 (西暦)	橋梁形式	橋梁緒元		点検結果		点検計画		補修計画(履歴)			
				橋長 (m)	全幅 (m)	最新 点検年度	判定	2巡目	3巡目	着手 年度	完了 年度	補修内容	概算費用 (百万円)
長谷橋	長谷線	1983	RC床版橋	3.2	3.1	2016	I	2021	2025				
西河橋	高代松尾線	2020	溝橋	2.3	4.2	2017	II	2022	2027				
文久橋	高代松尾線	1954	RCT桁橋	9.4	4.4	2016	II	2021	2026	2028	2028	橋面防水工等	4
久保橋	中魚切線	1996	PC床版橋	9.0	7.2	2016	I	2021	2026				
才ノ元橋	高代線	1952	RCT桁橋	8.6	4.0	2017	II	2022	2027				
文橋	本町六反田線	1964	鋼鈑桁橋	11.3	6.5	2016	III	2021	2026	2020	2021	断面修復工等	16
大原橋	高代中魚切線	1958	RC床版橋	4.2	2.8	2016	II	2021	2025				
久保1号橋	中魚切線	1971	RC床版橋	2.7	5.0	2016	I	2021	2025				
呼坂橋	呼坂線	1967	PC床版橋	13.5	6.4	2016	II	2021	2026	2028	2028	橋面防水工等	6
勝間橋	中勝間線	1955	RCT桁橋	5.7	5.0	2016	II	2021	2026	2028	2028	橋面防水工等	4
手洗橋	中勝間線	1930	RC床版橋	4.4	5.4	2017	II	2022	2026				
和田河内橋	中魚切線	1978	RC床版橋	7.1	5.2	2016	I	2021	2025				
えびす橋	古市大江線	1999	PC床版橋	12.5	6.6	2016	I	2021	2026				
はりま橋	川尻播磨線	1980	RC床版橋	14.6	4.7	2014	I	2019	2024				
丸田橋	上河内2号線	1983	RC床版橋	9.0	3.6	2017	II	2022	2026				
三反田橋	上河内2号線	1953	RC床版橋	3.3	3.3	2017	II	2022	2026				
清尾橋	清尾石光線	1974	PC床版橋	11.3	9.1	2016	II	2021	2026	2028	2028	橋面防水工等	8
清尾石光1号橋	清尾石光線	1980	溝橋	2.0	8.5	2017	II	2022	2026				
明宮1号橋	平原2号線	1972	鋼鈑桁橋	4.1	3.3	2017	III	2022	2027				
奥関屋橋	奥関屋2号線	1974	RC床版橋	4.3	3.4	2017	II	2022	2026				
徳長橋	徳長線	1977	PC床版橋	16.5	3.9	2015	II	2020	2025				
中ヶ迫橋	中迫線	1978	RC床版橋	4.0	10.0	2017	II	2022	2026				
岳陽橋	岳陽大江線	1977	PC床版橋	8.0	8.5	2016	II	2021	2026	2028	2028	橋面防水工等	7
徳政橋	石光線	1980	RC床版橋	2.7	4.5	2017	II	2022	2027				
榎田橋	大才成川線	1959	RC床版橋→溝橋	3.5	4.6	2017	II	2021	2025				
末武橋	原古国線	1959	RCT桁橋	8.4	5.3	2016	III	2021	2026				
広末橋	兼清大江線	1973	鋼鈑桁橋	96.6	6.2	2015	II	2020	2025				
下清尾橋	兼清大江線	1971	PC床版橋	11.0	6.2	2016	II	2021	2026	2028	2028	橋面防水工等	5
正権寺橋	正権寺線	2010	PC床版橋	16.1	3.8	2015	I	2020	2025				
宮ノ下橋	勝間新畑線	1996	RC床版橋	8.1	4.8	2017	II	2022	2027				
国延橋	石光上線	2002	PC床版橋	13.5	6.2	2016	I	2021	2026				
井手口橋	安田上迫線	1975	PC床版橋	15.6	5.8	2015	III	2020	2025	2027	2027	断面修復工等	17
みふじ橋	六反田線	1973	鋼鈑桁橋	6.8	3.3	2016	II	2021	2026	2028	2028	橋面防水工等	3
敬学橋	敬学線	1978	PC床版橋	10.6	8.8	2016	II	2021	2026	2028	2028	橋面防水工等	7
土井橋	勝間上線	1983	RC床版橋	8.0	5.2	2017	II	2022	2027				
大河内跨線橋	此原埠線	1973	PCT桁橋	13.5	14.1	2016	II	2021	2026				
徳光橋	徳光上為次線	1998	鋼鈑桁橋	10.4	4.7	2016	II	2021	2026	2026	2026	橋面防水工等	4
年光橋	年光線	1983	RCT桁橋・鋼鈑桁橋→PC床版橋	7.0	4.2	2016	III	2021	2027				
島田橋	熊毛新畑線	1979	RC床版橋	4.2	3.4	2017	II	2022	2027				
小原田橋	小原田線	1990	RC床版橋	8.5	4.0	2017	II	2022	2027	2029	2029	橋面防水工等	3
西下馬場橋	小原田線	1990	RC床版橋	8.0	4.0	2016	II	2021	2025	2029	2029	橋面防水工等	3
松美橋	勝間原団地第一幹線	1972	PC床版橋	16.7	8.7	2015	II	2020	2025				
松崎橋	成川線	1982	溝橋	3.0	6.0	2017	II	2022	2027				
向掛橋	成川線	1984	溝橋	2.5	6.8	2017	II	2022	2027				
常盤橋	輕ヶ本線	1987	RCT桁橋	7.7	5.3	2016	II	2021	2026	2029	2029	橋面防水工等	4
上西原1号橋	上西原線	1975	RC床版橋	2.5	3.2	2017	II	2022	2027				
番ノ木1号橋	番ノ木線	1979	RC床版橋	2.7	4.1	2016	II	2021	2025				
古川橋	夢ヶ丘中央幹線	1995	RC床版橋	9.8	8.7	2016	I	2021	2025				
古宮橋	古宮線	1990	RC床版橋	5.0	3.3	2017	II	2022	2027				
横川橋	熊毛横川線	1995	PC床版橋	12.0	4.0	2016	I	2021	2026				
正蓮寺橋	正蓮寺線	1995	PC床版橋	9.5	5.7	2017	III	2022	2027	2028	2028	断面修復工等	11
第2正蓮寺橋	正蓮寺線	1971	鋼鈑桁橋(鋼床版)	13.3	4.3	2016	II	2021	2026	2028	2028	橋面防水工等	4
南垣内橋	奥関屋線	1968	RC床版橋	6.2	3.3	2017	II	2022	2027				
下西秋里1号橋	下西秋里田第1号線	1982	RC床版橋	4.2	3.7	2017	II	2022	2027				
下西秋里2号橋	下西秋里田第2号線	1983	RC床版橋	3.5	9.1	2017	II	2022	2027	2029	2029	橋面防水工等	7
楽学橋	為次線	1990	PC床版橋	11.9	11.7	2016	II	2021	2026	2029	2029	橋面防水工等	10
白石下1号橋	白石下線	1973	床版橋・鋼鈑桁橋(鋼床版)	4.0	4.4	2017	III	2022	2027	2029	2029	断面修復工等	4
白石下2号橋	白石下線	1970	床版橋・鋼鈑桁橋(鋼床版)	7.5	3.7	2016	III	2021	2026	2027	2027		6
宮河内2号橋	勝間上関屋線	1974	RC床版橋	6.1	5.0	2017	II	2022	2027			ひび割れ注入工等	
呼坂陸橋	兼清大江線	1991	PCT桁橋	69.0	10.2	2015	II	2020	2025				
大蔵1号線1号橋	大蔵1号線	1973	RC床版橋	5.4	4.3	2016	II	2021	2025	2028	2028	橋面防水工等	3
道金大方線1号橋	道金大方線	2000	PC床版橋	10.2	4.8	2016	I	2021	2026				
北今市中為次線1号橋	北今市中為次線	2002	PC床版橋	12.7	4.2	2016	I	2021	2026				
今宮橋	土井線	1991	PC床版橋	13.1	5.2	2016	I	2021	2026				
夜打場線1号橋	夜打場線	1990	RC床版橋	8.6	5.2	2017	II	2022	2027	2026	2026	橋面防水工等	4
定光線1号橋	定光地方線	1991	鋼鈑桁橋(鋼床版)	13.0	4.0	2016	II	2021	2026	2026	2026	橋面防水工等	4
室屋線1号橋	室屋線	1969	PC床版橋	4.0	3.6	2017	III	2022	2027	2017	2017	床版取替工	2
西橋	上河内線	1951	RC床版橋	3.7	3.9	2017	II	2022	2027				
長通橋	成川線	1953	RCT桁橋	7.7	4.4	2016	II	2021	2026	2028	2028	橋面防水工等	4
新成川橋	成川線	2001	PC床版橋	14.0	8.2	2016	I	2021	2026				
東川1号橋	東川線	1973	RC床版橋	2.2	3.3	2017	II	2022	2027				
東川2号橋	東川線	1961	鋼鈑桁橋(鋼床版)	4.8	3.1	2017	III	2022	2027				
峯重橋	峯重線	1993	溝橋	3.0	13.1	2017	II	2022	2027	2029	2029	橋面防水工等	5
三之瀬橋	呼坂仏坂線	2003	PC中空床版橋	12.3	6.2	2016	I	2021	2026				
上和田橋	宮河内和田線	1973	RC床版橋	5.2	9.3	2016	III	2021	2025	2028	2028	断面修復工等	10
千歳橋	下河内風呂ヶ浴線	1975	RC床版橋	9.1	9.7	2017	II	2022	2027				
天皇橋	遠見横川線	1994	PCT桁橋	24.3	10.3	2015	II	2020	2025	2029	2029	橋面防水工等	11
新蓬萊橋	宮河内和田線	1972	PCT桁橋	83.0	9.5	2015	III	2020	2025	2018	2023	断面修復工等	130
城山橋	広末線	1990	PC斜材付エラーメン橋	41.9	5.0	2015	II	2020	2025				
岩尾地橋	オケ浴線	1991	PC斜材付エラーメン橋	40.7	5.0	2015	II	2020	2025				
湯田新橋	兼清大江線	1991	PC中空床版橋	17.8	12.8	2015	II	2020	2025	2029	2029	橋面防水工等	12
横田橋	宮河内・迫線	1991	PC中空床版橋	16.1	5.2	2015	II	2020	2025	2028	2028	橋面防水工等	5
上広末橋	上広末線	1991	PC斜材付エラーメン橋	40.6	2.0	2016	II	2021	2026				
政井谷橋	政井谷線	1970	RCT桁橋	7.0	4.0	2017	II	2022	2027				
小橋	鹿野片山線	1950	RC床版橋	3.7	6.7	2017	II	2022	2026				
小井出橋	鹿野片山線	1950	RCT桁橋	10.1	3.9	2015	II	2020	2025				
新原橋	新原線	1989	PC床版橋・PCT桁橋	26.1	4.1	2014	II	2019	2024	2026	2026	橋面防水工等	6
新原2号橋	新原線	1990	溝橋	2.0	7.3	2015	I	2020 2023	2028				
広瀬橋	新原線	1970	RCT桁橋	27.0	3.5	2014	III	2019	2024	2026	2026	断面修復工等	18
大潮開作1号橋	大潮開作線	1960	RC床版橋	3.6	3.3	2016	II	2021	2024	2028	2028	橋面防水工等	2
大潮開作2号橋	大潮開作線	1960	RC床版橋	7.0	3.5	2016	II	2021	2024	2029	2029	橋面防水工等	3
大潮開作3号橋	大潮開作線	1960	RC床版橋	4.0	3.5	2016	II	2021	2024	2029	2029	橋面防水工等	3
柏木橋	樋山線	1960	RCT桁橋	26.0	3.9	2014	III	2019	2024				
桶山1号橋	鹿野桑原線	1950	溝橋	2.4	4.4	2017	II	2022	2027				
月見橋	樋山線	1971	RCT桁橋	25.3	4.0	2014	III	2019	2024	2026	2026	断面修復工等	19
延寿橋	樋山縦線	1976	鋼鈑桁橋	22.5	4.3	2015	II	2020	2025				
大平橋	大平線	1960	RCT桁橋	26.6	3.5	2014	III	2019	2024				
黒通橋	大平線	1970	RCT桁橋	12.5	4.7	2016	I	2021	2026				
西河内1号橋	西河内線	1990	RC床版橋	6.1	7.5	2016	II	2021	2024				
西河内4号橋	西河内線	1975	RC床版橋	2.0	5.2	2015	II	2020 2023	2028				

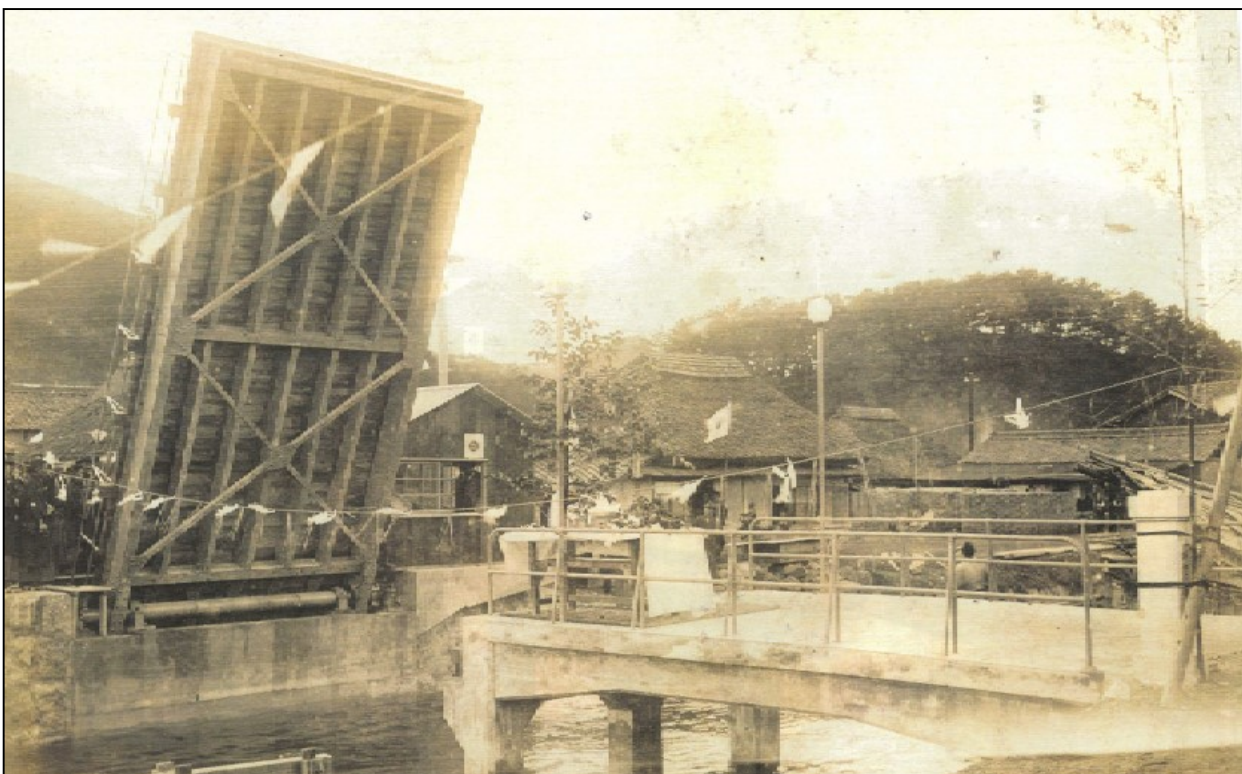
橋梁名	路線名	架設年 (西暦)	橋梁形式	橋梁緒元		点検結果		点検計画		補修計画(履歴)			
				橋長 (m)	全幅 (m)	最新 点検年度	判定	2巡目	3巡目	着手 年度	完了 年度	補修内容	概算費用 (百万円)
西河内6号橋	西河内線	1975	RC床版橋	2.9	4.0	2015	I	2020 2023	2028				
西河内7号橋	西河内線	1975	鋼鈑桁橋・RCT桁橋	35.0	3.5	2015	Ⅲ	2020	2025	2025	2026	塗装塗替工等	30
桑原1号橋	鹿野桑原線	1950	RC床版橋	2.1	4.4	2017	Ⅱ	2022	2026				
桑原橋	鹿野桑原線	1991	PC床版橋・RCT桁橋	31.0	3.8	2014	Ⅲ	2019	2024	2026	2026	断面修復工等	21
柏原橋	柏原線	1972	RCT桁橋	52.1	5.8	2015	Ⅱ	2020	2025	2021	2021	伸縮装置取替工等	5
石ヶ谷橋	仁保谷線	1988	PCT桁橋	32.9	6.5	2015	I	2020	2025				
仁保谷橋	仁保谷線	1962	RCT桁橋	14.6	4.0	2014	Ⅱ	2019	2024				
中仁保谷橋	中仁保谷線	1960	RCT桁橋	10.7	3.3	2016	Ⅱ	2021	2026	2029	2029	橋面防水工等	3
松原橋	石ヶ谷線	1958	RCT桁橋	12.3	4.0	2015	Ⅱ	2020	2025				
石ヶ谷橋	石ヶ谷線	1960	RCT桁橋	11.6	3.5	2016	Ⅱ	2021	2026	2029	2029	橋面防水工等	3
温見橋	鹿野温見線	1988	PCT桁橋	29.1	5.2	2015	I	2020	2025				
大谷向原1号橋	大谷向原線	1950	RC床版橋	3.0	3.1	2017	Ⅱ	2022	2026				
万作原小河内1号橋	万作原小河内線	1970	RC床版橋	8.1	3.8	2017	Ⅱ	2022	2026				
大町1号橋	大町線	1980	RC床版橋	3.7	5.0	2015	Ⅱ	2020 2023	2028				
下市奥大町1号橋	下市奥大町線	1985	溝橋	2.5	9.8	2015	I	2020 2023	2028				
西谷橋	西谷線	2014	溝橋	6.3	4.1	2016	I	2021	2024				
栗ノ木橋	栗の木線	1960	RCT桁橋	13.7	4.2	2015	Ⅲ	2020	2025	2023	2023	断面修復工等	12
杉ノ河内1号橋	杉ノ河内線	1965	RC床版橋	4.3	4.1	2016	Ⅱ	2021	2024				
杉ノ河内2号橋	杉ノ河内線	1965	RCT桁橋	12.7	4.0	2015	Ⅱ	2020	2025				
杉ノ河内3号橋	杉ノ河内線	1965	RC床版橋	6.0	4.4	2016	Ⅱ	2021	2024	2029	2029	橋面防水工等	3
平ヶ谷1号橋	平ヶ谷線	1970	RC床版橋	5.5	3.9	2016	Ⅱ	2021	2024	2029	2029	橋面防水工等	3
平ヶ谷2号橋	平ヶ谷線	1970	RC床版橋	5.8	4.3	2016	Ⅱ	2021	2024	2029	2029	橋面防水工等	3
赤山橋	上赤山線	1958	RCT桁橋	15.0	4.0	2014	Ⅱ	2019	2024				
下赤山1号橋	下赤山線	1980	RC床版橋	5.3	3.6	2016	Ⅱ	2021	2024				
新平ヶ原2号橋	鹿野新平ヶ原線	1977	鋼鈑桁橋	42.8	4.3	2015	Ⅱ	2020	2025	2026	2026	橋面防水工等	7
古野支1号橋	古野支線	1980	RCT桁橋	7.7	5.1	2016	Ⅱ	2021	2026	2029	2029	橋面防水工等	4
金松橋	古野線	1981	PCT桁橋	48.4	8.0	2015	Ⅱ	2020	2025	2029	2029	橋面防水工等	14
古野橋	古野線	1980	RC床版橋	5.9	8.4	2017	Ⅱ	2022	2026				
東古野橋	東古野線	1985	PC床版橋	8.7	5.2	2017	Ⅱ	2022	2027	2029	2029	橋面防水工等	4
岡の原橋	垂門天子線	1960	RC床版橋	2.8	3.9	2017	Ⅱ	2022	2026				
天子橋	垂門天子線	1958	RCT桁橋	51.0	3.0	2016	Ⅱ	2021	2026	2029	2029	橋面防水工等	6
馬橋	大泉線	1960	RC床版橋	7.0	9.1	2016	Ⅲ	2021	2025				
小泉橋	小泉岡の原線	1964	鋼鈑桁橋	46.6	4.8	2014	Ⅲ	2019	2024				
小泉岡の原1号橋	小泉岡の原線	1977	RCT桁橋	44.4	6.6	2015	Ⅱ	2020	2025	2027	2027	橋面防水工等	16
大町小河内1号橋	大町小河内線	1990	RC床版橋	9.4	4.8	2017	Ⅱ	2022	2026				
坂根秘密尾1号橋	坂根秘密尾線	1955	RC床版橋	3.3	4.5	2017	Ⅱ	2022	2027				
坂根秘密尾2号橋	坂根秘密尾線	1955	RC床版橋	3.2	5.3	2016	Ⅱ	2021	2025				
坂根秘密尾3号橋	坂根秘密尾線	1955	RC床版橋	5.1	4.3	2016	Ⅱ	2021	2025	2029	2029	橋面防水工等	3
坂根秘密尾4号橋	坂根秘密尾線	1955	RC床版橋	3.5	3.8	2016	Ⅱ	2021	2025				
坂根秘密尾5号橋	坂根秘密尾線	1955	RCT桁橋	9.0	4.9	2016	Ⅱ	2021	2026	2029	2029	橋面防水工等	4
合ノ川1号橋	合の川線	1960	RCT桁橋	12.5	4.7	2015	Ⅱ	2020	2025				
合ノ川2号橋	合の川線	1960	RCT桁橋	12.5	4.7	2015	Ⅱ	2020	2025				
神柱1号橋	神柱線	1985	PC床版橋	11.3	6.2	2016	Ⅱ	2021	2026	2029	2029	橋面防水工等	5
神柱2号橋	神柱線	1985	溝橋	4.5	5.6	2015	I	2020 2023	2028				
神柱3号橋	神柱線	1985	溝橋	5.0	6.1	2015	Ⅱ	2020 2023	2028	2029	2029	橋面防水工等	3
清水橋	奥畑秘密尾線	1955	RCT桁橋	13.6	4.0	2015	Ⅱ	2020	2025				
鯉ヶ谷橋	奥畑秘密尾線	1952	RCT桁橋	12.7	4.0	2015	Ⅲ	2020	2025				
奥畑秘密尾1号橋	奥畑秘密尾線	1970	RC床版橋	2.5	4.3	2016	Ⅱ	2021	2025				
奥畑秘密尾2号橋	奥畑秘密尾線	1970	RC床版橋	5.3	4.9	2016	Ⅱ	2021	2025	2029	2029	橋面防水工等	4
奥畑秘密尾3号橋	奥畑秘密尾線	1970	RCT桁橋	13.5	4.5	2015	Ⅱ	2020	2025				
奥畑秘密尾4号橋	奥畑秘密尾線	1970	RC床版橋	5.9	3.9	2016	Ⅱ	2021	2025	2029	2029	橋面防水工等	3
松枝1号橋	松枝線	1960	RC床版橋	5.0	3.2	2016	Ⅱ	2020 2023	2028	2029	2029	橋面防水工等	2
菅鹿野橋	菅鹿野線	1988	RCT桁橋	19.7	2.7	2014	Ⅲ	2019	2024	2026	2026	断面修復工等	11
森久保橋	森久保線	1988	RCT桁橋	24.0	3.5	2014	Ⅲ	2019	2024	2026	2026	断面修復工等	16
張戸橋	波川線	1960	RCT桁橋	30.0	4.4	2014	Ⅲ	2019	2024				
波川1号橋	波川線	1977	RC床版橋	4.2	5.0	2015	I	2020 2023	2028				
小波川橋	貞森線	1998	PC中空床版橋	29.5	4.8	2015	Ⅱ	2020	2025	2029	2029	橋面防水工等	5
貞森1号橋	貞森線	1980	RC床版橋	6.7	5.8	2017	Ⅱ	2022	2027				
波川4号1号橋	波川4号線	1970	RCT桁橋	21.2	4.0	2014	Ⅲ	2019	2024	2026	2026	断面修復工等	16
波川4号2号橋	波川4号線	1980	RC床版橋	8.0	5.0	2017	Ⅱ	2022	2027				
波川4号3号橋	波川4号線	1977	PC中空床版橋	16.7	4.0	2014	Ⅱ	2019	2024				
大栗橋	波川5号線	1989	鋼鈑桁橋	20.0	5.2	2014	Ⅲ	2019	2024	2026	2026	塗装塗替工等	26
米山1号橋	米山線	1970	中空床版橋・PC中空床版	14.4	6.0	2015	Ⅱ	2020	2025	2026	2026	橋面防水工等	5
米山2号橋	米山線	1970	RC床版橋	5.0	3.8	2016	Ⅱ	2020 2023	2028				
波川3号1号橋	波川3号線	1977	RCT桁橋	25.2	3.4	2014	Ⅲ	2019	2024	2026	2026	断面修復工等	16
波川3号2号橋	波川3号線	1977	鋼鈑桁橋	17.0	4.1	2014	Ⅲ	2019	2024				
石ヶ谷波川1号橋	石ヶ谷波川線	1961	RCT桁橋	17.0	3.5	2014	Ⅲ	2019	2024				
仁保津2号1号橋	仁保津2号線	1977	鋼鈑桁橋	22.3	5.2	2014	Ⅲ	2019	2024				
新平ヶ原3号橋	鹿野新平ヶ原線	1978	鋼鈑桁橋	16.8	5.6	2015	Ⅱ	2020	2025	2026	2026	橋面防水工等	5
細野橋	細野大町線	1931	RCT桁橋	8.7	9.6	2016	Ⅱ	2021	2026	2029	2029	橋面防水工等	8
丸山橋	細野大町線	1931	RC床版橋	2.3	12.1	2016	Ⅱ	2020 2023	2028	2029	2029	橋面防水工等	9
山免橋	細野大町線	1965	RCT桁橋	12.9	9.7	2015	Ⅲ	2020	2025	2023	2023	断面修復工等	22
仁保津3号1号橋	仁保津3号線	1980	門型ラーメン橋	14.5	5.1	2016	Ⅱ	2021	2026	2029	2029	橋面防水工等	5
北谷1号橋	北谷線	1960	RC床版橋	4.2	4.7	2017	Ⅱ	2022	207				
西河内支線橋	西河内支線	2001	PCT桁橋	44.0	6.2	2015	Ⅱ	2020	2025	2029	2029	橋面防水工等	8
今井2号橋	今井線	1970	RC床版橋	3.8	5.3	2017	Ⅱ	2022	2027				
今井3号橋	今井線	1970	RCT桁橋	6.8	4.1	2016	Ⅱ	2021	2026	2029	2029	橋面防水工等	3
今井2号1号橋	今井中線	1955	RC床版橋	5.4	3.0	2016	Ⅱ	2020 2023	2028				
木屋の谷1号橋	木屋の谷線	1975	PC床版橋	6.0	6.3	2017	Ⅱ	2022	2027				
堂免橋	西河内線	1990	PCT桁橋	37.2	7.9	2015	I	2020	2025				
清涼寺1号橋	清涼寺線	1970	RC床版橋	5.8	4.0	2016	I	2021	2025				
柏原1号橋	柏原線	1970	RC床版橋	2.1	5.9	2017	Ⅱ	2022	2027				
大町小河内2号橋	大町小河内線	1990	RC床版橋	9.1	4.6	2016	Ⅱ	2021	2025				
入野橋	森本地線	1991	鋼鈑桁橋	25.0	5.2	2015	I	2020	2025				
片山橋	上片山線	1952	RCT桁橋	21.7	4.8	2014	Ⅲ	2019	2024				
小枝川橋	郷線	1954	RC床版橋	4.5	5.2	2016	Ⅱ	2021	2025	2029	2029	橋面防水工等	4
金峰郷橋	郷線	1957	RCT桁橋	8.4	4.8	2016	Ⅱ	2021	2026	2029	2029	橋面防水工等	4
下古野橋	垂門天子線	1993	PC床版橋	13.6	8.7	2016	I	2021	2026				
大井手橋	野上柿の木原線	1994	PCT桁橋	31.2	6.2	2015	I	2020	2025				
田ノ原橋	上片山線	1950	RCT桁橋・RC床版橋	16.0	5.5	2014	Ⅲ	2019	2024				
川尻橋	仁保津線	1958	RCT桁橋	12.5	10.1	2014	Ⅲ	2019	2024				
権地橋	権地線	1958	RCT桁橋	45.1	6.8	2015	Ⅱ	2020	2025	2026	2026	橋面防水工等	9
芋堀橋	芋堀線	1998	PC床版橋	11.0	6.2	2016	I	2021	2026				
平皇橋	芋堀線	1999	PC床版橋	22.6	6.2	2015	Ⅱ	2020	2025	2026	2026	橋面防水工等	6
芋堀西橋	芋堀線	1999	PC床版橋	11.5	6.2	2016	I	2021	2026				
芋堀橋	芋堀線	2000	PC床版橋	17.8	6.4	2015	Ⅱ	2020	2025	2026	2026	橋面防水工等	6
柿の木原橋	野上柿の木原線	1988	PC中空床版橋	29.8	5.2	2015	Ⅱ	2020	2025	2029	2029	橋面防水工等	6
片戸橋	戸根片山線	1962	RCT桁橋	28.8	3.3	2014	Ⅲ	2019	2024				
沖大町1号1号橋	沖大町1号線	1996	PC床版橋	6.9	5.0	2017	Ⅱ	2022	2027	2026	2026	橋面防水工等	4
大平1号橋	大平線	2007	溝橋	2.5	17.2	2017	Ⅱ	2022	2027	2029	2029	橋面防水工等	7

橋梁名	路線名	架設年 (西暦)	橋梁形式	橋梁緒元		点検結果		点検計画		補修計画(履歴)			
				橋長 (m)	全幅 (m)	最新 点検年度	判定	2巡目	3巡目	着手 年度	完了 年度	補修内容	概算費用 (百万円)
山免橋歩道橋	細野大町線	1975	PC床版橋	14.9	2.6	2015	I	2020	2025				
猫屋橋	大町合の川線	1938	PCT桁橋	10.8	5.6	2017	II	2022	2027				
新猫屋橋	大町合の川線	1968	PCT桁橋	20.2	5.5	2017	II	2022	2027				
石舟橋	石ヶ谷渋川線	1983	PC斜材付πラーメン橋	37.8	4.0	2014	II	2019	2024				
山口橋		不明	RC床版橋	7.0	4.6	2019	II	2019	2024				
水道橋		不明	PCT桁橋	18.0	7.2	2019	II	2019	2024				
西久米線2号橋	西久米線	不明	RC床版橋	7.0	4.2	2019	II	2019	2024				
栗ヶ迫3号線1号橋	栗ヶ迫3号線	不明	RC床版橋	2.3	4.6	2019	II	2019	2024				

※定期点検は5年毎に1回の計画ですが、3巡目からの点検費用の平準化を目的に2巡目に2回点検する橋があります。

※補修計画は事後保全型の補修(着色なし)と予防保全型の補修(水色)を計画しています。

※古市大橋は南北エレベーター等を含む



橋梁の紹介

旧堀川橋（堀川開門橋）

所在地：周南市大字櫛ヶ浜地内

路線名：現 市道櫛ヶ浜中央線

完成年：1932年（昭和7年）

橋梁形式：可動橋

現在の堀川橋は固定されているが、以前は可動橋として活躍していた。

写真は旧堀川橋の渡り初めの様子である。